

^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド

Ver.2.63 / Ver.2.62 / Ver.2.61

【商奉行∨ ERPの機能アップ内容】	
請求書に「非課税等対象額」を出力できる機能を追加	2
請求書発行の一覧画面・請求一覧表に「御買上額(非課税等)」を追加	4
請求書のオリジナルフォームに「非課税等対象額」を印字できる項目を追加	4
得意先元帳で、各計行に「税抜売上金額・消費税」「税率ごとの内訳」を出力できる機能 を追加	7
得意先元帳で集計する内容を「掛売上」「現金売上」「クレジット売上」から選択できる 機能を追加	9
得意先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、各計行に「税抜売上金額・消費税」 「税率ごとの内訳」を印字できる項目を追加	9
【商奉行∨ ERPの機能アップ内容】	
支払明細書に「非課税等対象額」を出力できる機能を追加	11
支払明細書発行の一覧画面・支払一覧表に「仕入額(非課税等)」を追加	13
仕入先元帳で、各計行に「税抜仕入金額・消費税」「税率ごとの内訳」を出力できる機能 を追加	13
仕入先元帳で集計する内容の選択肢を「仕入」「買入」から「掛仕入」「現金仕入」「未 払買入」「現金買入」に拡張	15
仕入先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、各計行に「税抜仕入金額・消費税」 「税率ごとの合計」を印字できる項目を追加	16

● 請求書に「非課税等対象額」を出力できる機能を追加

請求書に、【御買上額合計】の内訳として、「非課税等対象額」を出力できるようになりました。

非課税等対象額とは、以下の売上伝票の売上金額です。

非課税	[売上伝票 - 税処理]画面の課税区分が「非課税」
免税	税額通知が「免税」
不課税	税額通知が「無税」

出力する場合は、[条件設定]画面の[出力設定]ページで[出力項目...] ボタンをクリック し、[明細請求書・伝票請求書]ページの非課税等対象額で「出力する」を選択します。

フォーム構成	請求書フォーム	()()()()()()()()()()()()()()()()()()()
• BT	0004 [[(4126] # 第时始目表示書	
0 請求先ごと	(出力項目(b))	● ① [出力項目] ボタン
n Baan	建学者基出名	クリックします。
• ET	000000001 OB CANA 1	-
う 請求先ごと	\sim	
ETARIHE	請求書発行。出力項目	
2019年11月1日	全般 明細胞素素書 明細胞素素 化素調素素	春 由計算末春
anista .	の品書上の優異	入全伝業明細
日本書を発行する	※出力する ○出力しない	● 出力する ○ 出力しない
E-T-M2	入金伝掌上の操奏	戦送メッセージ
	またまち ○ 出力しない	● 出力する ○ 出力しない
ELERBIT	御賀上師・御入金師合計	税率ごとの消費税額
11878/1	まカする ② 出力しない	・出力する 〇 出力しない
	JISPECHITESI	经回双上额·转回双上额合計
	● 出力する ○ 出力しない	● 出力する ○ 出力しない
	ほの内保にとの小け	得意先小社の得意先名
フォーム選び フォームを取り フォームを取り フォームを取り	● 出力する ○ 出力しない	· 博意先名1 · ② 博意先名2 · ③ 南方
R-Dres Q	非課税等対象額で	0K TA245 (18/3E0068
	「出力する」を選択します。	いには影響しません。

カ客様コー	FN6 000	05			青	求		書		No	1
	220-	0.0 4 5		162-602	(発行	E 19	年 11	月 7	日)		
1	3 3 0 -	-0845		東京都和	2 所宿区西第	所宿6	TES	番1号			
埼3	E県さい	たま市大宮区仲町		住友不测	协產新宿2	1-7	タワー	÷.			
埼3 大1	E 商事核 『支店	9式会社 様		OBC TEL:03-	8事株式4 3342-188	2社 O FAX	:03-3	342-187	4		
							300	支払期	1 : 1	9年11月	29日
部度をいが	トルブボ	います。下記の通り削減ない	明細	金額欄:金額 (19 年 1)	新は税抜金 0 月 31 1	額で	† . ⊕)			PAG	BE
前日常語	* #	做入全額 調	9 EL /	医引换丝金额	税推费	1.64		消费税额		今日朝	請求部
52	0, 902	500, 000	0	20, 902		67,7	00	3, 9	35		92, 53
年月日	医原胞	A	1	3	8 <u>9</u>	華位	1 0.	9	Ì	\$	\$5
1910 1	101	紙コップ		10%	5	國	-	130			6, 50
1910 1	101	ダージリン紅茶		8X 65	6	0缶		770			46, 20
1910 1	101	値引き		10000000							-5,00
_		(10% 分值引		-		-					-61
		(0.94% 37 10.9)	-	(伝票計)		-			0		-9, 38 51, 63
-		毎度ありがとうござい	ます。								
101012	100			_			-		-		
191012	140	/ルミ銀4点歩行状		伝報計1		24		10,000	10		20,00
		毎度ありがとうござい	ます。	an open to a							20,00
191031	12	*御入金[銀行振込] 9月請求分		-					1	5	00,00
		/%T6####AH		17 N			294	W Les			71 63
		She ranking the barrange and		5 K /			(30	入金額		5	00, 00
		【御賀上額合計】	-		1						71,63
		門消費税額等	(課税対)	象额:	47,700				5		3, 93
_		848 4	i		5,884				12		3 34
		内非課税等額	(非課税)	等対象額:	20,000				1		0,03
		【御入金額合計】				12				5	00,00
		総御賀上額(税抜)									72, 70
		(値引・返品(税抜)									5,00
		4-5 GH NF 1- 97 / 4H ++->									0.01 00.0

※画面は、[請求書発行]メニューの画面です。

≪ 関連メニュー ≫

・[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニュー

・[販売管理]-[請求締処理]-[請求書再発行]メニュー

請求書発行の一覧画面・請求一覧表に「御買上額(非課税等)」を追加

[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューの一覧確認画面や[販売管理]-[請求締処 理]-[請求一覧表]メニューで、「御買上額(非課税等)」を出力できるようになりました。

- 〇[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューの場合は、一覧確認画面の 設定 を押し、[請求書発行 - 設定]画面の[出力設定]ページで設定します。
- 〇[販売管理]-[請求締処理]-[請求一覧表]メニューの場合は、[請求一覧表 条件設定]画 面の[出力設定]ページで設定します。

BWMB		20.200		(CORNER)	D	
186 1719 0D	全级时(小)	項目名 出入全部 (第111年1月	(X)	2-51(8)	¥(D)	
1012-1012081 時代語名 (35) 1018日第 (35) 17者発行方法	COMBE COMPERE	第三日本 第二日本 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	A V	1029848	Ø	
面間上舗を続込みで出力する 個人全額に同型鍋も含める	出力す 選択し ※項目	「る項目を通 った項目が を選択して	触して[選 [選択済項目 [▲] [▼] ∛	択] ボタンを] に追加され [押すと、項目	:クリックす います。 の並び順を3	ると、 変更できま
	菜肥 4日		1	Risis		
	室村市日 市日名 市東上5 市東上5 市東上5 市東1 市東1 市市市	8 (02) 8 (03) 8 (03) 8 (03) 8 (03) 8 (03) 8 (03) 8 (03)	2017(2) 2017(2) 2017(2)	R. 3.38 B &	*	

コード 名称			御育土植 (余課祝等)	油費稅耕等	消費院経済 (105)	消費税結準(約4日)
≥ (合計)	1,187,200	129,450	40,000	128.836	118,720	10,116
0001 太平洋食品样式会社 机模支店	65,000	80,250	0	12,920	6,500	6,420
0002 样式会社岩手座黨 横浜支店	0	0	40,000	0	0	0
0003 样式会社茨硫電機 水戸支店	680.000	0	0	68.000	68.000	0
0004 群馬事務機株式会社 名古屋支店	0	0	0	0	0	0
0005 埼玉商事样式会社 大宮支店	2.600	46.200	0	3.956	260	3,696

※請求一覧表では、Ver.2.59以前のバージョンで請求書発行済みの履歴は、今回追加さ れた項目は空欄で出力されます。

出力する場合は、[販売管理]-[請求締処理]-[請求締取消]メニューで請求締を取り消 し、[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューで請求書を発行しなおします。

● 請求書のオリジナルフォームに「非課税等対象額」を印字できる項目を追加

請求書をオリジナルフォームで印刷する場合に、「非課税等対象額」を印字できるようにな りました。

非課税等対象額とは、以下の売上伝票の売上金額です。

非課税	[売上伝票 - 税処理]画面の課税区分が「非課税」
免税	税額通知が「免税」
不課税	税額通知が「無税」

[オリジナルフォーム]-[請求書座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。 〇請求書の形式が「明細請求書」「伝票請求書」「明細請求書(Webレター用)」の場合

- [OO]-[請求書ヘッド]-[鑑金額]-[消費税額内訳]-[(非課税等分)御買上額]
- ·[OO]-[請求合計]-[御買上·御入金合計]-[非課税等対象額]
- ※「〇〇」の部分は、請求書の形式が表示されます。

〇請求書の形式が「合計請求書」の場合

・[合計請求書]-[請求書ヘッド]-[鑑金額]-[消費税額内訳]-[(非課税等分)御買上額]

例えば、テンプレートデータの「[ORG-4126] 単票明細請求書(区分記載請求書)」に対して、【御入金額合計】の上の行に「非課税等対象額」の項目を追加する場合の手順を説明します。

- 基本設定
 を押し、[明細領域設定]ページの明細・合計段数の「請求合計」の段数を 「9」→「10」に変更します。
- 2. 【御入金額合計】から「純御買上額」の行を1行下にずらします。

	(計) 外税額 (外税対象額 (外税対象額)	: 99,999,999,999)	99,999,999,999 99,999,999,999
0_	(即員上額合計) 内消費税額等 (課税対象額 【測入金額合計】	: 99,999,999,999) 99,939,699,999)	(99,939,939,939 99,939,939,939
	641-77 使御賀上朝	89,989,988,989)	99,999,999,999 99,999,999,999
	度51 返品 英御賀上額		88, 999, 999, 999

 複数の項目を一度に移動するには、以下の操作を行います。
 ①「【御入金額合計】」の左側で左クリックします。
 ② 左クリックしたままマウスを動かし、「純御買上額」の金額項目の右側で左クリックを館します。
 ③ 選択した項目が赤枠で囲われます。キーボードの「↓」キーを押し、選択した項目を1行下に ずらします。



1	[#+]			99,999,999,999
	外税額	(外税対象額:	99,999,999,999)	99,999,999,999
	【御頁上額合計】 由法書昭刻第	(1000-04-04-05-	00 000 000 000	98,999,999,999
	10% 分	(CEEDER SHERE .	98, 899, 989, 989	(99,999,989,999
	【御入金輔各計】	(99,999,999,999)	99,999,998,999
	स्वास देख			99,999,999,999
	直引・返品			39,999,989,999
	時期其上額			99,939,939,999

3. [明細請求書]-[請求合計]-[御買上・御入金合計]-[非課税等対象額]を配置し、位置や サイズを調整します。



お客様コー	FNa 000	05			青	求		書		No 1
1	330-	-0845		163-603	(発行	8 19	年 11	月 7	8)	
10.7	c III. At L	たままを安定品町		東京都道	所宿区西洋	所宿6	THS	番1号		
16.5	L M C Y	TC TID A BIA HA		IL A, TH	60.00C AVE 160 -	4 - y :				
埼3 大2	E 商事務 1支店	《式会社 様		OBCi TEL:03-	6事株式分 3342-188	会社 90 FAX	03-3	342-187	1	
							- 50	文払用日	: 19	中11月29日
部度ありが	とうござ	います。下記の通り保護	求申し上げが	明細金額欄:金1	質は税抜き 0 月 31	2額です	۲. 9)			PAGE
*	*#	做入全額 即		差引級基金額	税救付	8頁上8		消费税额等		今日日は水田
52	0, 902	500, 000	0	20, 902		67, 7	00	3, 93	5	92, 53
年月日	医原胞		a	8	학 보	華位	単	9	1	全 (II)
1910 1	10	紙コップ	1	10%	5	回倒		130		6, 50
1910 1	101	ダージリン紅茶	1	8X 65	6	0缶		770		46, 20
1910 1	101	値引き								-5,00
_		(10% 分值引 (8002 公補引								-61
		(0.44E)/ (0. 7)		【伝票計】					<	51, 63
		毎度ありがとうごさ	います。	and a state of the					100	
191015	140	し アルミ製4点歩行村	t t			2本		10,000		20.00
			a com	【伝媒計】					<	20,00
101031	24	毎度ありがとうごさ	います。							500.00
191031	-	9月請求分							1	500,00
-		《埼玉商事株式会社		様)			< 30	質上額:		71,63
							[御	入金額:		500,00
		【御賀上額合計】	-		10440					71,63
		門消費税額等	(28.8	2对象额:	47,700	0)			5	3, 93
-		8548 分	i	una recent	41,816	5			6	3.34
		内非課税等額	(非計	現税等対象額:	20,000	0)				
		【师人金額合計】		Contraction of the local distance of the loc		1				500, 00
		紀御賀上額(税抜)							100	72,70
		(473], 近月 (出社)								5 00
		4531 9 1 85 (45 14)								67.70

得意先元帳で、各計行に「税抜売上金額・消費税」「税率ごとの内訳」を出力できる機能を追加

[販売管理]-[得意先元帳]メニューの各計行(売上伝票合計・月計・得意先小計(〇〇小 計)・合計)に、「税抜売上金額・消費税」「税率ごとの内訳」を出力できるようになりま した。

上記の機能追加に伴い、各計行(売上伝票合計・月計・得意先小計(〇〇小計)・合計)を 出力するかは、[条件設定]画面の[出力設定]ページから[計行設定]ページに変更されまし た。

※以下のすべての条件を満たすと、得意先小計の名称は「プロジェクト小計」に変わりま す。

- ・『個別案件管理オプション』をお使いの場合
- ・[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューで、「プロジェクト使用設定」の売上 伝票と入金伝票の両方にチェックが付いている場合
- ・[得意先元帳 条件設定]画面の[基本設定]ページで設定する請求先内の表示方法が 「プロジェクト別」の場合
- ※プロジェクトの名称は、[コード桁数・項目名称設定]メニューで変更できます。

信息先元绪·朱件社	9.Z						
基本設定出力	RE 計行設定				-		
①売上伝菜合計					() (Y)		
出力		o 75	OLUU		印刷稿(图)		
段排壳上金额	・清費税の出力	● する	0 L411				
税率ごとの内	訳 出力	● する	0.640		3-4,(進住(Č)		
(7) Att							
出力		. 75	0 640				
极执売上金額	・清費税の出力	* 75	0 640				
「秋車ごとの内	娘出力	* 75	OLAN				
③神意无小时		(1992)					
出力		. 10	CLAN				
税获売上金額	・消費税の出力	* 75	0 1411				
税率ごとの内	訳出力	a 75	O LAN				
(4) att							
出力		* 75	OLUU				
校排売上金額	・清費税の出力	● する	ocan	-			
税率ごとの内	訳出力	a 73	0.40	1			
8#	a-f	¥6		7	油費社	1	
(E.WWo-	鼎品名	0/23	<		希上全耕	入会会群	動
	1.562.00.0		接起线雨	122			520,902
2019/10/ 1	S-10032 ダージリン41茶	•	770	60 35	3,696	未入会	570,798
2019/10/ 1	H-80020	e	130	20	260		
14)1	構立ップ	11111天上金額:	48,800 (ART)	8	2,600	未入室	573,650
	10x 51		2,600		2,860	① 売上伝票台	186
	1.145. 71	-	40.100		47,000		_
-	[10,F11]	和建築上金額:	48,800 (高貴統:)		52,756	0	-
	8182 57	L	46.200		49.006	Ø	12+
	600						
	埼玉縣寨祥式会	t .					
	大宮支店		40.000 (a mts.)		52,354	0	
	10% 57	State and a state of the	2,600		2,660		
	C INE 9	C	46.200		49,105	(3) 得意	无小計
	(810)	(HUS LOD)	41.500 (ARTI)		52,756	0	
	10x 9	Charles and an a	2,600		2,060		
	6 SMR2 53	(45,200	_	49,005		ET.

● 得意先元帳で集計する内容を「掛売上」「現金売上」「クレジット売上」から選択 できる機能を追加

[販売管理]-[得意先元帳]メニューで集計する売上・入金の内容を「掛売上」「現金売上」 「クレジット売上」から設定できるようになりました。

「掛売上」「現金売上」「クレジット売上」から、集計したい内容だけにチェックを付けま す。

Nat Well			in the co
#BER=F	(末端日		Enilistik (g)
38.21 \$252	2018年10月1日	2019年10月01日	
建求先到	- # 23	~ # 12	2-)、(集体)
1117日日			
2. 静地上	[2] 現金売上	白クレジット売上	

チェックによって、以下の売上伝票・入金伝票が集計されます。

集計内容	売上伝票	入金伝票
上	伝票区分が「掛売上」の 売上伝票	伝票区分が「売掛金」の 入金伝票
現金売上	伝票区分が「現金売上」 の売上伝票	
クレジット売上	伝票区分が「クレジッ ト」の売上伝票	伝票区分が「クレジッ ト」の入金伝票

・ 得意先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、各計行に「税抜売上金額・消 費税」「税率ごとの内訳」を印字できる項目を追加

得意先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、各計行(売上伝票合計・月計・得意先 小計(小計)・合計)に「税抜売上金額・消費税」「税率ごとの内訳」を印字できる項目が 追加されました。

[オリジナルフォーム]-[得意先元帳座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。

- 〇「売上伝票合計」に追加された項目
 - ・[得意先元帳]-[売上伝票計]-[伝票計]-[税抜売上伝票計]
 - ・[得意先元帳]-[売上伝票計]-[伝票計]-[消費税伝票計]
 - ・[得意先元帳]-[売上伝票計]-[伝票計]-[税率別金額内訳]-[(●%分)売上伝票計]
 - ・[得意先元帳]-[売上伝票計]-[伝票計]-[税率別金額内訳]-[(●%分)税抜売上伝票計]
 - ・[得意先元帳]-[売上伝票計]-[伝票計]-[税率別金額内訳]-[(●%分)消費税伝票計]
- 〇「月計」「得意先小計(小計)」「合計」に追加された項目
 - ·[得意先元帳]-[OO]-[税抜売上金額OO]
 - [得意先元帳]-[〇〇]-[消費税〇〇]
 - [得意先元帳]-[〇〇]-[税率別金額内訳]-[(●%分)売上金額〇〇]
 - ·[得意先元帳]-[OO]-[税率別金額内訳]-[(●%分)税抜売上金額OO]
 - [得意先元帳]-[〇〇]-[税率別金額内訳]-[(●%分)消費税〇〇]
 - ・[得意先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]-[税抜売上金額〇〇(△△)]
 ・
 - ·[得意先元帳]-[OO]-[伝票区分別金額内訳]-[消費税OO(△△)]

- ・[得意先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]-[税率別金額内訳]-[(●%分)売上金額〇〇 (△△)]
- ・[得意先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]-[税率別金額内訳]-[(●%分)税抜売上金額
 〇〇(△△)]
- ・[得意先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]-[税率別金額内訳]-[(●%分)消費税〇〇 (△△)]
- ※「●」の部分は税率です。「10%」「8%軽」「8%」「5%」「3%」「-%(非課税・免 税・不課税)」の各項目が追加されています。
- ※「〇〇」の部分は計行です。「月計」「得意先小計(小計)」「合計」の各項目が追加さ れています。
- ※「△△」の部分は伝票区分です。「掛売上」「現金売上」「クレジット売上」の各項目が 追加されています。
- ※上記の機能追加に伴い、フォルダ名が変更されています。
 - ·変更前:[得意先元帳]-[OO]-[内訳金額]
 - ·変更後:[得意先元帳]-[OO]-[伝票区分別金額内訳]

● 支払明細書に「非課税等対象額」を出力できる機能を追加

支払明細書に、【仕入合計】の内訳として、「非課税等対象額」を出力できるようになりました。

非課税等対象額とは、以下の仕入伝票の仕入金額です。

非課税	[仕入伝票 - 税処理]画面の課税区分が「非課税」
免税	税額通知が「免税」
不課税	税額通知が「無税」

印字する場合は、[条件設定]画面の[出力設定]ページで[出力項目...] ボタンをクリック し、[明細支払明細書・伝票支払明細書]ページの非課税等対象額で「印字する」を選択しま す。

フォーム違訳	支払明細書フォーム	M		Ant
• 固定	0001 [和加速式/和	liez	-	
◎ 支払先ごと		出力項目(約]	- ① [出力項目	1] ボタンを
医出名谋 权	支払明練書產出名		90990	12.9 0
· Di	000000001 OBCAS	(株式会社) 支払期総書発行、出力	20	
◎ 支払先ごと		全統 明細支払用	#書 #Rid支払用#書・日	2至支北纬總書 会計支北纬編書
支払利總書発行日		支援 仕入伝票上の接要		支払伝要明確
2018年11月1日	ī l	B . 0775	◎即手しない	● 印字する ② 印字しない
死行地 序		支払伝導上の接換		親込メッセージ
支払明細書を発行	する風味 観道	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	◎ 印手しない	 8年75 6年140
\$ 11.mlR		仕入・支払合計		税率ごとの消費税額
内试用单位 住入	я ·) (0 0F75	◎印手しない	● 印手する ① 印手しない
住入伝源日付		Be HIRKSISS		经仕入高。纯仕入高合計
• 精賞日付	◎ 住入日付	a a 0775	◎印手にない	 部年する 〇 部年しない
		支払内は見ことの小	a di seconda di second	住入先小計の仕入先名
オーム選択	が「支払先ごと」の場合	0 0775	0 8FL40	● 住入先名1 ◎ 住入先名2 ◎ 南方
○ フォームを指定 ○ フォームを指定 (素⇒[lpace]キー/	した場合は、そのフォームが20 しない場合は、フォームごとい * 1日4日→ 日本作訳明1 ボタン	EAL ② 非課税等対象 「印字する」	?額で を選択します。	

お客様コー	FNo. [01	10]	支	払	明	細		書					
₹98	0-0000			(発行日	2019年	11月 71	1)			No.	1		
宫城		青葉区			163 東) 住:	1-6032 京都新香 友不動斎	医育	5新宿6丁 8オークタ	- 日8番1号 ワー	66			
株式 仙台	会社田町 支店 樽	商事			O TEI	B C 商利 L:03-33	F株3 42-1	C会社 880 FAX:0	03-3342-187	4			
(2019年	10月31日	- 織切分)							支払予定	日::	2019年11	2月30	E
前回支持	残离	支払額	調整額	差	引繰越金	新	見抜け	主入额	消費税額	Ģ.	今回支	払残(6
6,3	96, 292	500,000		.0	5, 890,	292	_	48,500	2	391	5,	941, 1	8
明細金額	欄: 会影	は税抜金額です。									PAGE		
年月日	伝票No.		商品名			数:	k	単位	単価		全額	1 -	
19/10/ 1	н	[紙コップ	1		10%		50	個	130			6, 50	ò
19/10/ 1	:	ダージリン紅茶	÷.		85.42		60	缶	450		2	7,00	0
19/10/ 1	14	 値引き (10% 分値) (8%軽 分値) いつもお世話にた 	」 別 別 なっており	+])ます。						¢	3	5,00 -97 4,03 0,89	0)0)12
19/10/15	к	し アルミ製4点歩1	7枝 【伝源1	+1			2	*	10,000	2	20	0,00	0
19/10/31	11	いつもお世話にた *支払[銀行振込] 9月支払分	なっており	ます。						[50	0,00	0
		《株式会社田町》	货事		様)				<仕入: 【支払:		5 50	0, 89 0, 00	1
		【仕入合計】 内消費税額等 10% 分 8%軽 分 内非課税等額	(課,税) ((非課,	対象額: 見等対象	頪:	28,500 5,530 22,970 20,000				((5	0,89 2,39 55 1,83	1138
		【文払合計】									50	0,00	0
		紀仕入高 (税)	友)								5	3, 50	0

※画面は、[支払明細書発行]メニューの画面です。

≪ 関連メニュー ≫

・[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニュー

・[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書再発行]メニュー

支払明細書発行の一覧画面・支払一覧表に「仕入額(非課税等)」を追加 [仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニューの一覧確認画面や[仕入管理]-[支払締 処理]-[支払一覧表]メニューで、「仕入額(非課税等)」を出力できるようになりました。

〇[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニューの場合は、一覧確認画面の

肥満日		课税清理目		ED\$04(2)	in the second	
4H.S.		118	14			
t入類 (01)	全球的(A)	支払:50		2-1-147210		
PASE CILERCED	directo	推行目前的主体	a 🔺		-	
CD WEIGHT		性入歸 性入歸(HD)				
and and a state of the	全有目的(L)	住入50 (138D)	Y			
仕入鎮を税込みで出力する 支払時に調整値も含める	出入19 選択し ※項目 朝8	る項目を選 た項目が [j を選択して [訳して[選択] 選択済項目] [▲][▼]を押 (2005年11)	ボタンをク に追加されま すと、項目の	リックする す。 並び順を変! 】	。と、 更できます。
仕入類を秘込みで出力する 支払額に調整額も含める	山ノ9 選択し ※項目 #86 世入録 世入録 世入録 世入録	る項目を選 た項目が [5 を選択して [10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	 探して「違択] 選択済項目」 (型:24年) (型:244) (型:244)	ボタンをク に追加されま まと、項目の (10)	リックする す。 並び順を変!]]	。と、 更できます。

コード 名称	校園仕入園 (105)	和政士入國 (15년)	仕入職(弁課税等)	AREEDW		ARGES (858)
8 (cit)	146.500	132,380	50.000	25.240	14,650	10,580
0101 转式会社五反田雇業 東京支店	70,000	8,900	0	7.710	7,000	710
0102 新宿物理株式会社	0	0	50.000	0	0	0
0103 港南興業株式会社 東京支店	68.000	0	0	6.800	6.800	0
0104 川崎縣合林式会社 神奈川支店	0	74,000	0	5.920	0	5,920
0105 名古屋典寓样式会社 名古屋支店	8,500	49,500	0	4.810	850	3,960

※支払一覧表では、Ver.2.59以前のバージョンで支払明細書発行済みの履歴は、今回追加された項目は空欄で出力されます。

出力する場合は、[仕入管理]-[支払締処理]-[支払締取消]メニューで支払締を取り消 し、[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニューで支払明細書を発行しなお します。

仕入先元帳で、各計行に「税抜仕入金額・消費税」「税率ごとの内訳」を出力できる機能を追加

[仕入管理]-[仕入先元帳]メニューの各計行(仕入伝票合計・月計・仕入先小計(〇〇小 計)・合計)に、「税抜仕入金額・消費税」「税率ごとの内訳」を出力できるようになりま した。

上記の機能追加に伴い、各計行(仕入伝票合計・月計・仕入先小計(OO小計)・合計)を 出力するかは、[条件設定]画面の[出力設定]ページから[計行設定]ページに変更されました。 ※以下のすべての条件を満たすと、仕入先小計の名称は「プロジェクト小計」に変わりま す。

- ・『個別案件管理オプション』をお使いの場合
- ・[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューで、「プロジェクト使用設定」の仕入 伝票と支払伝票の両方にチェックが付いている場合
- ・[仕入先元帳 条件設定]画面の[基本設定]ページで設定する支払先内の表示方法が 「プロジェクト別」の場合

※プロジェクトの名称は、[コード桁数・項目名称設定]メニューで変更できます。

	設定					
基本缺定 出力	設定 計行設定					
1 住入伝家合計	-				())))))))))))))))))))))))))))))))))))	
出力		0 75	0 L4U		ED.BIW(E)	
税获仕入金制	語・清費税の出力	@ 75	0 640			
税率ごとのの	本 訳出力	a 75	● しない		3-4.(麦珠(Č)	
() RH			21			
3821		0 75	0.040			
RB(t) xt	語・演算校の出力	a 75	0.140			
「日本ごとのの	tiles the	ath	0.1.40			
Latecon	and //		O Grace			
3 住入先小計						
出力		0 78	OLAU			
税扶仕入会	論・清費税の出力	0 JS	○ しない			
税事ごとのP	和我出力	* 75	0 640			
() att						
出力		0 75	© しない			
税获任入金售	■·清費税の出力	* 75	0 640			
税率ごとのの	和常出力	• 75	OLAU	1		
				21		
日付 位置No.	コード 商品名	¥ B			(A音)秋 住入宝課	A5520 198
81 6.1%	コード 商品名	*4		HAMAR I	. (4) (4) (1) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	31.61.21.01 Multi 5.736.30
2018/10/15 1048	コード 商品書 5-1002 ダージリンAI美	*4	5 0	HADSE	・A田林 (12入金4年 100 3,600 街 年,000	<u>たしには</u> <u>たしには</u> 5.7%5.50 単定乱 5.644.90
2019/10/15 2019/10/15 1048 2019/10/15	ロード 県島市 S-10022 ダージリン紅菜 T-1505 紙コップ	*13	4 50 10	13.8 w (1) HRADSE	・APF18 (セン注目) 100 3・400 25 年のの 500 3・500 6 第、500	
2018/10/15 2018/10/15 1048 2019/10/15 1048	ロード 単品名 5-10022 ダージリン41単 1-15015 様ユッブ (仕人注意合わ)	* (3 * * *	450 20 20,000 通費程:	63.8 # 12 #8.85%	100 3.400 20 8.400 20 8.400 50 9.500 61 20.000 51 100	
2018/10/15 2018/10/15 1048 2018/10/15 1048	コード 単数5 5-10022 ダージリン42単 1-15015 構立ップ (12.3 (三単山191) (10.5 分 上192 (分	* 13 * * *	450 70 80,000 (ABDS : 35,000 40,000	13 # 10 Hit ADTS(R) 72,100 3,500 3,500	100 3.400 35 4.000 36 4.000 30 9.500 48 95.000 37.100 30.500 40.500 40.500	大払当時 NE 年大払 5.78.20 年大払 5.644.80 未大払 5.664.80 東大払 5.664.80 東大払 5.664.80 東大払 5.664.80
E 15 2018/10/15 2018/10/15 1048	コード 用品名 ダージリン41単 T-15015 紙コップ (セス/日本315) (セス/日本315) (セス) (10月11)	**** * * !!!!!!!! \ #!!! :	450 70 20,000 高度校: 25,000 40,000 高度校:	13 % # (2 # # (2 # # 20 # # 20 # # 20 # # 20 8 . 500 3 . 500 3 . 500 3 . 500	2417818 (12.3.3.218 100 3.400 250 9.500 48 25.000 150 9.500 48 35.000 151,100 151,100 151,100	RELIGIN ME \$.78.30 \$.78.30 #素型 \$.64.40 #素型 \$.603.40 ① 仕入伝葉合計
E 15 2019/10/15 2018/10/15 1048		● 13 ● ● 1973年1月1日日 1973年1月1日 1973年1月1日 1973年1月1日 1973年1月1日 1973年1月1日 1973年1月1	456 30,000 (高貴智): 35,000 45,000 00,000 (高貴智): 35,000 45,000	2.13 W 49.20%(R) 7,100 3,500 3,600 7,100 3,500 3,600	・Ai野枝 192人全相 190 3、600 25 年、000 500 9、500 42 99,000 43,600 19,500 43,600 19,500 43,600 10,500 40,600 10,500 1	大区2011 NUL 水区2013 NUL 水元区 5.789.56 米元区 5.003.40 ① 仕入伝票合計
E 15 (2019/10/15 2019/10/15 1048 1048	(コード (株長5) ボージリン42単 「1-5015 経コップ (住人(2単点16) (10月11) (10月11) (10月23) (10月23)	₩13 + + 1131+1-3-0381 1131+1-3-0381 1131+1-3-0381	450 70 80,000 (AB18): 35,000 45,000 45,000	13 ₩	100 3,400 8 4,000 90 9,000 90 9,000 90 9,000 91,100 90,000 40,000 91,100 90,000 40,000	ALL 213 MAR 8大型 5.798.38 #大型 5.084.88 米大型 5.085.40 ① 仕入伝票合計 ②
E 15 2018/10/15 2018/10/15 2018/10/15 1048	コード 単語名 5-10022 ガージリン42章 1-15015 純コップ (123,15世前191) (108,57 (108,57 (108,57) (108,57	● (4 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	450 30 25.000 45.000 25.000 25.000 45.000	13 4 # 20 # 2015(R) 9,500 3,500 7,100 3,500 5,600	100 3.400 3.5000 3.50000 3.50000 3.50000 3.50000 3.500000 3.5000000000000000000000000000000000000	大払当13 N.E. 年末31 5.780.28 非末31 5.064.86 米文31 5.005.46 ① 仕入伝票合計 ○
E15 2018/10/15 2018/10/15 1048		₩14 (* (* (*))))))))))))))))))))))))))))))	450 30 25.000 45.000 00,000 35.000 45.000	13章 # 12 # 42時頃前 7,100 3,500 3,500 3,500 3,500	2417814 (12.3.3.218 500 3.400 35 45.000 500 9.500 48 30.000 48.100 30.500 40.000 40.000 40.000	RELIET ME 5.780.00 5.780.00 #充払 5.680.40 ① 仕入伝票合計 ○
2019/10/15 2019/10/15 2018/10/15 1048	コード	# 13 e e 1839 (+ λ 40 28 + 1839 (+ λ 40 28 +	455 70 80,000 (高数校: 35,000 45,000 45,000 45,000 45,000	13 18 49 20% (K) 7, 100 3,5	・Airtit ・2人童1年 100 3・600 高 45、000 500 3・500 第 25、000 第 35,000 第 35,000 第 45,000 第 45,000 第 45,000 第 45,000 第 45,000 第 50,000 10,000	★LLS213 NSE 5.7%-3% #充L 5.64.6% #充L 5.683.4% ① 仕入伝票合計 ② 月計
E15 2019/10/15 2019/10/15 1048		#13 + + + +	455 20,000 (高数数: 35,000 45,000 45,000 45,000 45,000 45,000 45,000 55,000 45,000	13 ₩		ALLSER NAB 第五日 5.789.58 #五日 5.789.58 #五日 5.083.48 ① 仕入伝票合計 〇 月計
E 15 C 195-5 2019/10/15 1048 2019/10/15		# 12 (*)	450 70 10,000 高度は: 35,000 45,000 45,000 45,000 10,000 高度は: 35,000 45,000	2.100 3.500 3.500 2.100 3.500 3.500 3.500 3.500 3.500 3.500 3.500 3.500	24/3212 (12.3.2.14 100 3.400 25.00 9.500 48 95.000 95.000 49.500 49.500 49.600 49.600 49.600	ALL 213 N.S. #素型 5.780.28 #素型 5.644.88 #素型 5.000.40 ① 仕入伝票合計 ② ③ ③ ③ ③ ③ ③
2018/10/15 2018/10/15 2019/10/15 1048		● (3) ● (3) <	450 30 30,000 (ABHE: 35,000 45,000	2,100 2,100 2,000 2,	2.41914 (12.3.118 100 3.400 35 45.000 500 9.500 48.000 10.500 49.500 49.500 49.600 49.600 49.600 40.600	RELIET NEL ****** 5.790.30 ****** 5.694.40 ****** 5.690.40 ① 仕入伝票合計 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2018/10/15 2018/10/15 2018/10/15 1048		● (3 中 中 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	450 30 30,000 35,000 45,000 35,000 35,000 45,000 35,000 45,000 35,000 45,000 35,000 45,000 35,000 45,000 35,000 45,000 35,000 45,000	2,100 2,100 2,100 2,100 2,000 2,	2.47718 (92.5.218 500 3.400 50 5.000 500 9.500 48.500 48.500 48.600 87.100 85.500 49.600 87.100 85.500 49.600 87.100 85.000 49.600 85.100 85.0000 85.0000 85.0000 85.0000 85.0000 85.0000 85.0000 85.0000 85.0000 85.0000 85.0000 85.0000 85.0000 85.0000 85.0000 85.0000 85.00000 85.00000 85.0000000000	RELIET ME 年末1 5.7%.90 非末1 5.6%.90 東末1 5.6%.90 ① 仕入伝票合計 ○ ② 月計 ③ ③ ③

仕入先元帳で集計する内容の選択肢を「仕入」「買入」から「掛仕入」「現金仕 入」「未払買入」「現金買入」に拡張

今までは、[仕入管理]-[仕入先元帳]メニューで集計する仕入・支払の内容は、「仕入」 「買入」から設定していました。

今回より、「掛仕入」「現金仕入」「未払買入」「現金買入」から設定できるようになりました。

「掛仕入」「現金仕入」「未払買入」「現金買入」から、集計したい内容だけにチェックを 付けます。

い計範囲				(Y)
*日区分コード	全織日			E印刷褥(P)
集計 弗明語	2019年10月1日	~	2020年10月31日	
支払先別 👻	最 720	~	最後	(14件(C)

チェックによって、以下の仕入伝票・支払伝票が集計されます。

集計内容	仕入伝票	支払伝票
掛仕入	伝票区分が「掛仕入」の 仕入伝票	 〇伝票区分が「買掛金」 の支払伝票 〇伝票区分が「両方」の 支払伝票のうち、買掛 金の金額
現金仕入	伝票区分が「現金仕入」 の仕入伝票	_
未払買入	伝票区分が「未払買入」 の仕入伝票	〇伝票区分が「未払金」 の支払伝票 〇伝票区分が「両方」の 支払伝票のうち、未払 金の金額
現金買入	伝票区分が「現金買入」 の仕入伝票	_

仕入先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、各計行に「税抜仕入金額・消費税」「税率ごとの内訳」を印字できる項目を追加

仕入先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、各計行(仕入伝票合計・月計・仕入先 小計(小計)・合計)に「税抜仕入金額・消費税」「税率ごとの内訳」を印字できる項目が 追加されました。

[オリジナルフォーム]-[仕入先元帳座標登録]メニューに、以下の項目が追加されていま す。

- 〇「仕入伝票合計」に追加された項目
 - ・[仕入先元帳]-[仕入伝票計]-[伝票計]-[税抜仕入伝票計]
 - ・[仕入先元帳]-[仕入伝票計]-[伝票計]-[消費税伝票計]
 - ・[仕入先元帳]-[仕入伝票計]-[伝票計]-[税率別金額内訳]-[(●%分)仕入伝票計]
 - ・[仕入先元帳]-[仕入伝票計]-[伝票計]-[税率別金額内訳]-[(●%分)税抜仕入伝票計]
 - ・[仕入先元帳]-[仕入伝票計]-[伝票計]-[税率別金額内訳]-[(●%分)消費税伝票計]
- 〇「月計」「仕入先小計(小計)」「合計」に追加された項目
 - ·[仕入先元帳]-[OO]-[税抜仕入金額OO]
 - ・[仕入先元帳]-[〇〇]-[消費税〇〇]
 - ·[仕入先元帳]-[OO]-[税率別金額内訳]-[(●%分)仕入金額OO]
 - [仕入先元帳]-[〇〇]-[税率別金額内訳]-[(●%分)税抜仕入金額〇〇]
 - [仕入先元帳]-[〇〇]-[税率別金額内訳]-[(●%分)消費税〇〇]
 - ・[仕入先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]-[税抜仕入金額〇〇(△△)]
 - ・[仕入先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]-[消費税〇〇(△△)]
 - ・[仕入先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]-[税率別金額内訳]-[(●%分)仕入金額〇〇 (△△)]
 - ・[仕入先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]-[税率別金額内訳]-[(●%分)税抜仕入金額
 ○○(△△)]
 - ・[仕入先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]-[税率別金額内訳]-[(●%分)消費税〇〇 (△△)]
- ※「●」の部分は税率です。「10%」「8%軽」「8%」「5%」「3%」「-%(非課税・免税・不課税)」の各項目が追加されています。
- ※「OO」の部分は計行です。「月計」「仕入先小計(小計)」「合計」の各項目が追加さ れています。
- ※「△△」の部分は伝票区分です。「掛仕入」「現金仕入」「未払買入」「現金買入」の各 項目が追加されています。
- ※上記の機能追加に伴い、フォルダ名が変更されています。
 - ・変更前:[仕入先元帳]-[〇〇]-[内訳金額]
 - ·変更後:[仕入先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]



^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド

Ver.2.60

※ ぼマークは、おすすめする機能アップ内容や、注目していただきたい変更内容になります。

-		
	【商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容】	
1F	〇〇明細表・〇〇集計表を税率ごとに集計できる機能を追加	2
	〇〇明細表で明細の税率をチェックする機能を追加	3
	見積書・注文書の専用用紙に「税率ごとの課税対象額・消費税額」を印字できる機能を追加	3
	見積書・注文書のオリジナルフォームに「税率ごとの課税対象額・消費税額」を印字できる項	3
-	目を追加	
	【商奉行V ERPの機能アップ内容】	
	請求書発行の一覧画面・請求一覧表に「税率ごとの御買上額・消費税額等」の出力項目を追加	5
	得意先元帳で「明細ごとの税率」を出力できる機能を追加	6
-	得意先元帳のオリジナルフォームに「明細ごとの税率」を印字できる項目を追加	6
	売掛金残高一覧表で集計期間内の「税抜売上高・消費税・税込売上高」を税率ごとに出力でき	7
	る機能を追加	
R.	納品書・請求書をオリジナルフォームで印刷する場合に、明細欄外に「税率ごとの金額」を印	8
-	字できる項目を追加	
	【蔵奉行V ERPの機能アップ内容】	
	支払明細書発行の一覧画面・支払一覧表に、「税率ごとの仕入額・消費税額等」の出力項目を	9
	追加	
	仕入先元帳で「明細ごとの税率」を出力できる機能を追加	10
	仕入先元帳のオリジナルフォームに「明細ごとの税率」を印字できる項目を追加	10
Ī	買掛金残高一覧表で集計期間内の「税抜仕入高・消費税・税込仕入高」を税率ごとに出力でき	11
	る機能を追加	

I ○ ○○明細表・○○集計表を税率ごとに集計できる機能を追加

[条件設定]画面の[基本設定]ページの集計範囲に「税率別」が追加され、明細表・集計表を 税率ごとに集計できるようになりました。

例えば、売上集計表を「得意先別税率別」で集計する場合は、以下のように操作します。



≪ 関連メニュー ≫

- ・明細表(見積明細表・受注明細表・受注残明細表・売上明細表・発注明細表・発注残明 細表・仕入明細表)
- ・集計表 (受注集計表・受注残集計表・売上集計表・発注集計表・発注残集計表・仕入集 計表)

〇〇明細表で明細の税率をチェックする機能を追加

明細の税率が適切に入力されているかを確認する機能として、〇〇明細表で以下の操作を行 えるようになりました。

〇「10%」「8%軽」「8%」などの税率を指定して、指定した税率の明細だけを出力できま す。

[条件設定]画面の[詳細設定]ページの範囲指定で「税率」を選択して、集計する税率を指 定します。

〇明細の「税率」を出力できます。[条件設定]画面の[出力設定]ページの選択済項目で、 「税率」を選択します。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[見積処理]-[見積明細表]メニュー
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受注明細表]メニュー
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受注残明細表]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注明細表]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注残明細表]メニュー

※売上明細表・仕入明細表は、Ver.2.59以前で対応済みです。

見積書・注文書の専用用紙に「税率ごとの課税対象額・消費税額」を印字できる機能 を追加

見積書・注文書を専用用紙で印刷する場合に、「税率ごとの課税対象額・消費税額」を印字 できるようになりました。

印字する場合は、[OO書発行条件設定]画面の[項目設定]ページの「税率ごとの消費税額」 で、「印字する」を選択します。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[見積処理]-[見積書]メニュー
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受発注同時入力]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注伝票]メニュー
- 見積書・注文書のオリジナルフォームに「税率ごとの課税対象額・消費税額」を印字 できる項目を追加

見積書・注文書をオリジナルフォームで印刷する場合に、「税率ごとの課税対象額・消費税 額」を印字できるようになりました。

≪ 見積書座標登録 ≫

[オリジナルフォーム]-[見積書座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。

- ○[見積書]-[見積書ヘッド]-[伝票ヘッド]-[税率]
- ○[見積書]-[見積書ヘッド]-[伝票ヘッド]-[税率種別]
- 〇[見積書]--[見積書ヘッド]--[伝票計等]--[伝票計]--[税込金額(課税対象額+消費税合計)]
- ○[見積書]--[見積書ヘッド]--[伝票計等]--[伝票計]--[消費税額内訳]--[(●%分)課税対象額]
- ○[見積書]-[見積書ヘッド]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%分)消費税合計(内 税消費税+外税消費税)]
- ○[見積書]-[見積書ヘッド]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%分)税込金額(課税 対象額+消費税合計)]

- ○[見積書]-[見積書合計]-[消費税合計(内税消費税+外税消費税)]
- 〇[見積書]-[見積書合計]-[税込金額(課税対象額+消費税合計)]]
- ○[見積書]-[見積書合計]-[消費税額内訳]-[(●%分)課税対象額]
- ○[見積書]-[見積書合計]-[消費税額内訳]-[(●%分)消費税合計(内税消費税+外税消費税)]
- ○[見積書]-[見積書合計]-[消費税額内訳]-[(●%分)税込金額(課税対象額+消費税合計)]
- ※「●」の部分は税率です。「10%」「8%軽」「8%」「5%」の各項目が追加されていま す。

≪ 注文書座標登録 ≫

- [オリジナルフォーム]-[注文書座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。
- ○[注文書]-[注文書ヘッド]-[伝票ヘッド]-[税率]
- ○[注文書]-[注文書ヘッド]-[伝票ヘッド]-[税率種別]
- 〇[注文書]-[注文書ヘッド]-[伝票計等]-[伝票計]-[税込金額(課税対象額+消費税合計)]
- ○[注文書]-[注文書ヘッド]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%分)課税対象額]
- ○[注文書]-[注文書ヘッド]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%分)消費税合計(内 税消費税+外税消費税)]
- ○[注文書]-[注文書ヘッド]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%分)税込金額(課税 対象額+消費税合計)]
- ○[注文書]-[注文書合計]-[消費税合計(内税消費税+外税消費税)]
- 〇[注文書]-[注文書合計]-[税込金額(課税対象額+消費税合計)]]
- ○[注文書]-[注文書合計]-[消費税額内訳]-[(●%分)課税対象額]
- ○[注文書]-[注文書合計]-[消費税額内訳]-[(●%分)消費税合計(内税消費税+外税消費税)]
- ○[注文書]-[注文書合計]-[消費税額内訳]-[(●%分)税込金額(課税対象額+消費税合計)]
- ※「●」の部分は税率です。「10%」「8%軽」「8%」「5%」の各項目が追加されていま す。

請求書発行の一覧画面・請求一覧表に「税率ごとの御買上額・消費税額等」の出力項
 目を追加

[請求書発行]メニューの一覧確認画面や[請求一覧表]メニューで、以下の項目を出力できる ようになりました。

御買上額(10%)	御買上額(8%軽)	御買上額(8%)	御買上額(5%)
消費税額等(10%)	消費税額等(8%軽)	消費税額等(8%)	消費税額等(5%)

〇[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューの場合は、一覧確認画面の 設定 を押し、[請求書発行 - 設定]画面の[出力設定]ページで設定します。

〇[販売管理]-[請求締処理]-[請求一覧表]メニューの場合は、[請求一覧表 - 条件設定]画面 の[出力設定]ページで設定します。

例えば、10%と8%の「御買上額」「消費税額等」を出力する場合は、以下のように操作 します。



コード 名柱	REFERENCE SO	R11490年上41(105)		油酸脱制等	消費积益等 (105)	河東松田本 (848)
© (âit)	3,027,700	1,834,400	473,300	250,104	183,440	37,864
0002 株式会社岩手程業 横浜支店	268,300	0	268,300	21,464	0	21.464
0004 群馬事務機株式会社 名古皇支店	1.253.000	1.253,000	0	125,300	125,300	0
0005 埼玉商事株式会社 大宮支店	296,400	271,400	25,000	29,140	27,140	2,000
0008 株式会社千葉デンキ	0	0	0	0	0	0,

※請求一覧表では、Ver.2.59以前のバージョンで請求書発行済みの履歴は、今回追加され た項目は空欄で出力されます。

税率ごとの金額を出力する場合は、[販売管理]-[請求締処理]-[請求締取消]メニューで 請求締を取り消し、[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューで請求書を発行し なおします。

● 得意先元帳で「明細ごとの税率」を出力できる機能を追加

[販売管理]-[得意先元帳]メニューで、売上明細・入金明細の税率を出力できるようになりました。

※入金明細の税率は、入金区分が「5:値引」の場合に出力されます。

出力する場合は、[得意先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「明細ごとの税率出 カ」で、「する」を選択します。

※得意先元帳の専用用紙に「明細ごとの税率」を印刷する場合も、「明細ごとの税率出力」 で「する」を選択します。

● 得意先元帳のオリジナルフォームに「明細ごとの税率」を印字できる項目を追加

得意先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、「明細ごとの税率」を印字できるよう になりました。

※入金明細の税率は、入金区分が「5:値引」の場合に印字されます。

[オリジナルフォーム]-[得意先元帳座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。 〇[得意先元帳]-[売上伝票]-[売上明細]-[税率]

〇[得意先元帳]-[売上伝票]-[売上明細]-[税率種別]

〇[得意先元帳]-[入金伝票]-[入金明細]-[税率]

〇[得意先元帳]-[入金伝票]-[入金明細]-[税率種別]

売掛金残高一覧表で集計期間内の「税抜売上高・消費税・税込売上高」を税率ごとに 出力できる機能を追加

[販売管理]-[売掛金残高一覧表]メニューで集計期間内の「税抜売上高・消費税・税込売上 高」を税率ごとに出力できるようになりました。

税率ごとに出力する場合は、[売掛金残高一覧表 - 条件設定]画面の[出力設定]ページで、 「税率ごとの内訳を出力する」にチェックを付けます。

·····································			建肥果堆图		(EDENN(E)
項目名 入全面 与信頼 現立 一切干 間行接込 千形 相段 信礼 信礼 情報 信礼 信報 常子 (信礼) 信礼 (信礼) 信礼 (信礼) (信礼) (信礼) (信礼) (信礼	*	*###(A) %###(A) %###(A) ####(D)	項目名 國統制集 税務先上集 消費稅 税込先上集 署之16集	X X X	(1038940)**
 (福祉信頼の入会社) (福祉信頼の入会社) (福祉信頼の入会社) (福祉県市) (福祉県市) (福祉県市・入会) (福祉県市・入会) (福祉県市・入会) 	単に接続す 目付よりは ため手用す 客出わする		Asients		

3 。 名杵	接接版	税扶壳上南	消费税	我这些上高	差引线而
등 (811)	111,927,717	5,955,700	461,904	6,417,604	118,345,321
¹⁹ 太平洋食品样式会社 扎幌支店	5,536,463	810,000	0	810.000	6.346.463
10%		25,000	0	25,000	
8 %8 2		785,000	0	785,000	
◎ 0002 株式会社岩手程業 模浜支店	3,962,520	928,300	87,484	1.015.784	4.978.284
10%		660,000	66,000	726,000	
8142		268,300	21,464	289,764	

-

-

※税抜売上高・消費税・税込売上高以外は空欄で表示されます。

納品書・請求書をオリジナルフォームで印刷する場合に、明細欄外に「税率ごとの金額」を印字できる項目を追加

今までは、「税率ごとの金額」は明細欄にだけ印字できました。 今回より、オリジナルフォームで印刷する場合に、明細欄外に印字できる項目が追加されま した。

≪ 納品書座標登録 ≫

[オリジナルフォーム]-[納品書座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。

- ○[納品書]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%分)課税対象額]
- ○[納品書]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%分)消費税合計(内税消費税+外税消 費税)]
- ○[納品書]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%分)税込金額(課税対象額+消費税合 計)]
- O[納品書]-[伝票計等]-[伝票計]-[税込金額(課税対象額+消費税合計)]
- ※「●」の部分は税率です。「10%」「8%軽」「8%」「5%」の各項目が追加されています。

参考

〇「税率ごとの金額」の印字を明細欄から明細欄外に変更する場合

[オリジナルフォーム]-[納品書座標登録]メニューで 基本設定 を押し、[納品書座標登録 - レイアウト基本設定]画面の[明細領域設定]ページで「消費税額内訳の1行高さ」を「0」に変更してください。「0」に変更すると、明細欄の「税率ごとの金額」が印字されなくなります。

〇明細欄と明細欄外の両方に「税率ごとの金額」の項目を配置した場合

伝票区分や税額通知の条件によって、明細欄・明細欄外のどちらかが印字されます。

	伝票単位	明細単位	明細伝票 単位	請求書単 位	明細請求 書単位
掛売上	明細欄(アイ 内訳」フォル す。	、テムリスト内(シダ)の項目がF	の「消費税額 印字されま	明細欄外(ア ト内の「伝票 ルダ)の項目 ます。	マイテムリス 【計等」フォ 目が印字され
現金売上 クレジッ ト				明細欄(アイ 内の「消費税 ォルダ)の項 れます。	、テムリスト 記額内訳」フ 1月が印字さ

印字位置を統一したい場合は、明細欄(アイテムリスト内の「消費税額内訳」フォルダ) か明細欄外(アイテムリスト内の「伝票計等」フォルダ)のどちらかの項目を配置してく ださい。

≪ 請求書座標登録 ≫

[オリジナルフォーム]-[請求書座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。 〇請求書の形式が「明細請求書」「伝票請求書」「明細請求書(Webレター用)」の場合

- ・[〇〇]-[請求書ヘッド]-[鑑金額]-[消費税額内訳]-[(●%分)税抜御買上額]
- ・[〇〇]-[請求書ヘッド]-[鑑金額]-[消費税額内訳]-[(●%分)税込御買上額]
- ・[〇〇]-[請求書ヘッド]-[鑑金額]-[消費税額内訳]-[(●%分)消費税額等]

〇請求書の形式が「合計請求書」の場合

- ・[合計請求書]-[請求書ヘッド]-[鑑金額]-[消費税額内訳]-[(●%分)税込金額(課税対象額
 +消費税合計)]
- ※「〇〇」の部分は、請求書の形式が表示されます。

※「●」の部分は税率です。「10%」「8%軽」「8%」「5%」の各項目が追加されていま す。

蔵奉行V ERPの機能アップ内容

 支払明細書発行の一覧画面・支払一覧表に、「税率ごとの仕入額・消費税額等」の出 カ項目を追加

[支払明細書発行]メニューの一覧確認画面や[支払一覧表]メニューで、以下の項目を出力で きるようになりました。

仕入額(10%)	仕入額(8%軽)	仕入額(8%)	仕入額(5%)
消費税額等(10%)	消費税額等(8%軽)	消費税額等(8%)	消費税額等(5%)

〇[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニューの場合は、一覧確認画面の

□ 設定 を押し、[支払明細書発行 - 設定]画面の[出力設定]ページで設定します。

〇[仕入管理]-[支払締処理]-[支払一覧表]メニューの場合は、[支払一覧表 - 条件設定]画面 の[出力設定]ページで設定します。

例えば、10%と8%の「仕入額」「消費税額等」を出力する場合は、以下のように操作します。

基本課題 [III MER 图 图 10 10 11			(mm(v)	1		
出力項目 選択項目	编织演绎目		Er@W(E)	1		
#目名 (12人類 (120) (12人類 (120) (12人) (12人) (12人) (12人) (12人) (12人) (12人) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12	增佳名。 約回支扎時期。 支払期 調整期 著引局約主期 仕入期 法期代期期	r r	(325@#6(Q)	1		
海教授編 3D 出力で 日本入録を取込みで出力する 日本入録を取込みで出力する 二次に第二次回知の余める ※項目	する項目を追 した項目が 目を選択して	選択して[選択 [選択済項目] 「[▲] [▼] を#] ボタンをク! に追加されます	リックする す。 tび順を変更	と、 「できます。	
(40.4)		and an]		
(北日) (七入5) (七入5)	(10) (20)	*##(4) #21 #21 #23	Antista III			
3,0010 3,0010	88 010 88 010					
		Adden a	120 B (172)			
		A484(2)	TUNE X	3		
出力する項目を選択し、(選択)ポ		Ada(g)	Elisa 29 ang			
出力する項目を探索し、[接触]ボ (3)・(1)キーまた」ば(3)・(1)キーを押しながら保 (3)・(3)キーを押しながら保	時すると、雑誌の4	8494(D) 8470 1990 1991 1992 1995 1995 1995 1995 1995 1995		4		
出力する項目を変称し、「説明」ボ 「DAI(1)キーまたは(DAI)キーを押しながら感 (DAI(1)キーまたは(DAI)キーを押しながら感 (DAI(1)キーまた)は(DAI)ボタン	時すると、補助の4	NUSCO NUSCO		7		
出力する項目を確認し、(保密)★ (5)((1)キーまた)ま(5)(1)キーを押しながら保 証録→10(1)(2)(1)キッシ	191752. HINOI	10 5 - 10 : (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		7		
出力する項目を選択し、(選択)ボ (3)(1)キーまたは[0)(1)キーを押しながら選 加減→(3)(1)ボタン	1947年8日、1838月19日 1943年1日人間	(10) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10)	10355 259 • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	ARIXER W	川奈祝城市 (105)	河費投稿等(約較)
出力する項目を確認し、「確認」# 「ひ」(14+=また)ま(0(1)+=を押しなから強 証報→1時に取用)#タン	1977など、雑額のの 林田時代入3月 15,150,437	REALD REAL REAL REAL REAL REAL REAL REAL REAL	103.55 2.59 	AR(223,434	調査税額等 (105)	消費投獻等 (約4)
 出力する項目を確認し、「確認」# (カ)(1)キーまた」ば(0)(1)キーを押しながら返 詳細+DPh1時間(ボタン) ド (合計) 0101 样式会社五反田産業 東京支店 	BFナSと、対38650	(100) (150) (150) (150) (150) (1502,500		Anderson 1,283,434 156,210	消費を回答(105) 150,250	河景投旗等(約4 7.96
単力する項目を確認し、(確認)# (カ)(1)+-または(0)(1)+-を押しながら保 詳細→Den以明に#タン 二 ド (合計) 0101 样式会社五反田産業 東京支店 0102 新宿物屋株式会社	1835(12,250) 1835(12,250) 15,150,457 1,602,000 826,100	REALEY AND (100) 1,502,500 393,500	219.25 219 219 219 219 219 219 219 219	A R 12 13 5 7 1,283,434 156,210 73,955	用景紀版本 (105) 150,250 99,950	개운전철장 (B)년 7,98 34 51
出力する項目を確認し、「確認」# (a)((14→±た)ば(0)(1)+-を押しなから成 証報→1計(0)(1)+-を押しなから成 証報→1計(0)(1)+-を押しなから成 正報→1計(0)(1)+-を押しなから成 (合計)) ①101 株式会社五反田産業 東京支店 ①102 新宿物度株式会社 東京支店	18335(12,2430) 18335(12,2430) 15,150,437 1,602,000 826,192 1,674,000	REALEST AND CONTRACTOR CONTRACT	233 259 259 259 259 259 259 259 259 2500 432,692 0	1,283,434 1,283,434 156,210 73,965 167,400	<mark>用景紀紀年(105)</mark> 150,250 39,350 187,400	<mark>개운원태주 (8.8)</mark> 7,98 34,61

※支払一覧表では、Ver.2.59以前のバージョンで支払明細書発行済みの履歴は、今回追加 された項目は空欄で出力されます。

税率ごとの金額を出力する場合は、[仕入管理]-[支払締処理]-[支払締取消]メニューで 支払締を取り消し、[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニューで支払明細書 を発行しなおします。

● 仕入先元帳で「明細ごとの税率」を出力できる機能を追加

[仕入管理]-[仕入先元帳]メニューで、仕入明細・支払明細の税率を出力できるようになりました。

※支払明細の税率は、支払区分が「5:値引」の場合に出力されます。

出力する場合は、[仕入先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「明細ごとの税率出 カ」で、「する」を選択します。

※仕入先元帳の専用用紙に「明細ごとの税率」を印刷する場合も「明細ごとの税率出力」で 「する」を選択します。

● 仕入先元帳のオリジナルフォームに「明細ごとの税率」を印字できる項目を追加

仕入先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、「明細ごとの税率」を印字できるようになりました。
※支払明細の税率は、支払区分が「5:値引」の場合に印字されます。
[オリジナルフォーム]-[仕入先元帳座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。
〇[仕入先元帳]-[仕入伝票]-[仕入明細]-[税率
〇[仕入先元帳]-[仕入伝票]-[仕入明細]-[税率種別]

〇[仕入先元帳]-[支払伝票]-[支払明細]-[税率]

〇[仕入先元帳]-[支払伝票]-[支払明細]-[税率種別]

・買掛金残高一覧表で集計期間内の「税抜仕入高・消費税・税込仕入高」を税率ごとに 出力できる機能を追加

[仕入管理]-[買掛金残高一覧表]メニューで集計期間内の「税抜仕入高・消費税・税込仕入 高」を税率ごとに出力できるようになりました。

税率ごとに出力する場合は、[買掛金残高一覧表 - 条件設定]画面の[出力設定]ページで、 「税率ごとの内訳を出力する」にチェックを付けます。

Saur Frends			illidő(¥)			
建 肥满自	建肥液填且		(.EIRIW(E)			
構図名 ・ 秋田名 ・ 小切手 前 時行報込 手続 作記2 作記2 使用行報込 単約 低記2 使用行報込 使用行報込 量単行報し 量単行報込 量単行報し 量単行報し 量単行報し 量単行報し 量単行報し 量単行報し 量単行報し 量単行報し 量単行報し 量単行報 量単 量単 量単 量単 量 単 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量	 4) 項目名 協会特応 1) 取込売 取該仕入高 満面報 取込仕入高 取込仕入高 取込仕入高 取込仕入高 	(X) (A) (V) (X)	(32)(1842(Q)			
	接起時間	海战南	税扶仕入高	消費税	载话壮入南	
44						差引线而
(811)	60,625,230	0	1,723,600	165,508	1,889,188	82,514,418
【合計】 ※ ⁰¹⁰¹ ※ 样式合社五灰田産業 東京支店	60,625,230	0	1,725,600	165,588	1,889,188	82,514,418 62,514,418 6,091,764
(合計) ^{8 科} 式合社五灰田度業 東京支店 10x	60.625.230 4.852.764	0	1,725,600 1,127,500 1,065,000	165,588	1,889,188 1,239,000	82,514,418 62,514,418 6,091,764
(合計) (合計) (101) (104)	60.625.230 4.852.764	0	1.723,600 1.127,500 1.065.000 62,500	165.509 111.500 108.500 5.000	1,889,188 1,239,000 1,171,500 67,500	82,514,416 62,514,416 6,091,764
(合計) ※ 料式会社五阪田産業 単京支店 10% ※WE ※ 前面物度料式会社	60,625,230 4,652,764	0	1,723,400 1,127,500 1,065,000 62,500	165.588 111.500 106.500 5.000	1,889,188 1,739,000 1,171,500 67,500	82,091,704 62,514,418 6,091,704 6,449,706
(合計) ※ 样式会社五原田復興 東京支店 10x 89項2 ※ 新福助度祥式会社 10x	60.625.230 4.652.764 5.796.368	0	1,723,600 1,127,000 1,065,000 62,500 596,100	165,588 111,500 106,500 5,000 54,088	1,889,188 1,239,000 1,171,500 67,500 650,188	82,512,55 62,514,418 6,081,354 6,446,556

※税抜仕入高・消費税・税込仕入高以外は空欄で表示されます。



^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド

Ver.2.59

【商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容】	
≪改正情報≫	
新元号(改元)に対応しました。	2

商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容

● 新元号(改元)に対応しました。

改元日2019年5月1日以後の日付から、新元号の日付に切り替わります。

○日付の入力では、暦表示が和暦の場合に、入力月にしたがい元号の表示が切り替わります。
 ※4月までは「平成」に、5月からは新元号の表示に切り替わります。
 平成 31年5月 → 新元号 1年5月
 新元号 1年4月 → 平成 31年4月

- 〇画面表示や印刷、転送・汎用データ作成では、暦表示が和暦の場合に改元日以後は新元 号で出力されます。
- 〇汎用データ受入では、「日付」項目の書式が和暦形式の場合に、改元日以後は新元号の 日付で受け入れできます。

※なお、改元日以後に「平成」の日付のままでも受け入れできます。 例)「平成31年5月」は「新元号1年5月(2019年5月)」として受入



^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド

Ver.2.58

目次

【商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容】	
≪改正情報≫	
消費税10%への対応	2
軽減税率制度への対応	2
区分記載請求書等保存方式への対応	2
汎用データ受入の対応	2

商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容

● 消費税10%への対応

〇伝票日付にもとづいた税率の自動判定

伝票日付にあわせて税率を自動判定し、税率改定後もミスなくスムーズに入力できま す。

〇旧税率8%(取引先に合わせる場合や経過措置の取引)の計上 前回の8%への改定と同様に今回も経過措置が設けられています。 伝票入力時に税率を8%に変更できます。

Oアラート機能により入力ミスを未然に防止 施行日をまたいで伝票を複写・修正・リレーした場合に、確認メッセージが表示され、 適切な税率を適用できます。

● 軽減税率制度への対応

伝票入力時に、商品ごとに軽減税率8%を初期表示して迷わず入力できます。 商品ごとに税率種別(「標準」または「軽減」)を設定して対応します。 ※軽減税率の対象となる品目は、国税庁のホームページを参照

区分記載請求書等保存方式への対応

軽減税率の実施に伴い、税率ごとの区分を記載した請求書等(区分記載請求書等)の発行 が必要になります。

請求書・支払明細書・納品書で、以下の内容が出力できます。

・軽減税率の対象の商品明細に軽減フラグ(「軽」)

・税率ごとに区分した税抜価額の合計額及び消費税額等

● 汎用データ受入の対応

〇新税率10%に対応

〇軽減税率の対象となる品目の取引用に、受入項目「税率種別」を追加

「消費税10%・軽減税率対応 運用ガイド」に、2019年10月より前にやっておけることや運用に関する一連の操作手順をまとめています。

最初に目次を参照して、必要な箇所をご確認ください。

※「消費税10%・軽減税率対応 運用ガイド」は、『操作説明(ヘルプ)』の「機能追加 /改正情報」から参照できます。



^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド

Ver.2.56 / Ver.2.55
目次

※ ぼマークは、おすすめする機能アップ内容や、注目していただきたい変更内容になります。

-		
	【商奉行∨ ERP・蔵奉行∨ ERP共通の機能アップ内容】	
	ヤマト運輸(2017年)の送り状に対応	2
	【蔵奉行V ERPの機能アップ内容】	
	[在庫順位表]メニューで「在庫数量のあるもの」だけを集計する設定を追加	2
R.	証憑を関連付ける伝票を検索できる機能を追加	2
	【オプションの機能アップ内容】	
	引当機能を強化	3
	<『入出荷管理オプション』をお使いの場合>	

注意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで 利用者ごとにメニュー権限を設定してください。

商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容

● ヤマト運輸(2017年)の送り状に対応

ヤマト運輸の送り状が順次切り替わっています。 今回より、[随時処理]-[送り状印刷]メニューの送り状フォームで「0009:ヤマト運輸(2017 年)」が選択できるようになります。 ※[オリジナルフォーム]-[送り状座標登録]メニューにも、[送り状座標登録 - 複写元データ選 択]画面の「テンプレートデータ」に「[ORG]ヤマト運輸(2017年)」が追加されています。

蔵奉行V ERPの機能アップ内容

 [在庫順位表]メニューで「在庫数量のあるもの」だけを集計する設定を追加 今までは、[在庫管理]-[在庫照会]-[在庫順位表]メニューは、「在庫管理する商品すべて」 が集計の対象でした。
 今回より、「在庫数量のあるもの」だけを集計できるようになりました。
 在庫がない商品を集計する必要がない場合に、「在庫数量のあるもの」だけを集計できます。
 [詳細設定]ページの集計対象で設定します。

🔯 🎐 証憑を関連付ける伝票を検索できる機能を追加

[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票証憑一括添付]メニュー・[仕入管理]-[支払処理]-[支払 伝票証憑一括添付]メニューで、証憑を関連付ける伝票を目視ではすぐに見つけられないと きに、証憑上の取引先の名称や金額で検索できるようになりました。 集計結果画面で 検索 を押すと検索できます。

◎ 引当機能を強化

<『入出荷管理オプション』をお使いの場合>

引当処理について、以下の①~④の内容が強化されました。

①引当処理が済んでいない受注明細と生産予定明細を合わせて一括で引当処理したり、引当状況 を確認できるようになりました。

受注と生産、共通で使う商品がある場合は、まとめて引当できるので便利です。

≪ 新メニュー ≫

- ・[在庫管理]-[受注・部品引当処理]-[受注・部品在庫引当]メニュー
- ・[在庫管理]-[受注・部品引当処理]-[受注・部品引当状況確認]メニュー
- ②引当処理が済んでいない生産予定明細に、一括で引当処理できるようになりました。 今までは、[在庫管理]-[構成品処理]-[生産予定]-[生産予定]メニュー、[在庫管理]-[構成品処理]-[部品引当処理]-[部品引当状況確認]メニューで個別に引当処理していました。 今回より、自動的に一括で引当処理できるようになります。

≪ 新メニュー ≫

・[在庫管理]-[構成品処理]-[部品引当処理]-[部品在庫引当]メニュー

- ③[在庫管理]-[構成品処理]-[生産予定]-[生産予定]メニュー、[在庫管理]-[構成品処理]-[部品 引当処理]-[部品引当状況確認]メニューで優先的に引当処理を行う生産予定明細を指定できる ようになりました。 [在庫管理]-[構成品処理]-[部品引当処理]-[部品在庫引当]メニュー、[在庫管理]-[受注・部 品引当処理]-[受注・部品在庫引当]メニューでは、優先指定されている生産予定明細から順に 引当処理が行われます。
- ④[販売管理]-[引当処理]-[引当状況確認]メニュー、[在庫管理]-[構成品処理]-[部品引当 処理]-[部品引当状況確認]メニューに、①の新メニューと同等の以下の機能が追加されま した。
 - ・並び順で「商品別〇〇順」が指定できるようになりました。
 在庫が不足していて一括で在庫を引き当てできない商品があった場合などに、商品ごとに引当状況を確認・調整しやすくなりました。
 - ・出力項目に「引当可能数量」が追加されました。
 引当の数量を確認して調整できます。
 - ・受注伝票・生産予定にジャンプできるようになりました。
 結果画面に表示される受注明細・生産予定明細を選択して、該当の受注伝票・生産予定
 にジャンプできます。



^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド

Ver.2.54 / Ver.2.53

※ 🚱マークは、おすすめする機能アップ内容や、注目していただきたい変更内容になります。

	 【商奉行V ERPの機能アップ内容】	
	契約書を「契約期間(終了)」で検索できるように変更	2
	 【蔵奉行V ERPの機能アップ内容】	
1F	電子証憑を仕入伝票・支払伝票に関連付けできる機能を追加	3

注意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで 利用者ごとにメニュー権限を設定してください。

商奉行V ERPの機能アップ内容

契約書を「契約期間(終了)」で検索できるように変更
 契約書を「契約期間(終了)」で検索できるようになりました。
 指定した期間内に契約期間が終了する契約書を検索できます。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[売上処理]-[契約販売処理]-[契約書登録]メニュー
- ・[随時処理]-[データー括削除]-[販売データー括削除]-[契約書データー括削除]メニュ
- ・[随時処理]-[承認処理]-[契約書承認]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[契約書データ作成]メニュー

蔵奉行V ERPの機能アップ内容

○ 電子証憑を仕入伝票・支払伝票に関連付けできる機能を追加

受領した納品書・請求書などを「紙」ではなく「電子データ」で保存し、仕入伝票([仕入 管理]-[仕入処理]-[仕入伝票]メニュー)・支払伝票([仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票] メニュー)に関連付けできるようになりました。

関連付けることで、伝票の検索から電子証憑の追跡ができるため、証憑確認などの業務の煩 雑さを軽減できます。

- ○[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューの電子証憑設定を設定すると、仕入伝 票・支払伝票に証憑を関連付けできるようになります。
- ○伝票を登録してから証憑を一括で関連付ける場合は、[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票 証憑一括添付]メニュー・[仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票証憑一括添付]メニューを使 用します。

支払伝票	* 38 F B _2111	10520_001.pd	F - Add	be Acrobet Reader D	c				Co-Ge-
Contra	27-11 N	an arito	0.9	4>FO(W) ~	123(6)				
	赤-山	ツール	講	F22,20170520,0-	5			0	9424
PE-3 (4 12 8 20120120 001)						10 12			-
THE COLUMN AREAD	2	1841	- 14.00	and a second		-			
20174 371208			0.01	0400	14	CEREDARES			
友以先 + 7/70 月11 # 4 1		1.1	4214	ERECT AN	8. O	CY教送来当オーク たじ由来得式会社	***-		
A 17/4 8 (01/2) [21/2]		1.2	2224	MACON.	1	1 40 -0140 (1868 P10	49-040-0404		
10.04							-		
					NAME		5-		
2 AUNA				STREET, STREET	ALC: NO.	COLUMN STREET,			
2 会社間行: 01 三菱東京UFJ 丸の内支4			40,417	2.811.760	a	1.200 1.401.5	14,80	1.86.90	
	5	1.00	1000	NAL OF BUILD				2,411,742	
	•	0.010		CHOICE COMPANY				- Burney	1
			182	N8333900		HOLD .	- 259	175,000	
		0.51	100	MP2-33-0		HALF .	.518	313,346	
	2	0.4.1	-	REAL FOR	64.82	100.00	- 100	123, 399 622, 6393	
				100000-0			-	-	
				L.		1	-	117.000	
領込元銀行: 三菱東京UFJ銀行 丸の内支店 当座別	2	all a w		Irres 1		714.75	100	-	
振込先證行 :		0.0.4	100	1.				10, 100	
手放料負担:先方負担 摄込方法: 窓口					10.00	1	-	216, 1922	
手款料計算:自動計算(電信役)		THE NE	100	esono surrente		1006	1 CAN	26.68	
24.00 0.現金 1.小切手 24.001m18 3.手	1	0.00	- Ame	and the second second	i.	in a	-	214,000	-
[23 : Diction of the cost] yawada		05.004	1.000	MART-ALSO		246		345,866	1
F1 F3 F4 F4	1				down.				
和說明 付置 前压原 次日				LEWISERS, DR.			INVER-	1, NEN, THE 2, NY1, THE	
切替 ーここをクリック、または[Otrl]キーを押	2			EP3 ANIR	DARKER	CRISTRE		1,828,742	
	E III			[#X1800]	Incist.	1.403.700		2, 1608, 8151 1 120, 1012	
				Envinged.			_	5, 811, 765	
				MIL-MA (MIN)				1, 815, 198	
	1			MALE 1 18 (1634)				1, 813, 792	
	1								
			_						



^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド



*	マークは、おすすめする機能アップ内容や、注目していただきたい変更内容になります。	
	【商奉行∨ ERPの機能アップ内容】	
	≪販売管理≫	
R.	OMSSの業務サービス「日本郵便Webレター向け請求書ファイル出力」を用意	2
	<「OMSS」にご加入の場合>	
	[請求書再発行]メニューに請求書の内容を再転送する機能を追加	2
	<「OMSS」にご加入の場合>	
	請求書の請求先欄に得意先情報を出力する場合に、得意先情報として得意先コード・得意先名 だけを出力する設定を追加	3
	【蔵奉行V ERPの機能アップ内容】	
	≪仕入管理≫	
	支払明細書の支払先欄に仕入先情報を出力する場合に、仕入先情報として仕入先コード・仕入 先名だけを出力する設定を追加	4

注意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ごとにメニュー権限を設定してください。

商奉行V ERPの機能アップ内容

≪販売管理≫-

OMSSの業務サービス「日本郵便Webレター向け請求書ファイル出力」を用意
 <「OMSS」にご加入の場合>

「OMSS」にご加入いただいているお客様向けに、「日本郵便Webレター向け請求書フ ァイル出力」を新たにご用意しました。

当システムの[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューから、日本郵便の「Webレ ター」サービス向けに、請求書の内容をファイルで出力します。

(※以下、日本郵便の「Webレター」は、「Webレター」と記載します。)

出力したファイルを日本郵便のホームページにアップロードすると、お客さまに代わって日 本郵便が請求書を印刷・封入封かん・発送します。

請求書の作業負担を軽減でき、また人件費などのトータルコストも下げることができます。 ※当システムから出力したファイルを日本郵便のホームページにアップロードし、請求書の 印刷・封入封かん・発送を行えるサービスは、2016年11月以降に行える予定です。

参考

〇詳細は、操作説明の「「Webレター」向けに請求書のファイルを出力する」をご参照く ださい。

〇「Webレター」の詳細は、以下のサイトをご参照ください。

http://www.post.japanpost.jp/service/web/file_cooperation.html

O「OMSS」の詳細については、以下のサイトをご参照ください。 http://www.obc.co.jp/click/omss/

● [請求書再発行]メニューに請求書の内容を再転送する機能を追加

<「OMSS」にご加入の場合>

[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューで請求内容をファイルに転送した後に、フ ァイルを誤って削除した場合など、ファイルの転送だけをやり直す場合の手順が変更されま した。

今までは、[販売管理]-[請求締処理]-[請求締取消]メニューで請求締を取り消し、再度[請求 書発行]メニューを実行する必要がありました。

今回より、[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューの「請求情報の保護」にチェックが付いている場合は、[販売管理]-[請求締処理]-[請求書再発行]メニューで行えるようになりました。

これまでより少ない手順で再転送できます。

※請求内容の金額が変わるなど、ファイルの転送だけでなく、請求締をやりなおす必要があ る場合は、今までと同様の手順で行います。

請求書の請求先欄に得意先情報を出力する場合に、得意先情報として得意先コード・ 得意先名だけを出力する設定を追加

今までは、複数の得意先の売上を1つの請求先に請求している場合に、請求書を得意先ごと に改ページして、請求先欄に得意先情報を出力すると、得意先コード・得意先名の他に得意 先住所などの情報も出力されていました。

今回より、得意先住所などの情報を出力するか選択できるようになりました。

得意先コードと得意先名があれば、どの得意先の請求データか分かるため、住所などの情報 を出力する必要がない場合に、[請求書発行 - 内訳出力方法]画面の[明細請求書・伝票請求 書]ページ・[合計請求書]ページの「得意先住所の出力」で「しない」を選択します。 得意先住所の出力で「しない」を選択すると、以下の得意先情報が出力されなくなります。

	= = + + + + + + + + + + + + + + + + + +		
得意先郵便番号	得意先住所1・2	得意先電話番号	得意先FAX番号

▼例(明細請求書)

〇得意先住所の出力が「する」の場合 0001 001-0000 〇得意先住所の出力が「しない」の場合 北海道札幌市北区大通西 0001 OXビルディング 太平洋食品株式会社 礼幌支店 様 TEL 011XXXXXXXX FAX 011XXXXXXXX 太平洋食品株式会社 札幌支店 様 請求内訳 請求先欄 請求先間 請求先欄 請求先の 請求先の 請求先コード 得意先コード 得意先コード 鑑の内容 請求合計 0001 0002 0003 の請求内容 の請求内容 の請求内容 5枚目 1枚目 3枚目 2枚目 4枚目

※得意先コード0002、得意先コード0003の請求内訳の請求先欄も同様です。

※以下の設定の場合に、請求書の請求先欄に得意先情報を出力できます。

〇明細請求書・伝票請求書の場合

- ・[請求書発行 条件設定]画面の[出力設定]ページの「内訳単位」:得意先
- ・[請求書発行 内訳出力方法]画面の[明細請求書・伝票請求書]ページの「内訳ごとの改ペ ージ」:する
- ・[請求書発行 内訳出カ方法]画面の[明細請求書・伝票請求書]ページの請求先欄内訳情報 の出力:する

〇合計請求書の場合

・[請求書発行 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「内訳単位」:得意先

・[請求書発行 - 内訳出力方法]画面の[合計請求書]ページの「内訳ごとの出力」:する ※[販売管理]-[請求締処理]-[請求書再発行]メニューでも設定できるようになります。

≪仕入管理≫

支払明細書の支払先欄に仕入先情報を出力する場合に、仕入先情報として仕入先コード・仕入先名だけを出力する設定を追加

今までは、複数の仕入先の仕入を1つの支払先に支払している場合に、支払明細書を仕入先 ごとに改ページして、支払先欄に仕入先情報を出力すると、仕入先コード・仕入先名の他に 仕入先住所などの情報も出力されていました。

今回より、仕入先住所などの情報を出力するか選択できるようになりました。

仕入先コードと仕入先名があれば、どの仕入先の支払データか分かるため、住所などの情報 を出力する必要がない場合に、[支払明細書発行 - 内訳出力方法]画面の[明細支払明細書・ 伝票支払明細書]ページ・[合計支払明細書]ページの「仕入先住所の出力」で「しない」を選 択します。

仕入先住所の出力で「しない」を選択すると、以下の仕入先情報が出力されなくなります。

仕入先郵便番号	仕入先住所1・2	仕入先電話番号	仕入先FAX番号

▼例(明細支払明細書)



※仕入先コード0102、仕入先コード0103の支払内訳の支払先欄も同様です。

※以下の設定の場合に、支払明細書の支払先欄に仕入先情報を出力できます。

〇明細支払明細書・伝票支払明細書の場合

- ・[支払明細書発行 条件設定]画面の[出力設定]ページの「内訳単位」: 仕入先
- ・[支払明細書発行 内訳出力方法]画面の[明細支払明細書・伝票支払明細書]ページの「内 訳ごとの改ページ」:する
- ・[支払明細書発行 内訳出力方法]画面の[明細支払明細書・伝票支払明細書]ページの「支 払先欄内訳情報の出力」:する

〇合計支払明細書の場合

・[支払明細書発行 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「内訳単位」: 仕入先

・[支払明細書発行 - 内訳出力方法]画面の[合計支払明細書]ページの「内訳ごとの出力」: する

※[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書再発行]メニューでも設定できるようになります。



^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド

Ver.2.51

【商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容】	
≪伝票≫	
伝票を新規登録する際に、初期値として表示する日付を伝票ごとに設定するように変更	2
伝票の入力時に、誤って[中止]を押したときに確認メッセージを表示するように変更	2
伝票で担当者を検索する際に、指定済みの部門で絞り込む条件を変更	2
≪販売管理・仕入管理≫	
管理資料の印刷機能を強化	2
【商奉行V ERPの機能アップ内容】	
得意先元帳で、売上伝票の表示形式が「明細単位」の場合の出力機能を強化	3
【蔵奉行V ERPの機能アップ内容】	
仕入先元帳で、仕入伝票の表示形式が「明細単位」の場合の出力機能を強化	4

注意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで 利用者ごとにメニュー権限を設定してください。

商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容

≪伝票≫−

 伝票を新規登録する際に、初期値として表示する日付を伝票ごとに設定するように 変更

今までは、伝票を新規登録する際に、初期値として表示する日付は、「システム日付」「前 回登録日付」のどちらかを伝票共通で設定していました。

今回より、伝票ごとに設定できるようになりました。

[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「初期日付設定」で設定します。

※これにより、[会社機能設定]メニューの初期表示設定内の「伝票の初期日付」の設定はな くなりました。

毎日登録する売上伝票は「システム日付」、月末にまとめて登録する入金伝票は「前回登録 日付」など、伝票ごとに初期値を設定できて便利です。

● 伝票の入力時に、誤って[中止]を押したときに確認メッセージを表示するように 変更

伝票の入力時に、誤って[中止]ファンクションキーを押したときに、入力していた明細が すべてクリアされてしまうのを防ぐため、確認メッセージを表示するようになりました。

伝票で担当者を検索する際に、指定済みの部門で絞り込む条件を変更

今までは、伝票で部門が指定済みの場合に、担当者の検索画面を表示すると、必ず指定済みの部門コードが検索条件に追加されていました。

今回より、以下の場合は、指定済みの部門コードが検索条件に追加されなくなりました。

- ・すべての担当者に[導入処理]-[担当者登録]-[担当者登録]メニューの[基本]ページの部門 を設定していない場合
- ・部門権限を使用する場合で、担当者に設定されている部門すべてに「〇:許可」の権限がない場合

担当者に部門を設定せずに運用している場合など、部門で絞り込みしたくない場合に、検索 条件を都度クリアする手間がなくなります。

管理資料の印刷機能を強化

[印刷設定]ページで設定できる項目が増えます。 〇罫線なしで印刷できるようになりました。 罫線を印字するかどうかを選択できるようになりました。 罫線が不要な場合にご利用ください。 Oフォントサイズを変更できるようになりました。 フォントサイズを「8~12」から選択できるようになりました。 お客様の見やすさに合わせてフォントサイズを調整できます。

商奉行V ERPの機能アップ内容

• 得意先元帳で、売上伝票の表示形式が「明細単位」の場合の出力機能を強化 ○売上明細の「商品名2~6」を出力できるようになりました。

[得意先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの売上明細の出力形式で「拡張形式」 を選択し、 [項目選択...] ボタンをクリックして、「商品名2~6」を選択済項目に設 定すると、出力できます。

「商品名2~6」に規格やサイズを入力している場合など、取引内容をチェックする際 に、都度伝票にジャンプしなくても確認できるようになるため、便利です。

〇出力する売上明細の項目を任意に選択できるようになりました。

今までは、出力する売上明細の項目は、「単価」「入数(・入数2)・箱数」「備考」 「表示しない」からいずれか1つを選択していました。

今回より、以下の項目を自由に組み合わせて出力できるようになりました。

組み合わせできる項目

福時日前にてもの項目	1		
商品名 2 ~ 6	備考	入数	入数 2
箱数	数量	単位	単価

[得意先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの売上明細の出力形式で「拡張形式」 を選択し、[項目選択...] ボタンをクリックして、出力する項目を選択済項目に設定す ると、出力できます。

例えば、単価と備考を同時に確認したい場合など、都度伝票にジャンプしなくても確認で きるようになるため、便利です。

〇商品コードを出力するかを選択できるようになりました。

今までは、商品コードは必ず出力されていました。

今回より、出力するかを選択できるようになります。

出力しない場合は、[得意先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの商品コードの出 カで「しない」を選択します。

商品コードの出力が不要な場合にご利用ください。

〇応用用紙の印刷時に、各項目の項目幅を変更できるようになりました。

[得意先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの売上明細の出力形式が「拡張形式」 の場合で、応用用紙に印刷する場合に、各項目の項目幅を変更できます。

[印刷等条件設定]画面の[印刷設定]ページにある「間隔を補正する」にチェックを付け、 [補正値...] ボタンをクリックして表示される[補正値]画面で、項目ごとに補正後の長 さを設定します。

例えば、出力項目が多く2枚に分かれてしまう場合に、各項目の余白部分を詰めて1枚に 収まるように調整すると、印刷枚数を節約できます。 仕入先元帳で、仕入伝票の表示形式が「明細単位」の場合の出力機能を強化 〇仕入明細の「商品名2~6」を出力できるようになりました。

[仕入先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの仕入明細の出力形式で「拡張形式」 を選択し、[項目選択...] ボタンをクリックして、「商品名2~6」を選択済項目に設 定すると、出力できます。

「商品名2~6」に規格やサイズを入力している場合など、取引内容をチェックする際 に、都度伝票にジャンプしなくても確認できるようになるため、便利です。

〇出力する仕入明細の項目を任意に選択できるようになりました。

今までは、出力する仕入明細の項目は、「単価」「入数(・入数2)・箱数」「備考」 「表示しない」からいずれか1つを選択していました。

今回より、以下の項目を自由に組み合わせて出力できるようになりました。

組み合わせできる項目			
商品名 2 ~ 6	備考	入数	入数 2
箱数	数量	単位	単価

[仕入先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの仕入明細の出力形式で「拡張形式」 を選択し、[項目選択...] ボタンをクリックして、出力する項目を選択済項目に設定す ると、出力できます。

例えば、単価と備考を同時に確認したい場合など、都度伝票にジャンプしなくても確認で きるようになるため、便利です。

〇商品コードを出力するかを選択できるようになりました。

今までは、商品コードは必ず出力されていました。

今回より、出力するかを選択できるようになります。

出力しない場合は、[仕入先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの商品コードの出 カで「しない」を選択します。

商品コードの出力が不要な場合にご利用ください。

〇応用用紙の印刷時に、各項目の項目幅を変更できるようになりました。 [仕入先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの仕入明細の出力形式が「拡張形式」 の場合で、応用用紙に印刷する場合に、各項目の項目幅を変更できます。 [印刷等条件設定]画面の[印刷設定]ページにある「間隔を補正する」にチェックを付け、

[補正値...] ボタンをクリックして表示される[補正値]画面で、項目ごとに補正後の長 さを設定します。

例えば、出力項目が多く2枚に分かれてしまう場合に、各項目の余白部分を詰めて1枚に 収まるように調整すると、印刷枚数を節約できます。



^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド

Ver.2.50

	<u> </u>
【商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容】	
≪全般≫	
明細表の出力機能を強化	2
≪データ領域管理≫	
データ領域ごとにパスワードを設定できるメニューを追加	2
≪導入処理≫	
マイナンバー制度(「社会保障・税番号制度」)の導入に伴い、法人番号の入力欄を追加	2
[運用設定]メニューの設定を変更する場合の手順を変更	3
≪販売管理・仕入管理≫	
元帳に「摘要2」「摘要3」を出力する設定を追加	3
FAX送信機能が、リモートデスクトップ環境で「富士ゼロックス 株式会社」のFAXドライバ	3
をお使いの場合に対応	
≪オリジナルフォーム≫	
オリジナルフォームの背景画像を設定する際に使用する単位を変更	4

注意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ご とにメニュー権限を設定してください。

商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容

≪全般≫−

● 明細表の出力機能を強化

○集計条件に関わらず、伝票上の「商品名」「商品名 2 ∼ 6」を出力できるようになりました。

今までは、「商品別」「商品コード2~5別」で集計した場合などは、伝票入力時に変更した「商品名」「商品名2~6」を明細表に出力できませんでした。 今回より、「商品別」「商品コード2~5別」で集計した場合も、[条件設定]画面の[出力

っ回より、「商品別」「商品コートとやち別」で来自した場合も、[未件設定]画面の[山乃 設定]ページの「伝票の商品名を出力する」にチェックを付けることで、伝票上の「商品 名」「商品名2~6」を出力できるようになります。

O「摘要2」「摘要3」を確認できるようになりました。

伝票の「摘要2」「摘要3」に入力した内容も、明細表で確認できるようになります。 集計条件によって、[条件設定]画面の[出力設定]ページの「出力項目」または「摘要の出 力」で設定します。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[見積処理]-[見積明細表]メニュー
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受注明細表]メニュー
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受注残明細表]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上明細表]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注明細表]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注残明細表]メニュー
- ・[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入明細表]メニュー
- ・「在庫管理]-「出荷処理]-「出荷明細表]メニュー
- ・[在庫管理]-[入荷処理]-[入荷明細表]メニュー

≪データ領域管理≫------

● データ領域ごとにパスワードを設定できるメニューを追加

[データ領域管理]-[データ領域保守]-[データ領域パスワード設定]メニューが追加され、デー タ領域に対してパスワードを設定できるようになりました。 データ領域を使用する際に、パスワードの入力が必要になります。この機能を使用することに より、簡単にセキュリティを強化できます。

≪導入処理≫-

● マイナンバー制度(「社会保障・税番号制度」)の導入に伴い、法人番号の入力欄を 追加

平成27年10月から事業主へ法人番号の通知が開始されます。

これに伴い、当システムでは、[導入処理]-[会社情報登録]メニューに「法人番号」の入力欄 が追加されました。

● [運用設定]メニューの設定を変更する場合の手順を変更

[導入処理]-[運用設定]メニューの各メニューの設定を変更する場合は、 修正 修正 を押して から設定を変更するように手順が変更されました。

他のメニューを同時に操作したことが原因で設定を変更できない場合に、今までは設定を変更 した後のタイミングでメッセージが表示されたため、再度同じ設定をしなおす必要がありまし た。

今回より、設定を変更する前の 修正 を押したタイミングでメッセージが表示されるように変更されます。

設定の変更前にメッセージが表示されるため、再度同じ設定をしなおす手間がなくなります。

≪ 関連メニュー ≫

- [導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニュー
- [導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニュー
- ・[導入処理]-[運用設定]-[コード桁数/項目名称設定]メニュー

● 元帳に「摘要2」「摘要3」を出力する設定を追加

O[販売管理]-[得意先元帳]メニューで、売上伝票の「摘要2」「摘要3」を出力できるよう になりました。

売上伝票の「摘要2」「摘要3」に入力した内容も、得意先元帳で確認できるようになりま す。

[得意先元帳 - 条件設定]画面の[基本設定]ページの伝票の表示形式によって、[得意先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「売上伝票の摘要出力」または「売上伝票の出力項 目」で設定します。

〇[仕入管理]-[仕入先元帳]メニューで、仕入伝票の「摘要2」「摘要3」を出力できるよう になりました。

仕入伝票の「摘要2」「摘要3」に入力した内容も、仕入先元帳で確認できるようになりま す。

[仕入先元帳 - 条件設定]画面の[基本設定]ページの伝票の表示形式によって、[仕入先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「仕入伝票の摘要出力」または「仕入伝票の出力項 目」で設定します。

● FAX送信機能が、リモートデスクトップ環境で「富士ゼロックス 株式会社」のFAXドラ イバをお使いの場合に対応

今までは、リモートデスクトップ環境で運用している場合で、かつ「富士ゼロックス 株式会 社」のFAXドライバをお使いの場合に、FAX送信機能を使用できませんでした。 今回より、使用できるようになります。

≪オリジナルフォーム≫------

● オリジナルフォームの背景画像を設定する際に使用する単位を変更

オリジナルフォームの[レイアウト基本設定]-[背景設定]ページの背景画像を設定する際に使用する単位が「pixel (ピクセル)」から「mm(ミリ)」または「inch(インチ)」に変更されました。

※「mm (ミリ)」または「inch (インチ)」は、[レイアウト基本設定]-[基本設定]ページの 単位の指定によって決まります。

用紙のサイズや項目の印字位置を設定する際に使用する単位と統一されたため、背景画像の表示位置やサイズを調整しやすくなりました。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[オリジナルフォーム]-[見積書座標登録]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[納品書座標登録]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[請求書座標登録]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[注文書座標登録]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[得意先元帳座標登録]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[仕入先元帳座標登録]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[送り状座標登録]メニュー



^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド



【商奉行∨ ERP・蔵奉行∨ ERP共通の機能アップ内容】	
≪全般≫	
商品コード2~5の前ゼロを表示しない設定を追加	
マスター情報や管理資料の印刷機能を強化	
マスターの検索画面に設定した条件を保存し、次回以降も同じ条件で検索できる機能	を追加
伝票を修正した履歴があるかで、伝票を検索できる設定を追加	
バックアップデータのファイルサイズが小さくなるように変更(OBC専用モードの	場合)
≪販売管理・仕入管理≫	
集計表から明細表へのジャンプ機能を追加	
パターン管理できるメニューを追加	
元帳に先頭ページのページ番号を指定する設定を追加	
FAX送信機能が64ビット版(x64)のOSの環境に対応	
≪随時処理≫	
伝票消去処理によって消去しない伝票の条件を変更	
【商奉行V ERPの機能アップ内容】	
OMSSの業務サービス「請求データ出力」を用意	
<「OMSS」にご加	入の場合>
【蔵奉行V ERPの機能アップ内容】	
[預り品受払帳]・[仮出荷受払帳]・[仮入荷受払帳]メニューの出力項目を追加	
【オプションの機能アップ内容】	
≪販売管理・仕入管理≫	
受発注同時の伝票ごとに、粗利益の確認や原価割れチェックを行う機能を追加	
<『受発注同時入力オプション』をお使	いの場合>
売上仕入同時の伝票ごとに、粗利益の確認や原価割れチェックを行う機能を追加	
<『売上仕入同時入力オプション』をお使	いの場合>
[請求一覧表]メニュー・[請求締取消]メニューの絞込項目を追加	
く『個別案件管理オフション』をお使	いの場合>
LFB人金伝票作成「回収予定基準」」メニュー・「電子記録債権人金伝票作成「回収予 メニューの絞込頂日を追加	定基準」」
く『個別案件管理オプション』をお使	いの場合>
「支払一覧表」メニュー・「支払締取消〕メニューの絞込項目を追加	
く『個別案件管理オプション』をお使	いの場合>
≪オリジナルフォーム≫	
納品書に「発注No. (仕入No.)」「仕入先コード」「仕入先名1」「仕入先名2」の	
を追加	
<『受発注同時入力オプション』をお使	いの場合>
<『売上仕入同時入力オプション』をお使	い の 場合>

注意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ご とにメニュー権限を設定してください。

商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容

≪全般≫−

● 商品コード2~5の前ゼロを表示しない設定を追加

商品コード2~5について、前ゼロを表示しないように設定できるようになりました。 [導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「前ゼロ表示設定」で「商品コード2~ 5」のチェックを外すと、数字だけで構成されている商品コード2~5について、前ゼロが表 示されなくなります。

前ゼロを表示しないルールの場合や、前ゼロの表示がない方が見やすい場合に設定します。

🔯 🎐 マスター情報や管理資料の印刷機能を強化

○「A4縦・A4横・B4縦・B4横」の用紙サイズに対応

マスターの情報や管理資料の印刷で用紙サイズを「A4縦・A4横・B4縦・B4横」に変更した場合に、用紙サイズにあわせて印字位置が自動で調整されるようになりました。 用紙サイズは、各メニューの[印刷等条件設定]画面の[プリンタ設定]ページで変更できます。

例えば、印刷の向きを「縦」に変更すると縦方向に印刷できるデータの数が増えるため、印 刷枚数を節約できる場合があります。

〇各項目の項目幅を変更する設定を追加

マスターの情報や管理資料の印刷時に、項目幅を変更できるようになりました。 [印刷等条件設定]画面の[印刷設定]ページにある「間隔を補正する」にチェックを付け、[補 正値...]ボタンをクリックして表示される[補正値]画面で、項目ごとに補正後の長さを設定 します。

例えば、これまで出力項目が多く2枚に分かれてしまっていた場合に、各項目の余白部分を 詰めて1枚に収まるように調整すると、印刷枚数を節約できます。

マスターの検索画面に設定した条件を保存し、次回以降も同じ条件で検索できる機能 を追加

マスターの検索画面のリストに追加した条件を保存できるようになり、毎回同じ条件で検索する場合に、設定する手間を省けるようになりました。

	・ が	を含む	• 検索(S)
] 無効な得意先を含める	> 🔄 得意先コード	順で並べる	
(8	条件值	条件文	条件追加(A)
意先コード	0100	以下である	▲(牛クリア(D)
枢区分コード	0001	と等しい	8.14(\$(975(0))
			3年1月月末1十(C)
			- <<簡易設定(7)
	-		-
	모方1 ボカンを	クリックすると	
[条件值的	木(士) ハンノビ		
[条件値(未子」 小メンで 表子されている	タリックすると、 冬件が保存され	
[条件値的 リストに引	未守」 ホメンを 表示されている	条件が保存され、	
 [条件値(リストに引 次回以降音 	表示されている も同じ条件で検	条件が保存され、 索できます。	
[条件値(リストに引 次回以降す	未好」ホタンを 表示されている も同じ条件で検	条件が保存され、 索できます。	

● 伝票を修正した履歴があるかで、伝票を検索できる設定を追加

伝票を修正した履歴があるかで、伝票を検索できるようになりました。 例えば[随時処理]-[汎用データ受入]-[販売データ受入]・[仕入データ受入]・[在庫データ受 入]メニューの各メニューで受け入れた伝票のうち、修正登録されていない伝票だけを検索す る場合は、[検索条件設定]画面の[基本条件]ページの作成区分で「汎用受入」、修正区分で 「修正なし」を選択します。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[見積処理]-[見積書]メニュー
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受発注同時入力]メニュー(『受注発注同時入力オプション』 をお使いの場合)
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受発伝票]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上仕入同時入力]メニュー(『売上仕入同時入力オプション』をお使いの場合)
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上伝票]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[契約販売処理]-[契約書登録]メニュー
- ・[販売管理]-[入金処理]-[入金伝票]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注伝票]メニュー
- ・[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票]メニュー
- ・[仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[出荷処理]-[出荷伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[入荷処理]-[入荷伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[構成品処理]-[生産予定]-[生産予定]メニュー
- ・[在庫管理]-[構成品処理]-[生産処理]-[生産伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[構成品処理]-[分解処理]-[分解伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[倉庫振替処理]-[倉庫内振替伝票]メニュー(『ロット管理オプション』を お使いの場合)
- ・[在庫管理]-[倉庫振替処理]-[倉庫間振替伝票]メニュー
- バックアップデータのファイルサイズが小さくなるように変更(OBC専用モードの場合) バックアップデータを「OBC専用モード」で作成した際に、バックアップデータが自動的に 圧縮されるようになり、サイズが小さくなりました。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[データ領域管理]-[バックアップ/復元]-[一括バックアップ]メニュー
- ・[随時処理]-[バックアップ]メニュー
- ・[自動実行管理]-[条件設定]-[自動実行バックアップ]メニュー(『自動実行管理オプション』をお使いの場合)

≪販売管理・仕入管理≫------

● 集計表から明細表へのジャンプ機能を追加

今までは、[OO集計表]メニューに集計された金額や数量について、集計元となる明細を確認 する場合は、[OO明細表]メニューを起動し、再度同じ条件で集計を行っていました。 今回より、集計表の結果画面から確認したいデータを選択して明細表にジャンプし、選択した

データの集計元の明細を一覧で確認できるようになりました。

明細表からは伝票にもジャンプすることができますので、集計表から伝票画面まで金額や数量 を追跡できます。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[受注処理]-[受注集計表]メニュー
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受注残集計表]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上集計表]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注集計表]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注残集計表]メニュー
- ・「仕入管理]-「仕入処理]-「仕入集計表]メニュー

● パターン管理できるメニューを追加

以下のメニューについても、集計条件をパターンとして管理できるようになりました。 20日締め・月末締めなどの集計条件を、パターンとして管理できるため便利です。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[請求締処理]-[請求一覧表]メニュー
- ・[仕入管理]-[支払締処理]-[支払一覧表]メニュー

● 元帳に先頭ページのページ番号を指定する設定を追加

[販売管理]-[得意先元帳]メニューで得意先元帳・[仕入管理]-[仕入先元帳]メニューで仕入先 元帳を印刷する際に、[印刷等条件設定]画面の[印刷設定]ページで、先頭ページのページ番号 を指定できるようになりました。

前回の印刷ページの後から続けてページ数を付番できるようになるため、請求先単位や支払先 単位でまとめてバインダなどに保管するときに、連番などにすることで管理しやすくなりま す。

FAX送信機能が64ビット版(x64)のOSの環境に対応

64ビット版 (x64) のOSの環境で、FAX送信機能を使用できるようになりました。

≪ 対応ドライバ ≫

- ・「株式会社 リコー」のFAXドライバ
- ・「キヤノン 株式会社」のFAXドライバ
- ・「富士ゼロックス 株式会社」のFAXドライバ

● 伝票消去処理によって消去しない伝票の条件を変更

○今までは、[随時処理]-[伝票消去処理]メニューで、請求日付・入金日付が伝票消去処理日より前の日付でも、[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューで請求書を発行していない伝票(売上仕入同時・売上伝票・入金伝票)は、消去されませんでした。 今回より、請求日付・入金日付と伝票消去処理日の間に請求書を発行済みの期間がある場合は、請求書を発行していない伝票でも消去されるようになりました。

≪ 条件 ≫

○請求先A(締日区分が「99:月末締め」)の売上伝票が以下のように登録されています。

	伝票区分	請求日付
売上伝票①	掛売上	2015/10/01
売上伝票②	掛売上	2015/11/01
売上伝票③	掛売上	2015/12/01

〇以下の請求履歴があります。

請求先	請求期間
請求先A	2015/11/01~2015/11/30

≪ 結果 ≫

伝票消去処理日「2015/12/31」で、伝票消去処理を実行した場合は、「売上伝票①②」の伝 票を消去します。

「売上伝票①」は、請求書を発行していない伝票ですが、請求日付と伝票消去処理日の間に 請求書を発行済みの期間があるため、消去されます。

- ※「売上伝票③」は、請求書を発行していない伝票で、請求日付と伝票消去処理日の間に請 求書を発行済みの期間がないため、消去されません。
- ○今までは、[随時処理]-[伝票消去処理]メニューで、精算日付・支払日付が伝票消去処理日より前の日付でも、[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニューで支払明細書を発行していない伝票(売上仕入同時・仕入伝票・支払伝票)は、消去されませんでした。 今回より、精算日付・支払日付と伝票消去処理日の間に支払明細書を発行済みの期間がある 場合は、支払明細書を発行していない伝票でも消去されるようになりました。
 - ≪ 条件 ≫

○支払先A(締日区分が「99:月末締め」)の仕入伝票が以下のように登録されています。

	伝票区分	精算日付
仕入伝票①	掛仕入	2015/10/01
仕入伝票②	掛仕入	2015/11/01
仕入伝票③	掛仕入	2015/12/01

〇以下の支払履歴があります。

支払先	精算期間
支払先A	2015/11/01~2015/11/30

≪ 結果 ≫

伝票消去処理日「2015/12/31」で、伝票消去処理を実行した場合は、「仕入伝票①②」の伝 票を消去します。

「仕入伝票①」は、支払明細書を発行していない伝票ですが、精算日付と伝票消去処理日の 間に支払明細書を発行済みの期間があるため、消去されます。

※「仕入伝票③」は、支払明細書を発行していない伝票で、精算日付と伝票消去処理日の間 に支払明細書を発行済みの期間がないため、消去されません。

商奉行V ERPの機能アップ内容

🞯 🍳 OMSSの業務サービス「請求データ出力」を用意

<「OMSS」にご加入の場合>

「OMSS」にご加入いただいているお客様向けに、「請求データ出力」を新たにご用意しました。

「請求データ出力」を利用すると、請求書の内容をファイルに転送できます。

転送したファイルは、例えば請求書の発行を代行するサービスなどに利用できます。

注意

請求書の内容をファイルに転送するには、あらかじめ、請求書の内容を転送する請求先に対 して、[導入処理]-[得意先登録]-[得意先登録]メニューの[請求]ページの請求書発行方法で 「1:転送」を設定する必要があります。

参考

「OMSS」の詳細については、以下のサイトをご確認ください。 http://www.obc.co.jp/click/omss/

蔵奉行V ERPの機能アップ内容

「預り品受払帳」・[仮出荷受払帳]・[仮入荷受払帳]メニューの出力項目を追加 [在庫管理]-[預り品処理]-[預り品受払帳]メニュー・[在庫管理]-[仮出荷処理]-[仮出荷受払 帳]メニュー・[在庫管理]-[仮入荷処理]-[仮入荷受払帳]メニューの一覧確認画面に、「摘 要」「摘要2」「摘要3」を出力できるようになりました。

≪販売管理・仕入管理≫---

受発注同時の伝票ごとに、粗利益の確認や原価割れチェックを行う機能を追加 <『受発注同時入力オプション』をお使いの場合>

案件ごと・取引ごとに受発注同時の伝票を入力している場合に、発注だけの明細の金額や発注 の値引額を含めて、伝票単位で粗利益を確認したり、「原価割れチェック」「粗利益チェッ ク」を行えるようになりました。

発注だけの明細の金額や発注の値引額を含める場合は、[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「伝票同時入力の表示設定」内にある「受発注同時入力」-「原価の計算」で、「伝票ごと(発注だけの明細の金額・発注の値引額を含める)」を選択します。

- ※伝票の粗利益は、[受発注同時入力 設定]画面の[表示設定]ページで粗利計表示が「す る」の場合に、粗利計に表示されます。
- ※原価割れチェックは、[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「原価割れチェック設定」の設定でチェックされます。
- ※粗利益チェックは、[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「粗利益チェック設 定」の設定でチェックされます。

▼例

≪ 条件 ≫

〇商品Aを10,000円で受注しました。

〇自社に在庫がないため、6,000円で発注して得意先に直送します。

〇送料無料として販売しており、仕入先から得意先への送料1,000円は自社で負担します。

〇仕入先から500円の値引を受けたので、得意先へも500円値引します。

受発注同時で以下を入力します。

	商品名	明細区分	受発注区 分	税抜受注 金額	税抜受注 原価	税抜発注 金額
1 明細目	商品A	0 : 売上・ 仕入	0:受発注	10, 000円	6, 000円	6, 000円
2 明細目	送料	5:運賃	2:発注	-	-	1,000円
3 明細目	值引	2:值引	0:受発注	-500円	-	-500円

≪ 結果 ≫

原価と粗利計を計算するために必要な金額を整理すると、以下のようになります。

	税抜受注金額	税抜受注原価	受発注区分が 「2:発注」の 税抜発注金額	明細区分が「2: 値引」かつ 受発注区分が 「0:受発注」の 税抜発注金額
1 明細目	10, 000円	6, 000円	-	-
2 明細目	-	_	1,000円	-
3 明細目	-500円	_	_	-500円
伝票合計	9,500円(※1)	6,000円(※2)	1,000円(※3)	-500円(※4)

上記をもとに原価と粗利益を計算すると、以下のようになります。

〇[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの原価の計算が「受注明細ごと」の場合は、1 明細目の商品Aの受注分だけで原価が計算されます。

原価(※5) =	6,000円	粗利計(※ 6)	=	3, 500円
	価の合計(※	2)			
※6:粗利計 = 税抜受注	金額の合計((※1) —	原価	(※5)	

○[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの原価の計算が「伝票ごと(発注だけの明細の 金額・発注の値引額を含める)」の場合は、自社で負担した送料と発注の値引額を含めて原価が 計算されます。

原価(※7) =	6, 500円	粗利計(※8)	=	3, 000円
	E原価の合計(※	(2)		

- + (受発注区分が「2:発注」の税抜発注金額の合計)(※3)
- + (明細区分が「2:値引」かつ受発注区分が「0:受発注」の税抜発注金額
 の合計) (※4)
- ※8:粗利計 = 税抜受注金額の合計(※1) 原価(※7)

売上仕入同時の伝票ごとに、粗利益の確認や原価割れチェックを行う機能を追加
 <『売上仕入同時入力オプション』をお使いの場合>

案件ごと・取引ごとに売上仕入同時の伝票を入力している場合に、仕入だけの明細の金額や仕 入の値引額を含めて、伝票単位で粗利益を確認したり、「原価割れチェック」「粗利益チェッ ク」を行えるようになりました。

仕入だけの明細の金額や仕入の値引額を含める場合は、[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設 定]メニューの「伝票同時入力の表示設定」内にある「売上仕入同時入力」-「原価の計算」

- で、「伝票ごと(仕入だけの明細の金額・仕入の値引額を含める)」を選択します。
- ※伝票の粗利益は、[売上仕入同時入力 設定]画面の[表示設定]ページで粗利計表示が「す る」の場合に、粗利計に表示されます。
- ※原価割れチェックは、[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「原価割れチェック設定」の設定でチェックされます。
- ※粗利益チェックは、[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「粗利益チェック設 定」の設定でチェックされます。

▼例

≪ 条件 ≫

〇商品Aを10,000円で売り上げました。

〇自社に在庫がないため、6,000円で仕入れて得意先に直送します。

〇送料無料として販売しており、仕入先から得意先への送料1,000円は自社で負担します。 〇仕入先から500円の値引を受けたので、得意先へも500円値引します。

	商品名	明細区分	売上仕入 区分	税抜売上 金額	税抜売上 原価	税抜仕入 金額
1 明細目	商品A	0 : 売上・ 仕入	0:売上仕 入	10, 000円	6, 000円	6, 000円
2 明細目	送料	5:運賃	2:仕入	-	-	1,000円
3明細目	值引	2:値引	0:売上仕 入	-500円	_	-500円

売上仕入同時で以下を入力します。

≪ 結果 ≫

原価と粗利計を計算するために必要な金額を整理すると、以下のようになります。

	税抜売上金額	税抜売上原価	売上仕入区分が 「2:仕入」の 税抜仕入金額	明細区分が「2: 値引」かつ 売上仕入区分が 「0:売上仕入」 の税抜仕入金額
1 明細目	10, 000円	6,000円	-	-
2 明細目	-	-	- 1,000円	
3 明細目	-500円	_	_	-500円
伝票合計	9,500円(※1)	6,000円(※2)	1,000円(※3)	-500円(※4)

上記をもとに原価と粗利益を計算すると、以下のようになります。

〇[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの原価の計算が「売上明細ごと」の場合は、1 明細目の商品Aの売上分だけで原価が計算されます。

原価(※5)	=	6,000円	粗利計(×6)	=	3, 500円
※5:原価 =	税抜売上原価	の合計(※	2)			

※6:粗利計 = 税抜売上金額の合計(※1) - 原価(※5)

○[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの原価の計算が「伝票ごと(仕入だけの明細の 金額・仕入の値引額を含める)」の場合は、自社で負担した送料と仕入の値引額を含めて原価が 計算されます。

の税抜仕入

原価(※7)	=	6,500円	粗利計(※8)	= 3,000円	
※7:原価 =	- 〔7:原価 = 税抜売上原価の合計(※2)				
	+	(売上仕入区分か	「2:仕入」の税打	友仕入金額の合計)	(※3)
	+	(明細区分が「2	:値引」かつ売上作	士入区分が「0:売」	_ 仕入」

金額の合計) (※4)

※8:粗利計 = 税抜売上金額の合計(※1) - 原価(※7)

● [請求一覧表]メニュー・[請求締取消]メニューの絞込項目を追加

く『個別案件管理オプション』をお使いの場合>

プロジェクト区分1~10を指定して、絞り込むことができるようになりました。 [販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューでプロジェクト区分1~10を指定して発行し た請求書について、[販売管理]-[請求締処理]-[請求一覧表]メニューで内容を確認したり、 [販売管理]-[請求締処理]-[請求締取消]メニューで請求締を一度に取り消すことができるよう になります。

各メニューの[条件設定]画面の[詳細設定]ページで設定できます。

※[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューで「プロジェクト使用」の売上伝票と入金 伝票の両方にチェックが付いている場合に、プロジェクト区分1~10を指定できます。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[請求締処理]-[請求一覧表]メニュー
- ・[販売管理]-[請求締処理]-[請求締取消]メニュー

●[FB入金伝票作成[回収予定基準]]メニュー・[電子記録債権入金伝票作成[回収予 定基準]]メニューの絞込項目を追加

< 『個別案件管理オプション』をお使いの場合>

プロジェクトを指定して、消し込む回収予定を絞り込むことができるようになりました。 請求先ごとプロジェクトごとに回収消込を行う場合に、消し込みたいプロジェクトの回収予定 だけを集計できます。

※[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューで「プロジェクト使用」の売上伝票と入金 伝票の両方にチェックが付いている場合に、プロジェクトで絞り込みできます。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[入金処理]-[FB入金処理]-[FB入金伝票作成]-[FB入金伝票作成 [回収 予定基準]]メニュー
- ・[販売管理]-[入金処理]-[電子記録債権処理]-[電子記録債権入金伝票作成]-[電子記録債 権入金伝票作成 [回収予定基準]]メニュー (「OMSS」にご加入の場合)

● [支払一覧表]メニュー・[支払締取消]メニューの絞込項目を追加 <『個別案件管理オプション』をお使いの場合>

プロジェクト区分1~10を指定して、絞り込むことができるようになりました。

[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニューでプロジェクト区分1~10を指定して発行した支払明細書について、[仕入管理]-[支払締処理]-[支払一覧表]メニューで内容を確認したり、[仕入管理]-[支払締処理]-[支払締取消]メニューで支払締を一度に取り消すことができるようになります。

各メニューの[条件設定]画面の[詳細設定]ページで設定できます。

※[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューで「プロジェクト使用」の仕入伝票と支払 伝票の両方にチェックが付いている場合に、プロジェクト区分1~10を指定できます。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[仕入管理]-[支払締処理]-[支払一覧表]メニュー
- ・[仕入管理]-[支払締処理]-[支払締取消]メニュー

≪オリジナルフォーム≫--

● 納品書に「発注No. (仕入No.)」「仕入先コード」「仕入先名1」「仕入先名2」の 印字項目を追加

< 『受発注同時入力オプション』または『売上仕入同時入力オプション』をお使いの場合> [オリジナルフォーム]-[納品書座標登録]メニューに、印字項目「発注No. (仕入No.)」「仕 入先コード」「仕入先名1」「仕入先名2」が追加されます。

○『受発注同時入力オプション』をお使いの場合は、[販売管理]-[受注処理]-[受発注同時入力]メニューから納品書を印刷する際に、発注伝票上の「発注No.」「仕入先コード」「仕入先名1」「仕入先名2」を印字できるようになります。

紐付く発注伝票や仕入先を確認したい場合に、納品書の控えに印字すると便利です。

○『売上仕入同時入力オプション』をお使いの場合は、[販売管理]-[売上処理]-[売上仕入同時入力]メニューから納品書を印刷する際に、仕入伝票上の「仕入No.」「仕入先コード」「仕入先名1」「仕入先名2」を印字できるようになります。

紐付く仕入伝票や仕入先を確認したい場合に、納品書の控えに印字すると便利です。



^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド

Ver.2.11 / Ver.2.12
*	マークは、おすすめする機能アップ内容や、注目していただきたい変更内容になります。	
		`
	【商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の磯龍アッフ内容】	
	_ ≪全般≫	
B.	「未承認」「1次承認済」の伝票の見積書・納品書・注文書を印刷・FAX送信できないように制 御する設定を追加	3
	見積書・注文書に「ページ番号」の印字項目を追加	3
	[伝票検索一括表示]画面の項目を設定する機能を追加	3
	≪導入処理≫	
		4
		4
		4
		4
	<『商奉行∨ ERP8』と『蔵奉行∨ ERP8』の両製品をお使いの場合>	
	≪その他≫	
E	 Excelピボットグラフを作成できるメニューを追加	5
	<「OMSS」の「Office連携サービス」をお使いの場合>	
B.	よく使うメニューをすばやく開ける、ダイレクト起動メニューを追加	5
13F	クイックメニューにコピー機能(クリップボード)を追加	6
	<「OMSS」の「Office連携サービス」をお使いの場合>	
	【商奉行V ERPの機能アップ内容】	
	≪販売管理≫	
	受注残推移表を「出荷予定日」「納品期日」で集計する機能を追加	7
R.	管理資料の出力項目に請求先(得意先・直送先)の住所・電話番号などを追加	7
	[請求書発行]メニューの機能を強化	8
	①内訳単位が「得意先」の場合に、請求先を並び順の先頭に出力できるようになりまし た。	
	②請求書を専用用紙で印刷する場合に、入金明細を印字しないように設定できるようになりました。	
	③請求期間内の取引が入金明細だけの請求先の請求書を発行しないように設定できるよう になりました	
F	 ④複数の得意先の売上を1つの請求先に請求している場合で、得意先ごとに請求書を発行している場合の印刷方法が変更されました。 	
	⑤合計請求書を内訳(得意先・プロジェクト・部門)ごとに出力する場合に、売上がなく 入金だけの内訳データを印刷しないように設定できるようになりました。	
	⑥明細請求書・伝票請求書を内訳(得意先・プロジェクト・部門)ごとに出力する場合	
	で、入金明細を印字しないオリジナルフォームで印刷する場合に、売上がなく、入金だ	
	けの内訳データを印刷しないように設定できるようになりました。	
	消込関連メニューを部門で絞り込んだ場合の集計内容を変更	10

【蔵奉行V ERPの機能アップ内容】	
≪仕入管理≫	
発注残推移表を「納品期日」で集計する機能を追加	10
管理資料の出力項目に支払先の住所・電話番号などを追加	10
[支払明細書発行]メニューの機能を強化	11
①内訳単位が「仕入先」の場合に、支払先を並び順の先頭に出力できるようになりました。	
②支払明細書を印刷する場合に、支払明細を印字しないように設定できるようになりました。	
③精算期間内の取引が支払明細だけの支払先の支払明細書を発行しないように設定できるようになりました。	
④複数の仕入先の仕入を1つの支払先に支払している場合で、仕入先ごとに支払明細書を 発行している場合の印刷方法が変更されました。	
⑤合計支払明細書を内訳(仕入先・プロジェクト・部門)ごとに出力する場合に、仕入がなく支払だけの内訳データを印刷しないように設定できるようになりました。	
消込関連メニューを部門で絞り込んだ場合の集計内容を変更	13
≪在庫管理≫	
在庫管理資料の集計条件を追加	13
【オプション製品の追加】	
プロジェクト管理を強化できる『個別案件管理オプション』を用意	14

注意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ごと にメニュー権限を設定してください。

商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容

≪全般≫-

○「未承認」「1次承認済」の伝票の見積書・納品書・注文書を印刷・FAX送信できないように制御する設定を追加

「未承認」「1次承認済」の伝票の見積書・納品書・注文書を印刷・FAX送信できないように制御 できるようになりました。

[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「未承認伝票の印刷設定」で設定できます。 誤った注文書を送付したり、承認が下りていない見積書・納品書を得意先に提出してしまうミス を防ぐことができます。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[見積処理]-[見積書]メニュー
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受発注同時入力]メニュー(『受注発注同時入力オプション』を お使いの場合)
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受発伝票]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上仕入同時入力]メニュー(『売上仕入同時入力オプション』 をお使いの場合)
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上伝票]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[出荷指示]-[個別出荷指示]メニュー(『入出荷管理オプション』をお使いの 場合)
- ・[在庫管理]-[預り品処理]-[預り品伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[仮出荷処理]-[仮出荷伝票]メニュー

● 見積書・注文書に「ページ番号」の印字項目を追加

見積書・注文書に、伝票ごとのページ番号・総ページ数を印字できるようになりました。 1 伝票で複数ページを印刷する場合に、総ページ数の確認や、印刷物に漏れがないかを確認する 際に便利です。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[見積処理]-[見積書]メニュー
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受発注同時入力]メニュー(『受注発注同時入力オプション』を お使いの場合)
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注伝票]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[見積書座標登録]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[注文書座標登録]メニュー

● [伝票検索一括表示] 画面の項目を設定する機能を追加

[伝票検索一括表示]画面に表示する項目を設定できるようになりました。 マスターの名称1・2や担当者などを表示しておくと、似たような伝票が複数枚登録されている 場合に、目的の伝票を特定できて便利です。 ※表示する項目の幅を変更すると、次回以降も同じ幅で表示されます。

≪導入処理≫-

[プロジェクト登録]メニューのメニュー構成を変更
 [プロジェクト登録]メニューのメニュー構成を変更しました。
 O変更前: [導入処理]-[プロジェクト登録]メニュー
 O変更後: [導入処理]-[プロジェクト登録]-[プロジェクト登録]メニュー

≪販売管理・仕入管理≫-

● パターン管理できるメニューを追加

以下のメニューについても、集計条件をパターンとして管理できるようになりました。 20日締め・月末締めなどの集計条件をパターンとして管理できるため便利です。

≪ 関連メニュー ≫

・[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニュー

・[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニュー

●[○○金振替]メニューで、振替元の伝票にジャンプして振替元の伝票を修正・複写・削 除できる機能を追加

処理区分が「振替」の場合に、 ジャンプ を押して振替元の伝票にジャンプし、振替元の伝票 を修正・複写・削除できるようになりました。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[仮受金振替]-[仮受金振替]メニュー
- ・[販売管理]-[前受金振替]-[前受金振替]メニュー
- ・[仕入管理]-[前払金振替]-[前払金振替]メニュー

● [取引実績一覧表]メニューの集計条件を追加 <『商奉行∨ ERP8』と『蔵奉行∨ ERP8』の両製品をお使いの場合> [販売管理]-[取引実績一覧表]メニューで、以下の条件を指定して集計できるようになりました。

〇これまでは、受注・発注の内容を集計する際には、受注日付・発注日付が集計期間内の受注伝票・発注伝票を集計していました。
 今回より、集計する際に基準とする日付を以下から選択できるようになりました。
 ・受注伝票:受注日付、出荷予定日、納品期日
 ・発注伝票:発注日付、納品期日
 [取引実績一覧表 - 条件設定]画面の[詳細設定]ページの「基準日付」で設定します。
 例えば受注の内容を出荷予定日・納品期日を基準として集計することで、将来の売上見込の内容を確認できます。

- 〇「差益」の計算方法を選択できるようになりました。[取引実績一覧表 条件設定]画面の[出 力設定]ページの「差益の計算方法」で設定します。 受注や発注の内容などを考慮して差益を出力できます。
- 〇出力項目に「受注原価」「受注残」「受注残原価」「売上原価」「発注残」を選択できるよう になりました。

≪その他≫-

🔯 🍳 Excel ピボットグラフを作成できるメニューを追加

<「OMSS」の「Office連携サービス」をお使いの場合> 当システムの基幹データをもとに、業務情報の集計表(ピボットテーブル)やグラフ(ピボット グラフ)に出力し、ピボット分析ができるメニューが追加されました。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[受注処理]-[受注推移表]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上推移表]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上対比表]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注推移表]メニュー
- ・[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入推移表]メニュー
- ・[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入対比表]メニュー

よく使うメニューをすばやく開ける、ダイレクト起動メニューを追加 ダイレクト起動メニューを利用すると、最近使ったメニューを簡単に開くことができます。 さらに、よく使うメニューをリストに固定表示することで、毎日使用しているメニューをすばやく起動できます。

▼イメージ図

Ball (702>1:15Alms)		[01818]
OBC商事株式会社 期首日:2014年 4月 1日 決	NAL STAL	<u>.</u>
 メインメニュー データ用は算用 通 ホ入取用 ※ ホ入取用 ※ ホ大取用 ※ 和大取用 ※ 和大取用 ※ 和大取用 ※ 和大取用 ※ オリジナルフォーム ※ 日数米行業用 ※ 日本ニリティ業用 ※ 日本ニリティ業用 ※ 日本ニリティ業用 ※ 日本ニリティ業用 ※ 日本ニリティ業用 	デーク値以管理 1 ジイレクトビ目 ジイレクトビ目 ジイレクトビ目 ジレクトビ目 ジレクトビ目 ジレクトレトビ目 ジレクトレード シンボの シンボの シンボの シンボの シンボの シンボの シンボの ボンボの ボンボの	② 最近使ったメニューリスト の中から、使いたいメニュー をダイレクトに選択します。
X 5		

🚺 🎐 クイックメニューにコピー機能(クリップボード)を追加

<「OMSS」の「Office連携サービス」をお使いの場合>

画面の表示内容をコピーして、企業独自のひな形(Excel)に貼り付けて帳票を作成できるように なりました。

▼イメージ図



≪販売管理≫──

● 受注残推移表を「出荷予定日」「納品期日」で集計する機能を追加

今までは、[販売管理]-[受注処理]-[受注残推移表]メニューの集計期間は「受注日付」で指定していました。 今回より、集計期間の日付を「受注日付」「出荷予定日」「納品期日」から選択できるようになりました。

受注してから出荷・納品までにかかる日数が長い場合などに、出荷予定日・納品期日ごとに受注 実績や受注残を把握できます。

将来の売上見込の推移を確認する場合などに便利です。

【☞ ● 管理資料の出力項目に請求先(得意先・直送先)の住所・電話番号などを追加

管理資料を請求先別(得意先別・直送先別)で集計する場合に、請求先(得意先・直送先)の住 所・電話番号などの情報を出力できるようになりました。

追加された出力項目					
請求先名1(※ 2)	請求先名2(※ 2)	〇〇郵便番号	00住所 1	00住所2	
〇〇電話番号	OOFAX番号	〇〇担当者名	〇〇担当者部署 名(※3)	〇〇担当者役職 名(※3)	
〇〇担当者電話 番号(※3)	〇〇担当者携帯 番号(※3)	OO担当者FAX 番号(※3)	OO担当者E- Mail(※3)	〇〇敬称	

※1:「〇〇」は、集計範囲での選択によって異なります。

※2:[販売管理]-[債権回収処理]-[回収個別消込]-[未入金リスト]メニューで出力できます。

※3:集計範囲が「直送先別」の場合は、出力できません。

以下の場合などに便利です。

〇売上実績がある得意先を絞り込み、DM(ダイレクトメール)を送付するリストを作成する場合

〇「売掛金(未収入金)の内訳書」や「残高確認依頼書」を作成する場合 〇売掛金残高の確認のために請求先に連絡を行う場合 〇売掛金を滞留している請求先に対して督促を行う場合

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[受注処理]-[受注集計表]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上集計表]メニュー
- 「販売管理]-「売上処理]-「売上順位表]メニュー)
- ・「販売管理]-「債権回収処理]-「回収予定表]メニュー
- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[回収個別消込]-[未入金リスト]メニュー(『入金消込オプ ション』をお使いの場合)
- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[滞留債権年齢表]メニュー(『入金消込オプション』をお 使いの場合)
- ・[販売管理]-[売掛金残高一覧表]メニュー
- ・[販売管理]-[売掛金残高順位表]メニュー
- ・[販売管理]-[売上債権残高一覧表]メニュー

● [請求書発行]メニューの機能を強化

[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューの請求書フォームについて、以下の①~⑥の内 容が強化されました。

※請求書フォームによって、影響する内容が異なります。

	明細請求書	伝票請求書	合計請求書
専用用紙	1234	1234	135
オリジナルフォー	1346	1346	135
Д			

①[請求書発行 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「内訳単位」が「得意先」の場合に、請求 先を並び順の先頭に出力できるようになりました。

今までは、複数の得意先の売上を1つの請求先に請求している場合で、得意先ごとに請求内容の明細を並べている場合は、得意先は得意先コード順で出力されていました。

今回より、請求先を並び順の先頭に出力し、その他の得意先は得意先コード順で出力できるようになりました。

[請求書発行 - 内訳出力方法]画面の[全般]ページの「内訳の出力順序」で「得意先コード順 (請求先コード優先)」を選択すると、請求先が並び順の先頭になります。

例えば得意先ごとに請求書を送付している場合は、請求先宛のページが最初と最後にまとまり、仕分けしやすくなります。

※[販売管理]-[請求締処理]-[請求書再発行]メニューでも設定できるようになります。

参考

複数の得意先の売上を1つの請求先に請求している場合で、得意先ごとに請求書を印刷 する場合は、以下の順序で印刷されます。

〇1ページ目:鑑の内容(宛先は請求先です。)

○2ページ目以降:得意先ごとの請求内容(宛先は得意先です。各得意先には、請求先 も含みます。)

〇最終ページ:請求合計の内容(宛先は請求先です。)

※以下の設定で印刷した場合です。

- ・[請求書発行 条件設定]画面の[出力設定]ページの「内訳単位」:得意先
- ・[請求書発行 内訳出力方法]画面の[明細請求書・伝票請求書]ページの「内訳ご との改ページ」:する
- ・[請求書発行 内訳出力方法]画面の[明細請求書・伝票請求書]ページの「内訳ご との鑑の出力」:する
- ・[請求書発行 内訳出力方法]画面の[明細請求書・伝票請求書]ページの「請求先 欄の内訳情報の出力」:する

②請求書を専用用紙で印刷する場合に、入金明細を印字しないように設定できるようになりました。

入金明細を印字しない場合は、[請求書発行 - 出力項目]画面の[明細請求書・伝票請求書]ページの「入金伝票明細」で「印字しない」を選択します。

「印字しない」の場合は、以下のデータが印字されなくなります。

〇明細請求書の場合

入金伝票の明細

- ・内訳計の「御入金額」
- ・請求合計の「【御入金額合計】」
- 〇伝票請求書の場合
 - ・入金伝票の明細
 - ・内訳計の「御入金額」
 - ・請求合計の「【御入金額計】」

請求書には売上の内容だけを印字したい場合に対応できます。 ※[販売管理]-[請求締処理]-[請求書再発行]メニューでも設定できるようになります。

参考

請求書に入金の内容を印字したくない場合は、以下の設定もあわせて行います。 〇[請求書発行 - 条件設定]画面の[詳細設定]ページの「今回御請求額欄」:今回御買上 額 〇[請求書発行 - 出力項目]画面の[全般]ページの「前回御請求額~差引繰越金額欄」: 印字しない

※オリジナルフォームをお使いの場合は、この設定は反映しないため、[オリジナルフ ォーム]-[請求書座標登録]メニューで「前回御請求額~差引繰越金額」を印字しな いフォームを作成します。

③請求期間内の取引が入金明細だけの請求先の請求書を発行しないように設定できるようになり ました。

発行しない場合は、[請求書発行 - 条件設定]画面の[詳細設定]ページの発行条件「請求期間内の取引が入金明細だけの請求先」で「印刷する」のチェックを外します。

請求期間内に売上がなく、入金だけの請求書は送付しない場合に、不要な請求書を印刷しない ようにできます。

137 ④複数の得意

④複数の得意先の売上を1つの請求先に請求している場合で、得意先ごとに請求書を発行している場合の印刷方法が変更されました。

請求先に売上・入金がなく、請求先ではない得意先に売上がある場合で、得意先ごとに請求書 を発行している場合は、得意先ごとの請求書だけでなく、請求先に送付する請求書(鑑のペー ジと請求合計のページ)を印刷するようになりました。

※以下の設定で印刷した場合です。

- ・[請求書発行 条件設定]画面の[出力設定]ページの「内訳単位」:得意先
- ・[請求書発行 内訳出力方法]画面の[明細請求書・伝票請求書]ページの「内訳ごとの改ページ」:する
- ・[請求書発行 内訳出力方法]画面の[明細請求書・伝票請求書]ページの「請求先欄の内訳情 報の出力」:する
- ※部門ごと、プロジェクトごとに請求書を発行する場合も、部門・プロジェクトごとの請求書だけ でなく、請求先に送付する請求書(鑑のページと請求合計のページ)を印刷するようになりまし た。
- ※[販売管理]-[請求締処理]-[請求書再発行]メニューでも同様に印刷されます。
- ⑤合計請求書を内訳(得意先・プロジェクト・部門)ごとに出力する場合に、売上がなく入金だ けの内訳データを印刷しないように設定できるようになりました。

印刷しない場合は、[請求書発行 - 内訳出力方法]画面の[合計請求書]ページの「取引が入金明 細だけの内訳の出力」で「しない」を選択します。

売上が発生している内訳だけの請求書を送付する場合に、不要な請求書を印刷しないようにで きます。

※[販売管理]-[請求締処理]-[請求書再発行]メニューでも設定できるようになります。

⑥明細請求書・伝票請求書を内訳(得意先・プロジェクト・部門)ごとに出力する場合で、入金 明細を印字しないオリジナルフォームで印刷する場合に、売上がなく、入金だけの内訳データ を印刷しないように設定できるようになりました。 印刷しない場合は、[請求書座標登録 - レイアウト基本設定]画面の[印刷設定]ページの「内訳 の取引が入金明細だけの場合も印字する」のチェックを外します。 売上が発生している内訳だけに請求書を送付する場合に、不要な内訳データを印刷しないよう にできます。 ※内訳ごとに改ページしている場合は、売上がなく入金だけの内訳データのページを印刷しな いようにできます。

※[販売管理]-[請求締処理]-[請求書再発行]メニューでも同様に印刷されます。

● 消込関連メニューを部門で絞り込んだ場合の集計内容を変更

消込関連メニューで[基本設定]ページの集計範囲で部門を指定した場合に、入金伝票だけでな く、売上伝票(回収予定)の部門も絞り込みを行うようになりました。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[回収個別消込]-[回収個別消込 [入金伝票基準]]メニュー (『入金消込オプション』をお使いの場合)
- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[回収個別消込]-[回収個別消込取消]メニュー(『入金消込オ プション』をお使いの場合)
- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[回収消込]-[回収消込 [入金伝票基準]]メニュー
- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[回収消込]-[回収消込取消]メニュー

蔵奉行V ERPの機能アップ内容

≪仕入管理≫---

発注残推移表を「納品期日」で集計する機能を追加

今までは、[仕入管理]-[発注処理]-[発注残推移表]メニューの集計期間は「発注日付」で指定していました。

今回より、集計期間の日付を「発注日付」「納品期日」から選択できるようになりました。 発注してから納品までにかかる日数が長い場合などに、納品期日ごとに発注実績や発注残を把握 できます。

将来の仕入見込の推移を確認する場合などに便利です。

● 管理資料の出力項目に支払先の住所・電話番号などを追加

管理資料を支払先別で集計する場合に、支払先の住所・電話番号などの情報を出力できるように なりました。

追加された出力項目					
支払先名 1 (※)	支払先名 2 (※)	支払先郵便番号	支払先住所 1	支払先住所 2	
支払先電話番号	支払先FAX番号	支払先担当者名	支払先担当者部 署名	支払先担当者役 職名	
支払先担当者電 話番号	支払先担当者携 帯番号	支払先担当者 FAX番号	支払先担当者E- Mail	支払先敬称	

※:[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払個別消込]-[未支払リスト]メニューで出力できます。

以下の場合などに便利です。 〇「買掛金(未払金・未払費用)の内訳書」を作成する場合 〇買掛金残高の確認のために支払先に連絡を行う場合 〇支払予定の変更を連絡する場合

≪ 関連メニュー ≫

- ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払予定表]メニュー
- ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払個別消込]-[未支払リスト]メニュー(『支払消込オプ ション』をお使いの場合)
- ・[仕入管理]-[買掛金残高一覧表]メニュー
- ・[仕入管理]-[買掛金残高順位表]メニュー
- ・[仕入管理]-[仕入債務残高一覧表]メニュー

● [支払明細書発行]メニューの機能を強化

[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニューの支払明細書フォームについて、以下の① ~⑤の内容が強化されました。

※支払明細書フォームによって、影響する内容が異なります。

明細支払明細書	伝票支払明細書	合計支払明細書
1234	1234	135

①[支払明細書発行 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「内訳単位」が「仕入先」の場合に、 支払先を並び順の先頭に出力できるようになりました。

今までは、複数の仕入先の仕入を1つの支払先に支払している場合で、仕入先ごとに支払内容 の明細を並べている場合は、仕入先は仕入先コード順で出力されていました。

今回より、支払先を並び順の先頭に出力し、その他の仕入先は仕入先コード順で出力できるようになりました。

[支払明細書発行 - 内訳出力方法]画面の[全般]ページの「内訳の出力順序」で「仕入先コード 順(支払先コード優先)」を選択すると、支払先が並び順の先頭になります。

例えば仕入先ごとに支払明細書を送付している場合は、支払先宛のページが最初と最後にまと まり、仕分けしやすくなります。

※[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書再発行]メニューでも設定できるようになります。

参考

複数の仕入先の支払を1つの支払先に支払している場合で、仕入先ごとに支払明細書を 印刷する場合は、以下の順序で印刷されます。

〇1ページ目:鑑の内容(宛先は支払先です。)

- 〇2ページ目以降: 仕入先ごとの支払内容(宛先は仕入先です。各仕入先には、支払先 も含みます。)
- 〇最終ページ:支払合計の内容(宛先は支払先です。)

※以下の設定で印刷した場合です。

- ・[支払明細書発行 条件設定]画面の[出力設定]ページの「内訳単位」:仕入先
- ・[支払明細書発行 内訳出力方法] 画面の[明細支払明細書・伝票支払明細書] ページの「内訳ごとの改ページ」: する
- ・[支払明細書発行 内訳出力方法]画面の[明細支払明細書・伝票支払明細書]ページの「内訳ごとの鑑の出力」: する
- ・[支払明細書発行 内訳出力方法]画面の[明細支払明細書・伝票支払明細書]ページの「支払先欄の内訳情報の出力」: する

②支払明細書を印刷する場合に、支払明細を印字しないように設定できるようになりました。 支払明細を印字しない場合は、[支払明細書発行 - 出力項目]画面の[明細支払明細書・伝票支 払明細書]ページの「支払伝票明細」で「印字しない」を選択します。

「印字しない」の場合は、以下のデータが印字されなくなります。

〇明細支払明細書の場合

- ・支払伝票の明細
- ・内訳計の「支払額」
- ・支払合計の「【支払合計】」
- 〇伝票支払明細書の場合
 - ・支払伝票の明細
 - ・内訳計の「支払額」
 - ・支払合計の「【支払計】」
- 支払明細書には仕入の内容だけを印字したい場合に対応できます。

※[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書再発行]メニューでも設定できるようになります。

参考

支払明細書に支払の内容を印字したくない場合は、以下の設定もあわせて行います。 〇[支払明細書発行 - 条件設定]画面の[詳細設定]ページの「今回支払残高欄」:今回仕 入額

〇[支払明細書発行 - 出力項目]画面の[全般]ページの「前回支払残高~差引繰越金額 欄」:印字しない

③精算期間内の取引が支払明細だけの支払先の支払明細書を発行しないように設定できるように なりました。

発行しない場合は、[支払明細書発行 - 条件設定]画面の[詳細設定]ページの発行条件「精算期 間内の取引が支払明細だけの支払先」で「印刷する」のチェックを外します。

精算期間内に仕入がなく、支払だけの支払明細書は送付しない場合に、不要な支払明細書を印 刷しないようにできます。

④複数の仕入先の仕入を1つの支払先に支払している場合で、仕入先ごとに支払明細書を発行している場合の印刷方法が変更されました。

支払先に仕入・支払がなく、支払先ではない仕入先に仕入がある場合で、仕入先ごとに支払明 細書を発行している場合は、仕入先ごとの支払明細書だけでなく、支払先に送付する支払明細 書(鑑のページと支払合計のページ)を印刷するようになりました。

※以下の設定で印刷した場合です。

- ・[支払明細書発行 条件設定]画面の[出力設定]ページの「内訳単位」:仕入先
- ・[支払明細書発行 内訳出力方法]画面の[明細支払明細書・伝票支払明細書]ページの「内訳 ごとの改ページ」:する
- ・[支払明細書発行 内訳出カ方法]画面の[明細支払明細書・伝票支払明細書]ページの「支払 先欄の内訳情報の出力」:する
- ※部門ごと、プロジェクトごとに支払明細書を発行する場合も、部門・プロジェクトごとの支払明 細書だけでなく、支払先に送付する支払明細書(鑑のページと支払合計のページ)を印刷するようになりました。
- ※[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書再発行]メニューでも同様に印刷されます。

⑤合計支払明細書を内訳(仕入先・プロジェクト・部門)ごとに出力する場合に、仕入がなく支払だけの内訳データを印刷しないように設定できるようになりました。
 印刷しない場合は、[支払明細書発行 - 内訳出力方法]画面の[合計支払明細書]ページの「取引が支払明細だけの内訳の出力」で「しない」を選択します。
 仕入が発生している内訳だけの支払明細書を送付する場合に、不要な支払明細書を印刷しないようにできます。
 ※[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書再発行]メニューでも設定できるようになります。

● 消込関連メニューを部門で絞り込んだ場合の集計内容を変更

消込関連メニューで[基本設定]ページの集計範囲で部門を指定した場合に、支払伝票だけでな く、仕入伝票(支払予定)の部門も絞り込みを行うようになりました。

- ≪ 関連メニュー ≫
 - ・[仕入管理]-[債権支払処理]-[支払個別消込]-[支払個別消込 [支払伝票基準]]メニュー (『支払消込オプション』をお使いの場合)
 - ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払個別消込]-[支払個別消込取消]メニュー(『支払消込オ プション』をお使いの場合)
 - ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払消込]-[支払消込 [支払伝票基準]]メニュー
 - ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払消込]-[支払消込取消]メニュー

≪在庫管理≫一

● 在庫管理資料の集計条件を追加

在庫管理資料で、以下の条件を指定して集計できるようになりました。 〇集計範囲で次の集計方法を選択できるようになりました。

- 商品区分別
- 商品区分別倉庫別
- ·商品区分別倉庫区分別倉庫別
- 倉庫別商品区分別
- 倉庫区分別倉庫別商品区分別

今までは、集計範囲の集計方法で「商品区分1別」を選択すると、必ずその次の集計方法は 「商品別」が選択されました。

今回より、「商品区分1別」の次の集計方法を、「指定なし」「商品別」「商品コード2~5 別」「商品区分2~5別」「倉庫別」「倉庫区分別」から選択できるようになりました。 これにより、セグメントを商品区分として登録している場合に、セグメントごとの数量や金額 を出力し、期末に仕訳を起票する際に利用することもできます。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[在庫管理]-[在庫照会]-[在庫一覧表]メニュー
- ・[在庫管理]-[在庫照会]-[在庫順位表]メニュー
- ・[在庫管理]-[在庫照会]-[棚卸一覧表]メニュー

〇集計範囲で複数の「商品区分別」を指定できるようになりました。

集計範囲の第一項目で「商品区分1別」、第二項目で「商品区分2別」など、集計範囲で複数 の「商品区分別」を選択できるようになりました。

商品区分1を大分類、商品区分2を中分類というように運用している場合に、「商品区分1別 商品区分2別」の集計ができるようになります。 ▼例

以下のように登録している場合に、「輸入区分別・商品種類別・商品別」の集計を行えるようになります。

輸入区分(商品区分1)	商品種類(商品区分2)
1:輸入	1:化粧品
2:国内	2:雑貨

≪ 関連メニュー ≫

- ・[在庫管理]-[在庫照会]-[在庫一覧表]メニュー
- ・[在庫管理]-[在庫照会]-[滞留在庫一覧表]メニュー
- ・[在庫管理]-[在庫照会]-[期限切れ商品在庫一覧表]メニュー
- ・[在庫管理]-[在庫照会]-[期限切れロット在庫一覧表]メニュー(『ロット管理オプション』をお使いの場合)
- ・[在庫管理]-[在庫照会]-[在庫順位表]メニュー
- ・[在庫管理]-[在庫照会]-[棚卸一覧表]メニュー

│ オプション製品の追加

 プロジェクト管理を強化できる『個別案件管理オプション』を用意 プロジェクト管理を強化できる『個別案件管理オプション』を新たにご用意しました。 『個別案件管理オプション』を導入いただくと、プロジェクトごとの残高管理やプロジェクトご との請求書発行などを行えるようになります。 『個別案件管理オプション』の詳細については、以下のサイトをご確認ください。

http://www.obc.co.jp/click/landing/kobetsu/



^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド



※ 🔯 マークは、おすすめする機能アップ内容や、注目していただきたい変更内容になります。

	「商素行い FRP・蔵素行い FRP共通の機能アップ内容】	
NP		2
13		2
		2
		ა ე
		3
	Office連携サービスの機能を強化(テンプレート・ハスワート) <「OMSS」にご加入の場合>	4
	【商奉行∨ ERPの機能アップ内容】	
	≪販売管理≫	
R.	売上明細の税率をチェックする機能を追加	5
	得意先元帳をプリンタの両面印刷機能を使用して印刷する場合の設定を追加	5
	発行する仕訳伝票に、請求先略称を印字する機能を追加	5
F		6
	 [過去月売上実績アップロード]メニューを追加	6
	<「OMSS」/ネットワーク対応製品をお使いの場合>	
	≪売上管理クラウドサービス≫	
1-3	売上実績の月次推移を表示する機能を追加	7
	<「OMSS」/ネットワーク対応製品をお使いの場合>	
	グラフの表示を切り替えるボタンを追加	8
	<「OMSS」/ネットワーク対応製品をお使いの場合>	
	【蔵奉行V ERPの機能アップ内容】	
	≪仕入管理≫	
1FF	仕入明細の税率をチェックする機能を追加	8
	仕入先元帳をプリンタの両面印刷機能を使用して印刷する場合の設定を追加	9
	発行する仕訳伝票に、支払先略称を印字する機能を追加	9
13F	[仕入消費税額計算書]メニューを追加	9
	【オプションの機能アップ内容】	
	≪販売管理≫	
	[消込済照会 [入金伝票基準]]メニューに転送機能を追加	10
	<『入金消込オプション』をお使いの場合>	
	≪仕入管理≫	
	[消込済照会 [支払伝票基準]]メニューに転送機能を追加	10
	<『支払消込オプション』をお使いの場合>	

注意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ご とにメニュー権限を設定してください。

商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容

≪全般≫−

□● 登録済みの期間単価で、商品登録単価を更新する機能を追加

登録済みの期間単価で、商品登録単価を更新できるようになりました。 以下の表のように、期間単価の種類によって、更新できる単価が異なります。

更新元の期間単価	更新先の単価
期間単価	商品登録単価
単価区分別期間単価	単価区分別単価
単価区分別数量別期間単価	単価区分別数量別単価
得意先別期間単価	得意先別単価
仕入先別期間単価	仕入先別単価
得意先別数量別期間単価	得意先別数量別単価
数量別期間単価	数量別単価

例えば、以下の場合に期間単価で商品登録単価を更新できます。

○[随時処理]-[新税率期間単価作成]メニューで、期間単価として一括で登録した新税率の単価を作成元の単価に反映したい場合

- ※[導入処理]-[商品登録]-[商品登録]メニューで価格表の印刷を行いたい場合など、必要に 応じて行います。
- 〇価格改定後の単価を期間単価として事前に登録し、価格改定のタイミングで商品登録単価を 更新したい場合
- 〇キャンペーン期間の期間単価を、今後の商品登録単価とする場合

≪ 関連メニュー ≫

- ・[導入処理]-[単価登録]-[期間単価登録]メニュー
- ・[導入処理]-[単価区分別単価登録]-[単価区分別期間単価登録]メニュー
- 「導入処理」-「単価区分別単価登録」-「単価区分別数量別単価登録」-「単価区分別数量別期 間単価登録]メニュー
- ・[導入処理]-[単価登録]-[得意先別期間単価登録]メニュー
- ・[導入処理]-[単価登録]-[仕入先別期間単価登録]メニュー
- ・[導入処理]-[単価登録]-[数量別単価登録]-[得意先別数量別期間単価登録]メニュー
- ・[導入処理]-[単価登録]-[数量別単価登録]-[数量別期間単価登録]メニュー

● FAX送信機能が「富士ゼロックス 株式会社」のFAXドライバに対応

FAX送信機能が「富士ゼロックス 株式会社」のFAXドライバに対応しました。

● 得意先ごとに納品書を印刷するかを設定する機能を追加

得意先ごとに納品書を印刷するかを設定できるようになりました。

納品書を印刷する必要がない得意先をあらかじめ設定しておけるので、伝票の登録と同時に納 品書を印刷する場合や、条件に一致する伝票をまとめて印刷する場合に、納品書が必要な得意 先にだけ印刷できます。

[導入処理]-[得意先登録]-[得意先登録]メニューの[販売]ページの「納品書発行」で設定します。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[導入処理]-[得意先登録]-[得意先登録]メニュー
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受発注同時入力]メニュー(『受発注同時入力オプション』を お使いの場合)
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受注伝票]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上仕入同時入力]メニュー(『売上仕入同時入力オプション』をお使いの場合)
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[出荷指示]-[個別出荷指示]メニュー(『入出荷管理オプション』をお使いの場合)
- ・[在庫管理]-[預り品処理]-[預り品伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[仮出荷処理]-[仮出荷伝票]メニュー

● 納品書に「ページ番号」の印字項目を追加

納品書に、伝票ごとのページ番号・総ページ数を印字できるようになりました。 1 伝票で複数ページを印刷する場合に、総ページ数の確認や、印刷物に漏れがないかを確認す る際に便利です。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[受注処理]-[受発注同時入力]メニュー(『受発注同時入力オプション』を お使いの場合)
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受注伝票]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上仕入同時入力]メニュー(『売上仕入同時入力オプション』をお使いの場合)
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[出荷指示]-[個別出荷指示]メニュー(『入出荷管理オプション』をお使いの場合)
- ・[在庫管理]-[預り品処理]-[預り品伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[仮出荷処理]-[仮出荷伝票]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[納品書座標登録]メニュー

≪その他≫

Office連携サービスの機能を強化(テンプレート・パスワード)
 <「OMSS」にご加入の場合>

OExcelビボットグラフのテンプレート機能 ビボットグラフを作成した後、分析しやすいようにExcel上でデザインを変更した場合に、次 回以降も同じデザインで作成できます。 当システムでは、同じメニューの同条件で作成したピボットグラフのファイルをテンプレー トとして指定すると、毎回独自のデザインでピボットグラフが作成できます。

≪ 関連メニュー ≫

・[販売管理]-[受注処理]-[受注明細表]メニュー

- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上明細表]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注明細表]メニュー

・[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入明細表]メニュー

OOutlook メールのテンプレート機能

当システムでは、作成したPDFやピボットグラフをMicrosoft Outlookのメールに添付して送 信する際に、宛先や件名、メール本文が毎回同じ場合は、Microsoft Outlookで保存したテン プレートを利用できます。

Oパスワード機能

当システムでは、作成したPDFやピボットグラフにパスワードを設定できます。

力設定 用紙サイズ			
[803] A4	•		
セキュリティ			
図パスワードを設定する	①「バスワードを	を設定する」に	
出力時の動作	デェックを付け	がまず。	
POFファイル を出力する	-		
出力先ファイル名	C and c		
□ 出力したファイルを聞く	出力先のフォルダを聞く	パスワード設定	
		パスワード	
参照]ボタンをクリックし、ファ	イルの出力先とファイル名を設定し	パスワードの確認入力	
		QK .	1+)ts
		②[出力開始]ボタンを [バスワード設定] 画 PDF やビボットグラ・	クリックすると 面が開きます。 フに設定する

≪販売管理≫-

■ 売上明細の税率をチェックする機能を追加

[販売管理]-[売上処理]-[売上明細表]メニューで、売上明細の税率が適切に入力されているか を確認する機能として、以下の操作を行えるようになりました。

〇「8%」「5%」「3%」の税率を指定して集計すると、指定した税率の売上明細だけを出 カできます。

〇「税率」を出力できるようになりました。

● 得意先元帳をプリンタの両面印刷機能を使用して印刷する場合の設定を追加

[販売管理]-[得意先元帳]メニューで、プリンタの両面印刷機能を使用して、複数の請求先の 元帳を1度に印刷する場合に、請求先ごとに用紙を分けて印刷できるようになりました。

※請求先別部門別・部門別請求先別で元帳を印刷する場合は、請求先ごと部門ごと・部門ごと 請求先ごとに用紙を分けて印刷できます。

[得意先元帳 - 印刷条件設定]画面の[用紙設定]ページの「請求先別に印刷ドキュメントを分けて出力する」にチェックを付けると、請求先ごとに用紙を分けて印刷できます。

▼例

1度の元帳の印刷で、複数の請求先の元帳を発行する場合

【「請求先別に印刷ドキュメントを分けて出力する」にチェックが付いている場合】 裏面が印刷できる場合でも、請求先が異なる場合は、次の用紙に印刷します。



【「請求先別に印刷ドキュメントを分けて出力する」にチェックが付いていない場合】 裏面が印刷できる場合は、次の請求先の内容を続けて印刷します。



● 発行する仕訳伝票に、請求先略称を印字する機能を追加

[販売管理]-[入金処理]-[入金伝票]メニューで、登録した入金伝票から仕訳伝票を発行する際 に、請求先略称を印字できるようになりました。

[入金伝票 - 仕訳発行条件設定]画面の[出力設定]ページの「請求先略称」にチェックを付けると、印刷できます。

- 以下の用紙に印刷できます。
- O[3371]仕訳伝票(OBCコクヨ式)
- O[3372] 仕訳伝票(OBC7行)
- O[3381]単票仕訳伝票(OBCコクヨ式)
- O[3382] 単票仕訳伝票(OBC7行)

🔯 🍳 [売上消費税額計算書]メニューを追加

[販売管理]-[売上処理]-[売上消費税額計算書]メニューで、課税売上や非課税売上などの売上 高・仮受消費税を、税率ごとに、一覧で確認できるようになりました。 例えば、以下の場合にこのメニューを使用します。 〇課税売上と課税売上以外の金額を確認する場合 〇仕訳伝票を手動で作成するために、金額を確認する場合

≪随時処理≫─

「過去月売上実績アップロード]メニューを追加 く「OMSS」/ネットワーク対応製品をお使いの場合> 『売上管理クラウドサービス』を利用する際に、[随時処理]-[売上管理クラウドサービス] [過去月売上実績アップロード]メニューで、前月より前の売上実績データをアップロードできるようになりました。 以下の場合に、このメニューを使用します。

〇会計期首から2ヵ月以上過ぎて、『売上管理クラウドサービス』の利用を開始する場合。

O会計期首から2ヵ月以上過ぎて、[随時処理]-[売上管理クラウドサービス]-[売上実績アッ プロード]メニューで売上実績パターンを新規に作成する場合。

- 〇前月より前の売上実績データを修正した場合。
- O『売上管理クラウドサービス』にアップロードされている売上実績データを削除して、アッ プロードしなおす場合。

参考

[随時処理]-[売上管理クラウドサービス]-[売上実績アップロード]メニューの設定に よって自動でアップロードされるのは、「前月月初」から「アップロード処理日(シ <u>ステム日付)」までの売上実績データです。</u> 前月より前の売上実績データを参照するには、[過去月売上実績アップロード]メニュ ーを使用します。

≪売上管理クラウドサービス≫--

■ 売上実績の月次推移を表示する機能を追加

<「OMSS」/ネットワーク対応製品をお使いの場合>

アップロードした売上実績データについて、月次推移を確認できるようになりました。 ※アプリバーを表示し、[月次推移]を押すと表示されます。



● グラフの表示を切り替えるボタンを追加

<「OMSS」/ネットワーク対応製品をお使いの場合>

グラフの画面左下のボタン[月・日] [月] [日] を押すと、以下のように表示を切り替えで きるようになりました。 〇月・日

- 以下の「月」と「日」の両方を表示
- O月(折れ線グラフ)
- 日々の売上実績データの累計だけを表示
- 〇日(棒グラフ)
 - 日々の売上実績データだけを表示
- ※今回追加された月次推移グラフも、[年・月] [年] [月]を押すと、表示を切り替えできま す。



蔵奉行V ERPの機能アップ内容

≪仕入管理≫-

🔯 🎐 仕入明細の税率をチェックする機能を追加

[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入明細表]メニューで、仕入明細の税率が適切に入力されているか を確認する機能として、以下の操作を行えるようになりました。

〇「8%」「5%」「3%」の税率を指定して集計すると、指定した税率の仕入明細だけを出 カできます。

〇「税率」を出力できるようになりました。

● 仕入先元帳をプリンタの両面印刷機能を使用して印刷する場合の設定を追加

[仕入管理]-[仕入先元帳]メニューで、プリンタの両面印刷機能を使用して、複数の支払先の 元帳を1度に印刷する場合に、支払先ごとに用紙を分けて印刷できるようになりました。 ※支払先別部門別・部門別支払先別で元帳を印刷する場合は、支払先ごと部門ごと・部門ごと 支払先ごとに用紙を分けて印刷できます。

[仕入先元帳 - 印刷条件設定]画面の[用紙設定]ページの「支払先別に印刷ドキュメントを分けて出力する」にチェックを付けると、支払先ごとに用紙を分けて印刷できます。

▼例

1度の元帳の印刷で、複数の支払先の元帳を発行する場合

【「支払先別に印刷ドキュメントを分けて出力する」にチェックが付いている場合】 裏面が印刷できる場合でも、支払先が異なる場合は、次の用紙に印刷します。



【「支払先別に印刷ドキュメントを分けて出力する」にチェックが付いていない場合】 裏面が印刷できる場合は、次の支払先の内容を続けて印刷します。



● 発行する仕訳伝票に、支払先略称を印字する機能を追加

[仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票]メニューで、登録した支払伝票から仕訳伝票を発行する際 に、支払先略称を印字できるようになりました。

[支払伝票 - 仕訳発行条件設定]画面の[出力設定]ページの「支払先略称」にチェックを付けると、印刷できます。

以下の用紙に印刷できます。

- O[3371]仕訳伝票(OBCコクヨ式)
- O[3372] 仕訳伝票(OBC7行)
- 〇[3381]単票仕訳伝票(〇BCコクヨ式)
- O[3382] 単票仕訳伝票(OBC7行)

🔯 🎐 [仕入消費税額計算書]メニューを追加

[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入消費税額計算書]メニューで、「課税仕入」や「課税仕入の返還 等」などの課税売上分・非課税売上分・共通売上分・合計(課税売上分・非課税売上分・共通 売上分の合計)の仕入高・仮払消費税を、税率ごとに、一覧で確認できるようになりました。 例えば、以下の場合にこのメニューを使用します。 〇課税仕入と課税仕入以外の金額を確認する場合 〇仕訳伝票を手動で作成するために、金額を確認する場合

オプションの機能アップ内容

≪販売管理≫---

「消込済照会 [入金伝票基準]]メニューに転送機能を追加
 <『入金消込オプション』をお使いの場合>
 [販売管理]-[債権回収処理]-[回収個別消込]-[消込済照会 [入金伝票基準]]メニューで、転送機能が追加されました。
 消込済の伝票の内容を、テキストファイル形式のデータとして転送できます。また、
 Microsoft Excelに直接出力することもできます。

≪仕入管理≫-----

「消込済照会 [支払伝票基準]]メニューに転送機能を追加 く『支払消込オプション』をお使いの場合> [仕入管理]-[債務支払処理]-[支払個別消込]-[消込済照会 [支払伝票基準]]メニューで、転送機能が追加されました。 消込済の伝票の内容を、テキストファイル形式のデータとして転送できます。また、Microsoft Excelに直接出力することもできます。



^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド

Ver.2.03

	【商奉行∨ ERP・蔵奉行∨ ERP共通の機能アップ内容】	
1. B	平成26年4月施行消費税8%改正に対応	2
1. F	返品処理を効率化する機能を追加	3
	≪オリジナルフォーム≫	
	オリジナルフォームの印字項目で、接頭文字列・接尾文字列の文字数を拡張	4
	【商奉行V ERPの機能アップ内容】	
	≪販売管理≫	
	パターン管理できるメニューを追加	4

注意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ご とにメニュー権限を設定してください。

商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容

≪法改正情報≫──

- |診 平成26年4月施行消費税8%改正に対応
 - 平成26年4月施行消費税8%改正に伴い、下記項目に対応しました。
 - ・消費税率8%への引き上げ
 - ・旧税率5%が適用される経過措置の取引入力

≪伝票≫

🔯 🎐 返品処理を効率化する機能を追加

返品対象となる伝票をもとに、返品の伝票を作成できるようになりました。 返品対象となる伝票を表示して<u>返品</u>を押すと、簡単に返品の伝票を作成できます。 ※ 返品 は、[Ctrl]キーを押してWindowsファンクションを切り替えて表示します。

太平洋食品株式会社 (海戸町) 大木 続										
2002	第二名第部			道道大						
73.21 (001001003	8月ブロジェクト	(ALEMAN)		信报会社	380					
12										-
861-F	共時(A	品名2)	(<i>x</i> -5)-())		atalan.					
≝ 商品名	11 a - F	λ 22 #650		-	#1019/6 #10	原语 余期				
0 8-10011			A日に食品				-			
#870900	920	20 20	400	53	220	88,000	FR.SR.	2.08		
0 8-10012 雌子ふりかけ	1211	20	ABC食品	2 -	0.22	and	税益	5.05		-
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	20	400	-	220	88.000				3
株金朝9 318,000	CARRISH		0		3	110		1		
	17112		0		-					
0201 山下和加	101 1.1645 4.36	10 5.00	6.162 7.0	without .						
	121 1.345 2.36	授 5.運貨	6. 極要 7.3	續稅						
DEB 0.01 1.226 2.1	Ch and a									
GAGE 94-64上 1-656 2-6 印用発品ユード: 5-10011 設計 : 2013/12/13 11:09:38]	Saklein	La constantina da const								
Construction D. 75 L 1.7526 2.10 QUEMA:Sign=1 F: 5-10011 2018/12/13 11:09:38 1 Diff: 2018/12/13 11:09:38 1 2018/12/13 11:09:38 1 PER	Saktain	F		17	171	nr.	- Fil	FI		FI
CASE (1.55.6 2.0) R用機器ユード:5-1001 取換:2019/12/13 11:09:38 1 ア2 ア2 ア2 ア2 ア2 ア2 ア		P5	17.72.7.8		100 gabier	111	- hl	51 11 12-	TTHE L	FI
Control 1,7586 2,10 第日時級品⇒ F: 5-10111 第日時級品⇒ F: 5-10111 第日: 10:00:08 1 1 1 12 売単価 管 ←ここをクリック、または	Sakdein (01+1]‡ - 219 7	P5 SEE	1709943		រណ៍កុធីមក។ រ	н. г.	m	וז דע ני	i trie t	FI
CoS U-RAE 1.82約 2.00 R用級品コード:本10011 R目級品コード:本10011 Xは: 2015/12/13 11:09:88] T Xは: 2015/12/13 11:09:88] T Xを単価 モニこをクリック、または	Saldein (r.i (Cl ri] = - & 19 T	P5 BBB 2. Vinders 7			切り替わります		m	FI JUL-	ine L	FI
Co:> URAL 1,826 2,00 ●用株品コード 5 4-1011 動種: 2013/12/13 (1:09:30] 1 12 1 第一 12 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5444 (n 174 - 2197	15 State	III) リアングション	₩ 19	1000 000 X	нт. г.		FI UD-	ine t	FI
Co: URAL 1,826 2,07 SHR48-3 - F: 5 - 1011 St# 2013/12/13 (1:09:30] F2 F3	101+1]‡-2197	15 88 2. Vindans 2	III 1729941	-0 4 50	「切り替わりま	r.	- 11	1 17 17	ine <u>r</u>	FI
Co: URAL 1,826 2,67 SHR48-3 - F: 5 - 1011 W# 2013/12/13 11:09:38 1 F2 W# 売屋信 +ここをクリック、または ###	101+1]‡- \$197	P5 88 2. Vindees :	172921	₩		нт. •		U PI	teres	FI
Cos UNAL 1,826 2,00 別用8月3-F 5 4-1011 設計 2013/12/13 11:09:38 1 1 72 説明 売屋信 一 ここをクリック、または 近葉 新売上	004440 (011)1=-2197	15 State	1729243	「」 - 小表示が		r.	<u>x</u> t+1	FI リレー		F1
Com Unite 1,856 2,00 開発品コード 5 - 10011 動作: 2013/12/13 11:09:38 1 1 22 開始 売業価値 日本価値 単発生 2014年 4月 2日 正確		PS SEE 2. Vindues 7	(E)約0- 19	回 - () - () - () - () - () - () - () - ()	1482 1482	F.	2111 21111	FI JU-		F1
CoS URAL 1,826 2,00 別用の品コード 5 - 10011 助他 : 2013/12/13 11:09:38 1 F2	Col + 1 1 = - 2 1 = -	15 548 2. Vinders 2 2 9 28 0 208/0	(E100- 19) (E100- (10)	00000000000000000000000000000000000000	1482 - 1482	f.	2.1411 2.1411	19 L-		F1
Cos UKAL 1,856 2,00 STRABAL = F : 5 - 1011 State : 2013/12/13 11:09:38 1 F2 : 109:38	Colrila - & 197	175. 1828 22. Vinders 2 1920 192	に対し- 1500- 1500- 1500- 1500- 1500- 1		MDり巻わりま 1412	111	2101	FI 1912-		F1
CoS UKAL 1,856 2,00 ●用株品コード 5 - 10011 動性: 2013/12/13 11:09:30 1 I 12 I 12		P5 <u>348</u> 2. Vindes 2 4 28 0 28 DH	日期10- 1月10日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日	1000000000000000000000000000000000000	1482	111	athr	FI JD-	terret to	
Co3 UKAL 1,826 2,00 日本の1,8263 - 15 - 2013 2018/12/12 11:09:20 1 1 72 11:09:20 1	2014年44 101111年-全部年 2014年44 第二世紀年 第二世紀年 第二世紀年 第二世紀年 第二世紀年 101111年-2014年44 第二世紀年 101111年-2014年44 第二世紀年 101111年-2014年44 101111年-2014年44 10111日 101111日 101111日 101111日 10111111 101111111111	H 2B 0 23 EM	(日本) (アンクシェ) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本	1000000000000000000000000000000000000	までは豊いい。 までは豊いい。 1422	f. £.	۵.th	FI JD-	teres to	F)
Cool UKAL 1,826 2,00 日本の1,8263 下 5 - 10011 数様: 2013/12/13 (1:09:30] F2		15 <u>88</u> 2. Vindes 2 4 28 0 20 04 (R-SWIGD 200 1401	(アンクショ) (2)アンクショ) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	100 - 小表示か - 他を店 - 祖廷夫 - (1955):	1492 284	£. £.	21411	19 19 10 10		
Coi UK2上 1,256 2,00 (川田島山 下 5 - 1011) Mi : 2013/12/13 11:09:30 1 F2	日本 101113年 - 全利平 101113年 - 空利平 101113年 - 空利 101113年 - 空 101113年 - 空利 101113年 - 空利 101	15 588 2. Vindus 7 1 28 1 2	ロックション (アンクション (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		1404 @ P.M.	f. ₹.	2.1411	19 L-		F)
Con U.C.L. 1.866 2.00 明細島コード 5 - 1001 動作: 2013/12/13 11:09:38 1 F2	10(r)]キーを得す 10(r)]キーを得す 10(r)]キーを得す 10(r)]キーを得す 10(r)]キーを得す 10(r)]キーを得す 10(r)]キーを得す 10(r)]キーを得す 10(r)]キーを得す	15 388 2. Vindus 2 4 28 0 28 04 (KAWIO 288 16-147 772-01	(F) ングション (F) ジングション (新知) (1)		2841	f. €.±%r.	2.000	19 L-		F1
Control (1.656 2.1)		175 368 2. Vindess 2 4 28 0 28 0 (RAMID 288 16-1491 285 2) 3.82	(アンクショ) (25%) (2		142 142	f. ● 主ht.,	2.1811	FI UL-		F)
Cos UKAL 1,826 2,66 別用48.3.5 ド 5 - 1911 総括 : 2913/12/13 11:09:30] F2 : 2113/12/13 11:09:30] F2 : 2113/12	30440 101113+-を得す 101113+-を得す 2013 2014年4月 第二常業部 注意 改大 第二常業部 注意 改大 第二常業部 注意 ひたつり 1 5014年3月	15 道盤 と、Vinders 2 りの 2日 日 の 2日 日 (北名明道の 2日 Ho-1431 高田 2 入社 高校 1	(戸2000年) (戸2000年) (1000 (1000年) (1000 (1000年) (1000年) (1000 (1000 (1000年) (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000)) (1000) (1000 (1000 (1000) (1000 (1000) (1000 (1000) (1000 (1000) (1000 (1000) (1000 (1000)	-0.870 -0.870 -0.855 -0.85555 -0.8555 -0.8555 -0.8555 -0.8555 -0.8555 -0.8555 -0.8555	1482 2030。 単位19編 単位19編	第 。 意注和,	514 214 14 14	りレー 秋 単地	1998 5	
Cos UKAL 1,826 2,00 CMAL 1,826 2,00 CMAL 1,826 2,00 CMAL 1,826 1 CMAL 1,826	101113年 - 4時年 101113年 - 4時年 1011145 - 45555555555555555555555555555555	P5 送盤 と、Vinders 2 サロカロック マンロのの マンロの	に ボックション 「 ボックション 「 ボックション 「 ボックション 「 ボックション 「 ボックション 「 ボックション 「 ボックション 「 ボックション 「 ボックション 「 ボックション 「 「 ボックション 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「		1412	京 進 金額	21411 2214113			F1
Cos UKAL 1,826 2,16 Superal - 1 * 5 - 1001 Kit : 2013/12/13 11:09:80 1 F2 F3 F3 F2 F3 F		15 388 2. Finders 7 1 28 1	に参加。 は メーカー(A 秋日 本口で支援 -400		1412 201 2000- 200	f. 	文林中 約載	R112		F1
Cos URAL 1,826 2,00 STATUS 2,10012 Status Sta		「方 当然 と、Vindus 2 中 2日 の 23日前 (水品別100) 23日前の-1431 高校 二次 23日前の-1431 日本 23日前の 23日前 23日前の 23日前の 23日前の 23日前の 23日前 23日前 23日前 23日前の 23日前の 23日前の 23日前の 23日前の 23日前の 23日前の 23日前 23日前前の 23日前 23日前前の 23日前 23日前 23日前前の 23日前前 23日前前の 23日前前の 23日前 23日前 23日前 23日前 2	に開始。 1 パーカー(株 お豆素品 -400 本日に東島	.408.55 E 4.5 E 4.	1412 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000	f. f. (2.18 余秋 -80.003	autor Alexandro	F1 リレー 10		F1
Cos UKAL 1,866 2,16 MR48.3 - F : 5 - 1011 MH : 2013/12/13 11:09:38 1 /2 2013/12/13 1 /2 2013/12/13 1 /2 2013/12/13 1		175 388 2. Vindes 2 4 28 0 288 (16.5%)(4) 288 Wo-1431 288 Wo-14	日期10- 17 ングション 15 15 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1452 1452 第150 第150 第155 第15	(*.EE ☆.EN -(00.003	2.614 (41 Rite Rite	R148 5.68		F1
Cosi UKAL 1,826 2,16 SHR48.3 - F : 5 - 1011 Kit : 2013/12/13 11:09:30 1 IZ II:09:30 1 IZ II:00:20 1 IZ II:00:12 IZ II:00:12 II:00:12 IZ II:00:12		175 368 2. Vindess 2 4 28 0 28 0 (R-34400 288 No-1491 285 2) 1 28 280 -29 -20 -20 -20	日本 (日本)(1) (日)(1) (日)(1		142 142 142 142 142 142 142 142	「 ま、 ま、 た、 た、 に、 二、 に、 二、 に、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	立动中 税注 税注	12 12 15 15 15 15 15 15		F1
Cosi UKAL 1,826 2,00 SHR48.3 - F : 5 - 1011 Kit : 2013/12/13 11:09:30 1 F2 F2 : 5 - 1011 Kit : 2013/12/13 11:09:30 1 F2 F2 : 5 - 1001 F2 F2 : 5 - 1001 F2 F2 : 5 - 1001 F2 : 5 - 1001 F2 : 5 - 1001 F3 : 5 -		175 368 2. Vinders 2 Vinders 2 0 288 0	日本1000年 日本100年 日本100年 本日でする -400 本日でする -400 		142 142 142 142 142 142 142 142 142 142	5. 5. 2.214. -00.003 -00.003	2.4444 2.4444 R832 R832	5.0x		F1
Cool Units 1,868 2,06 Section 1,868 2,07 Section 1,868 S		「ち」 当然 と、Vinders) や、2日 ゆ、2日日 ゆ、2日日 ゆ、2日日 小 2日 小 2日 小 2日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 2日日 小 二 2日日 小 二 2日日 小 二 2日日 小 二 2日日 小 二 2日日 小 二 2日日 小 二 二 日 二 二 日 二 二 日 二 二 日 二 二 日 二 二 日 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	に ボッシックション (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		1412 1412 1412 1412 2010	(水) (水) (水) (水) (水) (水) (水) (水)		R18 5.0X -500.001		F1
Cost Under 1,826 2,00 Cost 1,826 2,00 Cost		P5 388 22 Windows 2 4 28 0 228 0 228 0 228 0 228 0 228 0 228 0 228 0 228 0 228 0 228 0 228 0 228 0 220 0 200 50 -20	に た た か り ・ し ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	.(42:5) (1412 20 22300. # 11992 # 15 2230 2200 2200 2200	(* 44 2 2 kg . (* 44 2 2 kg . - 69 .003 - 69 .003 14 kg . 14 kg .	2014/14 2014/14 FR320	E163		F1

参 考

〇返品対象となる伝票から、数量や金額の符号を変更して表示します。
 〇返品対象となる伝票の税率のままで返品の伝票を作成するため、経過措置に対応した返品処理の伝票も簡単に入力できます。

≪ 関連メニュー ≫

・[販売管理]-[売上処理]-[売上仕入同時入力]メニュー(『売上仕入同時入力オプション』をお使いの場合)

・[販売管理]-[売上処理]-[売上伝票]メニュー

・[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票]メニュー

≪オリジナルフォーム≫--

オリジナルフォームの印字項目で、接頭文字列・接尾文字列の文字数を拡張 オリジナルフォームの印字項目について、接頭文字列・接尾文字列の文字数が10文字から20文 字に拡張されました。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[オリジナルフォーム]-[見積書座標登録]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[納品書座標登録]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[請求書座標登録]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[注文書座標登録]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[得意先元帳座標登録]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[仕入先元帳座標登録]メニュー
- ・[オリジナルフォーム]-[送り状座標登録]メニュー

商奉行V ERPの機能アップ内容

≪販売管理≫--

パターン管理できるメニューを追加 [販売管理]-[売上処理]-[契約販売処理]-[契約売上データ作成]メニューで、作成条件をパタ ーンとして管理できるようになりました。

参考

利用者ごとに利用できるパターンを制限する場合は、[導入処理]-[権限登録]-[パターン権限登録]メニューを設定してください。



^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド

Ver.2.02

目次

※ 🔯 マークは、おすすめする機能アップ内容や、注目していただきたい変更内容になります。

		r
	【商奉行∨ ERP・蔵奉行∨ ERP共通の機能アップ内容】	
	≪全般≫	
R.	「OMSS OBCメンテナンスサポートサービス」の「業務支援サービス」に対応	2
R.	電子記録債権の処理機能を追加	13
13F	管理資料や汎用データ作成などの集計条件で指定したコードを保存し、次回以降も同じ条件で集計	14
	できる機能を追加	
	パターン管理できるメニューを追加	14
	≪伝票≫	
	[得意先(請求先)情報]・[仕入先(支払先)情報]画面に、「住所1」「住所2」項目を追加	15
	≪随時処理≫	
	仕訳伝票を「ファイル連動」で作成する場合でも、『勘定奉行』側で使用している仕訳コードを検	16
	索したり、「仕訳伝票リスト」に勘定科目名を印字できるように変更	
	《その他》	
R.	『参照専用ライセンス』の初期画面を設定できるメニューを追加	17
	< 『参照専用ライセンス』をお使いの場合>	
	メニュー形式が「メニューバー」の場合でも、「奉行iメニュー」を表示する機能を追加	17
	【商奉行V ERPの機能アップ内容】	
	≪販売管理≫	
R.	受注の出荷予定日・納品期日を明細ごとに管理する機能を追加	18
R.	受注の出荷予定日・納品期日を受注日付から自動計算する機能を追加	19
	FB入金データの受入条件を受入パターンとして保存する機能を追加	19
	【蔵奉行∨ ERPの機能アップ内容】	
	≪仕入管理≫	
1.3	発注の納品期日を明細ごとに管理する機能を追加	20
R.	発注の納品期日を発注日付から自動計算する機能を追加	21
	手数料負担が「先方負担」でも、一定の金額より支払金額が少ない場合は「当方負担」に自動で切	21
	り替える設定を追加	
	≪随時処理≫	
RF.	支払伝票の支払区分「2:銀行振込」の振込手数料に対する仕訳伝票作成の機能を強化	22
	【オプションの機能アップ内容】	
		23
	く『受発注同時入力オプション』をお使いの場合>	
	売上仕入同時の汎用データ作成・受入メニューを追加	23
	<『売上仕入同時入力オプション』をお使いの場合>	

注意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ご とにメニュー権限を設定してください。

商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容

≪全般≫------

「OMSS OBCメンテナンスサポートサービス」の「業務支援サービス」に対応 「OMSS OBCメンテナンスサポートサービス(以下、OMSS)」にご加入いただいて いるお客様向けに、当システムを活用して業務生産性や情報活用の向上を支援する「業務支援 サービス」をご用意しました。

また、新たに「OMSS+」というサービスも用意しています。「OMSS」にご加入いただいているお客様が、製品や業務カテゴリごとに、さらに充実した便利さを追求いただくにあたり、お客様が選択できるサービスです。

「OMSS」や「業務支援サービス」の詳細については、以下のサイトをご確認ください。

http://www.obc.co.jp/click/omss/

注意

〇「業務支援サービス」は、「OMSS」の契約期間中に利用できるサービスです。
 「OMSS」の契約期間が終了した時点で、「業務支援サービス」も利用できなくなりますので、ご注意ください。
 〇「OMSS+」は、「OMSS」にご加入いただいているお客様が、別途、追加料金によってご利用いただけるサービスです。

当システムでは、以下の「業務支援サービス」について利用できます。

■Office連携サービス

- ■売上管理クラウドサービス
- ■電子記録債権連携サービス

 多考

 操作説明(ヘルプ)では、以下のように記載しています。

 O「OMSS」の「業務支援サービス」で提供する機能

 OMSS

 または『OMSS』

 O「OMSS+」の「業務支援サービス」で提供する機能

 OMSS[]

 attack

 OMSS[]

 attack

 Back

 O「SS[]

 attack

 OMSS[]

 attack

 OMSS[]

 Attack

 Attack

■Office連携サービス

<「OMSS」にご加入の場合>

当システムから「Microsoft Office」に、シームレスに連携する機能を利用できるサービスです。

当システムの基幹データを円滑に情報共有・分析でき、全社的な情報活用による業務生産性の 向上を支援します。

OExcelピボットグラフ連携

当システムの基幹データをもとに、業務情報の集計表(ピボットテーブル)やグラフ(ピボ ットグラフ)に出力でき、ピボット分析ができます。

Excelの専門知識がなくても、簡単な操作だけで次々と切り口を切り換えたり(スライサー)、関心項目の詳細まで絞り込み(ドリルダウン)して視覚的に分析することで、情報の 傾向や問題点を見つけ出すことができます。

※Microsoft Excel 2010以上が必要です。

	1729468	1010 10 @
8.11977	¥4,254.49.10 → ¥4,214.39310	
	単変元氏・構成氏 単売上・構成売上・クレジット	
6.2.0M	2-1	Meaning and
	= tem	Las an
	* X 7786 HEAL	11.14
	# 275(Ex(2))(@B))	
81/ 3/31	(011) 市村 川一	10 2.000
	* 7/8 -(x100000)	
82	-E 18.*	
	■ 64°+0x4G+24MI	······································
	1 将意先唱称 6 商品 4 即式责任正共用度 1 225	6 % 7-77468
		8 10 アーファイルル・・・ 112.16214000 ビュージ用語 ンジーロー125 トビージィスク・・・
		6 7-77 (Бн- 1/121627жия 25-99164 29-9-125

印刷版画 ● 下不て ● 版画指定 泉 初 ~ 泉 後 ● ページ指定 印刷ガブション	
	-
この11年3月20日 図 (2014年3月20日) マページ番号を印字する 「のMSS』にご加入の場合に マ会社名を印字する 「機能け印刷する 」機能け濃度を指定する 「開幕を補正する 補正価値…	、 クレて、 力でき、

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[受注処理]-[受注明細表]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上明細表]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注明細表]メニュー
- ・[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入明細表]メニュー

OExcelへの罫線付出力機能

各帳票をExcelに出力する際に、自動で罫線や項目を色付けして、見やすい資料を作成できます。

·····································			
9時度 ゴリンタ鉄定			
「家女イトル			(編((2))
		7549(g(g))	6'a+(])
DATABLE			
@ T ~ T			_
C RENTE	(二) 二 前注	THE REAL	50D
0 11-2111			
and all and a		/	
11日付き印手する (2016)		DEWESTIFTS	×
ロページ番号き印序する		/	
図 会社名を印字する			
/	/		
/	明门的第一张表 - 和这条	件設定	
	出力設定		
	ファイルの種類		出力開始(D)
	○ 転送ファイル	≇ Excelファイル	
	-		
	790en		
	N. 1946 5120 0		
	記名を行うる		
	27/497/471		-
	Nicrosoft. Out Inck	でメール法律する・	T
	34129-12-6	64	
	11193-2A	『OMSS』にご加入の)場合に、Excel に
		転送または汎用データ作	成する際の罫線や
	1	色の何加について設定で	さます。
		2	IL SOAR
(1年(716月6日)
〇PDF出力機能

各帳票の印刷物を、PDFファイルとして出力できます。

▼<u>イメージ図</u>

体型 2 イドル 得意先刻态上明绪表			1286(重05)	EDBN(E)	
印刷範囲 ●[すべて] ○ 範囲指定 ○ ページ指定	最初]~最後			POF(E) MEXE(E) E'%'sH(Q)	1
印刷け ブション 	2013年1月20日	図出力者情報を印字する 調理け印刷する 通用け「規定を指定する	PDF77	にご加入の場合 ボタンをクリック イルを出力できます	こ、 して、 す。
🖾 間隔を補正する	[神正信(<u>à</u>)	1	[RE(2)]		
N 1ページと3~5ペ す。	ージを印刷する場合は、「	ページ指定」を選択し、「1.	8-5」と入力しま	1+)/15.	

O0utlook 連携

自動的にOutlookを起動して、Excel出力した集計表やPDF化した管理資料のファイルを添付して、送信できます。

「ファイルを作成・保存してから、メールに添付して送信する」といった、一連の手間を省 くことができます。

※Microsoft Outlook 2007以上が必要です。

4年大加第品社内	12.9948		
61:07M 42:07M	2015年4月1日~201 海営先別・商品別	3# 49130B	
	BUCT . MENCT	売上明細表 - 転送条件設定	
ELEM Ellina	3-1 名称	出力設定 詳細設定	
	= 1810	ファイルの種類	「出力隊
	= 0004 bi %.w.m.metreete	◎ 転送ファイル ● Excelファイル	
	= ちっつの	August	
013/4/8	0002		
918	- 10004	N Press 0	
013/ 4/ 0	0002	E E 2(1) 5	
573	山本 #	出力時の動作	
	# 508%-	Wicrosoft Outlook でメール通信する	-
_		洋付ファイル名	
11 12 mpans (180		得意先别调起別把上明編表	
tar) + Catu		\sim	
		項目名や針行を力ラーで出力する場合	(付け主す。
5	3900	⇒ = 問題・ メゥセージ (テキス)形式)	ファイルの作成と同時
2	ante xat-5	ジー挿入 オプション 書式設定 校開	── 新規メールにファイル
		选	ほう パーシア いい
4	#(#(S) C(c(0)	ARNU&9.
	#\$/I	0	
	35.872		101
	april 2.27	Contraction of the second seco	(b)
			A
			107
			-

1888-188 - EUE		
印刷設定。プリンク設定	(0200)	
「信意力イトル		
	100(E(0))	
和單數語		
* T-17		
● 解剖常定 条	27	
() ページ推開		
印刷オプション		
日日村老田平才5 NFR	※※※京手市 図出力者体験を印字する	<
□ ページ番号き印序する		
TA TITUTE	 ● 転送ファイル ● Excelファイル PatRix 図 野崎を付ける 図 色を行ける 出796の他行 第ierosoft Dublock でメール地信する. 	
	『OMSS』にご加入の場合に、出力時 の動作で「Microsoft Outlook でメール 送信する」が選択できます。	51:26 J#r12878(s)

OSharePoint Online 連携

直接「SharePoint Online」のライブラリを指定して、Excel出力した集計表やPDF化した 管理資料のファイルを保存できます。

基幹情報を簡単にクラウド上のサイトで共有でき、利用者は時間や場所にとらわれずに、情報を活用できます。

·制度·能景·印刷等条件投发		3
の単設定 プリンク設定		
補充タイトル	(3980)	
	2006(g) 75C a-(1)	3
6160838		
曲すべて		
C REDAR	23 ~ 単位	
0 rt-5/#2	N	
印刷オブション		
日付き印字する ※平式	※米田泉王島 図出力者論観察印字する	
ロページ委員会の形する		
図 会社名を印序する		
99 Fxy28MJ&L.	ファイルの推議 ● 転送ファイル ※ Excelファイル PAKERS ※ 取得を行ける ※ 色を行ける 送力時の始行 第istrate(L-0.4)ak モメール地球する *istrate(L-0.4)ak モメール地球する *istrate(L-0.4)ak モメール地球する	<u>407109610</u>
	『OMSS』にご加入の場合に、出力時の動作で「SharePoint Online ヘアップ ロードする」が選択できます。	\$v/85

〇ダイレクト出力機能(クイックメニュー)

画面表示した帳票を、クイックメニューからワンタッチでダイレクト印刷できます。 また、前述の「Excelピボットグラフ連携」「Excel罫線出力」「PDF出力」「Outlook連携」「SharePoint Online連携」についても、ワンタッチでダイレクト出力できます。 出力形式が決まっている帳票は、印刷・転送の条件設定画面を経由せずに直接出力できるため、よりスピーディーに出力できます。

よって、『参照専用ライセンス』を利用している経営者や営業なども、ワンタッチの簡単な 操作で、基幹情報をすぐに取り出せます。



■売上管理クラウドサービス

<「OMSS」/ネットワーク対応製品をお使いの場合>

『商奉行』の売上情報を、タブレット端末などのモバイル環境から参照できるサービスです。 クラウド上のデータを参照するため、いつでもどこでも売上情報を参照できます。数回のタッ チ操作で、経営者が全社や部門別の売上状況を確認したり、営業や外出先で個人の売上実績を 確認できるようになります。

※売上情報を参照するには、Windows 8.1/Windows 8/Windows RT 8.1/Windows RTでイ ンターネット接続環境が必要です。

※あらかじめ『商奉行』で、売上情報を参照する利用者や、日々の売上実績データをアップロードする条件を設定する必要があります。

▼<u>イメージ図</u>



『OMSS』の売上管理クラウドサービスでは、売上管理クラウドサービスを10名までご利用いただけます。10名より多くの人数で売上管理クラウドサービスの利用をご希望の場合は、『OMSS+』の「売上管理クラウドサービス(利用者追加)」をお申し込みいただくことで、ご利用いただけます。

■電子記録債権連携サービス

<「OMSS」にご加入の場合>

「電子記録債権」とは、事業者の資金調達の円滑化等を図るために創設された、既存の手形・売掛 債権とは異なる新たな金銭債権です。

このサービスをご利用いただくことで、金融機関の電子記録債権サービスでダウンロードした 電子記録債権データファイルをもとに、簡単に入金伝票を作成できます。 また、支払伝票をもとに、金融機関で受入できる電子記録債務データを出力することもできま す。 〇電子記録債権データの受入機能(『商奉行』をお使いの場合)

金融機関のインターネットバンキングなどで、ダウンロードした電子記録債権のファイル (以下、「電子記録債権データ」)を当システムに受け入れて、入金伝票を作成できるよう になりました。

また、電子記録債権データから入金伝票を作成すると同時に、回収予定単位で消し込むこと もできます。

受け入れできるデータは、でんさいネット標準フォーマット(固定長テキスト形式)の「配 信1」のデータです。

電子記録債権処理の流れは、以下のようになります。

管理する内容や処理方法によって、メニューの流れが異なります。お客様の運用にあわせた メニューをご利用ください。



≪ 新規メニュー ≫

- ・[販売管理]-[入金処理]-[電子記録債権処理]-[電子記録債権データ受入]メニュー
- ・[販売管理]-[入金処理]-[電子記録債権処理]-[電子記録債権入金伝票作成]-[電子記録債 権入金伝票作成 [回収予定基準]]メニュー
- ・[販売管理]-[入金処理]-[電子記録債権処理]-[電子記録債権入金伝票作成]-[電子記録債 権入金伝票作成 [電子記録債権データ基準]]メニュー
- ・[販売管理]-[入金処理]-[電子記録債権処理]-[電子記録債権データ確認表]メニュー
- ・[販売管理]-[入金処理]-[電子記録債権処理]-[電子記録債権データ削除]メニュー

〇電子記録債務データの作成機能(『蔵奉行』をお使いの場合)

[仕入管理]-[支払処理]-[電子記録債務処理]-[電子記録債務データ作成]メニューで、支払 伝票の支払区分が「8:電子記録債権」の支払明細を会社銀行ごとに集計し、電子記録債権 の発生記録請求データ(以下、「電子記録債務データ」)を作成できるようになりました。 作成されるデータ形式は、でんさいネット標準フォーマット(固定長テキスト形式)の「集 信1」形式のデータです。

作成した電子記録債務データは、各金融機関のWebシステムで取り込む必要があります。

上記、「業務支援サービス」の利用期間を確認できる、[管理ツール]-[ライセンス一覧]メニ ューが追加されました。

当システムで使用できる「業務支援サービス」について、利用期間を一覧で確認できます。 また、当システムおよびオプション製品についても、ライセンス情報(登録番号やライセン スキー等)を一覧で確認できます。

▼<u>イメージ図</u>

製品名	2005	FLERRE	ライセンスキー またほセットアップキー	1089
= [指李行]	XXXX11111XX	-	1122-1122-1122-1122	11111111111 -
H OMSS				
Office 連携	(H)	6/09/30	-	-
電子記録債権連携サービス for 扁平行	-	09/30	-	- 1
先上軍項252ドリービス for 簡単行	-	array/30	-	-
171 72 173 174 175 175	*		FR KIR	, га мсъ

※利用期間やライセンス情報の最新情報は、以下の方法で取得できます。 【インターネット接続環境のコンピュータで、当システムをお使いの場合】 常に最新情報が表示されます。 【インターネットに接続されていないコンピュータで、当システムをお使いの場合】 OMSSにご加入いただいたお客様がダウンロードできる「OMSSライセンスファイ ル」を、[ライセンス一覧]メニューで読み込むことで最新情報を表示できます。 ※[ライセンス一覧]メニューは、管理者だけに表示されます。

🔯 🎐 電子記録債権の処理機能を追加

電子記録債権での入金([販売管理]-[入金処理]-[入金伝票]メニューで、入金区分に「8:電 子記録債権」を指定)や支払([仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票]メニューで、支払区分に 「8:電子記録債権」を指定)を処理できるようになりました。

これまでの入金伝票・支払伝票と同様に、回収予定の消込や支払予定の消込を行ったり、仕訳 伝票の作成などを行えます。

また、電子記録債権用の管理資料として、[販売管理]-[入金処理]-[電子記録債権管理表]メニュー・[仕入管理]-[支払処理]-[電子記録債務管理表]メニューが追加されています。

なお、『OMSS』加入の場合は、上記の「電子記録債権連携サービス」の機能もご使用いた だけます。

管理資料や汎用データ作成などの集計条件で指定したコードを保存し、次回以降も同 じ条件で集計できる機能を追加 管理資料や汎用データ作成などの集計条件で指定したコードを保存できるようになり、毎回同 じ条件で集計する場合に、設定する手間を省けるようになりました。 [条件設定]画面でコードを指定し、[ユート・保存]ボタンをクリックすると、次回からは指定し たコードが表示され、同じ条件で集計できます。 また、メニューによってはコードだけでなく、付箋や利用情報などの集計条件も保存できるようになります。

● パターン管理できるメニューを追加

以下のメニューについても、集計条件をパターンとして管理できるようになりました。 さまざまな角度で集計・分析を行う場合に、それぞれの集計条件をパターンとして管理できる ため便利です。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[回収消込]-[回収消込 [入金伝票基準]]メニュー
- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[回収消込確定]メニュー(『入金消込管理』オプションをお 使いの場合)
- ・[販売管理]-[入金処理]-[FB入金処理]-[FB入金データ確認表]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注検討表]メニュー
- ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払消込]-[支払消込 [支払伝票基準]]メニュー
- ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払消込確定]メニュー(『支払消込管理』オプションをお 使いの場合)
- ・[在庫管理]-[構成品処理]-[必要部品確認]メニュー
- ・[在庫管理]-[棚卸一括登録]メニュー

参考

利用者ごとに利用できるパターンを制限する場合は、[導入処理]-[権限登録]-[パターン権限登録]メニューを設定してください。

[得意先(請求先)情報]・[仕入先(支払先)情報]画面に、「住所1」「住所2」項目を追加

伝票入力時に確認できる[得意先(請求先)情報]・[仕入先(支払先)情報]画面に、「住所 1」「住所2」が出力されるようになります。受注伝票の入力時に、得意先の住所によって納 品期日を変更する場合などに、住所をすぐに確認できて便利です。

9意先コード	0001		メモ1		
皇光略符	太平洋食品特式会社	机模支店	メモ2		
主情 1	北海道扎锡市北区大通	8	×€3		
±刑2					
電話番号		FAX番号			
1求先情報					
清水先コード	0001	1	請求書発行情報		
请求先略称	太平洋食品株式会社	机模支店	諸求No. 540	第行日付	2013年 5月22日
			請求期間: [2013年	4月21日 ~ 20	18年5月20日]
売排金情報			的回译术题	6,267,941	今回(1()
与信頼		12,250,000	売上額	2,626,881	
現在売掛金務約	5	5,515,649	入余額	2,539,155	(法]情報(N)
壳排全保度额		6,734,351	40012-0005		前摄暢(P)
		00000000	为国际专家制	5,300,555	STREET, STREET

O[得意先(請求先)情報]画面は、得意先(請求先)の「住所1」「住所2」が出力されま す。

※[得意先(請求先)情報]画面は、得意先担当者欄・部門欄で 得意先情報 (請求先情報)を押すと表示されます。

〇[仕入先(支払先)情報]画面は、仕入先(支払先)の「住所1」「住所2」が出力されま す。

※[仕入先(支払先)情報]画面は、仕入先担当者欄・部門欄で(仕入先情報)(支払先情報)を押すと表示されます。

≪ 関連メニュー ≫

≪伝票≫

- ・[販売管理]-[見積処理]-[見積書]メニュー
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受注伝票]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上伝票]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[契約販売処理]-[契約書登録]メニュー
- ・[販売管理]-[入金処理]-[入金伝票]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注伝票]メニュー
- ・[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票]メニュー
- ・[仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[出荷処理]-[出荷伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[入荷処理]-[入荷伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[預り品処理]-[預り品伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[仮出荷処理]-[仮出荷伝票]メニュー

『受発注同時入力オプション』をお使いの場合

・[販売管理]-[受注処理]-[受発注同時入力]メニュー

- 『売上仕入同時入力オプション』をお使いの場合
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上仕入同時入力]メニュー

『入出荷管理オプション』をお使いの場合

- ・[在庫管理]-[出荷指示]-[個別出荷指示]メニュー
- ・[在庫管理]-[入荷予定]-[個別入荷予定]メニュー

≪随時処理≫

 仕訳伝票を「ファイル連動」で作成する場合でも、『勘定奉行』側で使用している仕 訳コードを検索したり、「仕訳伝票リスト」に勘定科目名を印字できるように変更 仕訳伝票を「ファイル連動」で作成する場合でも、連動先の『勘定奉行』側のデータ領域を設 定することで、以下の操作を行えるようになりました。

〇仕訳コードの検索

[随時処理]-[仕訳伝票作成]-[仕訳コード設定]メニューで、検索画面を表示して『勘定奉 行』側で使用している仕訳コードを検索できるようになりました。

連動先の『勘定奉行』側のデータを直接確認しながら設定できるため、勘定科目リストなど の印刷物を確認しながら入力する手間がなくなり、また設定ミスをなくすことができます。 〇「仕訳伝票リスト」への勘定科目名の印字

[随時処理]-[仕訳伝票作成]-[仕訳伝票作成]メニューで、作成される仕訳を確認するための 「仕訳伝票リスト」に、コードだけでなく勘定科目名などの名称も印字できるようになりま した。



コードと名称を突き合わせて、仕訳を確認する手間がなくなります。

※連動先のデータ領域は、[随時処理]-[仕訳伝票作成]-[仕訳連動初期設定]メニューの[基本 設定]ページで、[会社変更...] ボタンをクリックして設定します。

注意

連動先の『勘定奉行』のデータ領域は、以下のいずれかの場合だけ選択できます。 〇当システムと『勘定奉行』が、同じコンピュータにセットアップされている場合 〇当システムと『勘定奉行』(ネットワーク対応製品)がセットアップされているコ ンピュータが、相互に相手のコンピュータ名を確認できるネットワーク環境で使用 されている場合

≪その他≫

「参照専用ライセンス」の初期画面を設定できるメニューを追加 く『参照専用ライセンス』をお使いの場合>

『参照専用ライセンス』の[お気に入り]画面について、管理者などが初期設定できる[管理ツ ール]-[お気に入りメニュー初期設定]メニューが追加されました。

[お気に入り]画面を初期設定すると、『参照専用ライセンス』の利用者がはじめてログインした際に、設定した[お気に入り]画面が初期で表示されます。

『参照専用ライセンス』の利用者は、初期設定内容から、独自の[お気に入り]画面に変更する こともできます。



● メニュー形式が「メニューバー」の場合でも、「奉行iメニュー」を表示する機能を 追加

[管理ツール]-[利用者別設定]メニューの[メニュー設定]ページのメニュー形式が「メニュー バー」の場合でも、「奉行 i メニュー」を表示できるようになりました。

「メニューバー」の右下の 起 アイコンをクリックすると、別ウィンドウで「奉行 i メニュ 一」を表示できます。

※「奉行 i メニュー」のご利用には、インターネット接続環境が必要となります。

商奉行V ERPの機能アップ内容

≪販売管理≫──

■ ● 受注の出荷予定日・納品期日を明細ごとに管理する機能を追加

商品の中には、受注してから仕入先に発注が必要になる商品や、生産が必要になる商品があ り、商品によって出荷予定日・納品期日が異なる場合があります。

今までは、1件の受注で出荷予定日・納品期日が異なる場合は、出荷予定日・納品期日ごとに 受注伝票を複数登録していました。

今回より、出荷予定日・納品期日を明細(商品)ごとに管理できるようになったため、1件の 受注で出荷予定日・納品期日が異なる場合でも、1枚の伝票でまとめて管理できるようになり ました。

大平洋食品株式会社 運行大木 純								
理理大术 展				機支店				
0001 Ø.	一宮業部 村 洋一			直送先				
2 F				信制会社				
単語コード	Risided	(記念)	メーカー(病	100	ZNo:			-
商品名	1210 a - F	入数 入数2	補設 助量	¥Q.	₩10原価 単価	原语 主詞	油黄机	出版于定日 MABNIE
s-10011 尊៍苔玉ふりかけ	0102	20	20 400	2	220	88,000	親族	2013年11月 3日 2019年11月 4日
5-10012 韓子ふりかけ	0102	20	20 400	2	220	86.000	RU	2013年11月 3日 2013年11月 4日
5-10013 明羅塩ふりかけ	0102	20	30 600	*	220	132,000	机铁	2013年11月 5日 2013年11月 6日
19) 308,000	() () () () () () () () () () () () () (0		3	10		
	i 3-1955 4-1911 Galdein	R 5-æx	□月糸 ◎-月◎ 約日日	■(商品 品期日:	記) ごとに を管理で?	こ出荷子 きます。	[·] 定日・	
	構成コード 高品名 -10011 単面玉ふりかけ -10012 等子ふりかけ -10013 開闢塩ふりかけ -10013 開闢塩ふりかけ -10013 (編集金章 の102 (編集金章 の102 (編集金章 の102 (編集金章 の) -10512 (編集金章) -10512 (編集金章) -10512 (編集金章) -10512 (編集金章) -10512 (編集金章) -10512 (編集金章) -10512 (編集金章) -10512 (編集金章) -10513 (編集金章) -10512 (編集) -10512 (編) -10512 () -10			単語コード 規制(単品な) メーカー(単 市政) 単語コード 規制(単品なな) メーカー(単 市政) 単語スコード 人数 市政 10011 0102 20 20 10012 0102 20 20 20 10013 0102 20 20 20 10013 0102 20 30 600 10102 20 30 600 600 10102 20 30 600 600 10102 20 30 600 600 10102 20 30 600 600 10102 20 50 600 600 10102 20 500 600 600 10103 0102 20 500 600 10102 20 500 600 600 10102 10102 10 10 10 10102 10102 10102 10 10 10103 <t< td=""><td>構成コード 機械(構成気2) メーカー(株) 注 構成の 構成(構成気2) メーカー(株) 注 構成 構成の 建築 コード 入放 神政 建設 -10011 0102 20 20 20 -0012 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 50 2 -10013 0102 20 50 2 -10013 0102 20 50 2 -10013 0102 20 50 2 -10014 0102 20 50 2 -10015 0102 20 50 2 -10013 0102 20 50 2 -10014 0102 20 50 2 -10015 0102 20 50 2 -10016 11 0102 10 10 -10017 113(26 5 5 2 4 -10018 11 5 5 3 4 -1019 13 5 5 3</td><td>構成コード 規稿(構成名文) メーカー(病) 注文和) 構成名 第第 コード 人数 再数 第項 の(病) 10011 0102 20 20 20 10011 0102 20 20 20 10012 0102 20 20 20 10013 0102 20 20 20 10013 0102 20 20 20 10013 0102 20 50 200 10013 0102 20 50 200 10013 0102 20 50 200 10102 20 50 200 20 10102 20 50 200 20 10102 20 50 200 20 10102 20 50 200 20 10103 0102 20 50 200 10104 0102 20 50 200 10102 10102 20 50 200 10102 10102 100 5 100 10102 10102 100 5 100 10102 10102 100 5 100 10102 <td< td=""><td>構成コード 構成(構品を2) メーカー(備) 注文%() 構成名 学者 コード 人故 神政 学校 -10011 0102 20 20 20 -10012 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10014 0102 20 300 20 122.000 -10015 0102 20 300 20 122.000 -10013 0102 20 300 20 122.000 -10014 0102 20 300 20 122.000 -10015 0102 20 300 20 122.000 -10016 -1000 -1000 -1000 -1000 -1000 -10017 0102 20 5-運直 -1000 -1000 -10001 -1000 -1000 -1000 -1000 -1000 -10001 -1000 -1000 -10000 -1000 -10001</td><td>構成コード 規稿(単品字な) メーカー(編) 注文(ω) 編品名 第第 コード 人数 詳細 単位 単位 -10011 0102 20 20 20 20 -10012 0102 20 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 20 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10014 0102 20 30 20 122.000 -10015 0102 20 30 20 122.000 -10014 0102 20 30 20 122.000 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10014 0102 120 1000 20 122.000 -10015 0102 120 1000 20 122.000 -10014 0102 100 120 120.000 120.000 -10015 0102 1000 120.000 120.000 120.000</td></td<></td></t<>	構成コード 機械(構成気2) メーカー(株) 注 構成の 構成(構成気2) メーカー(株) 注 構成 構成の 建築 コード 入放 神政 建設 -10011 0102 20 20 20 -0012 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 50 2 -10013 0102 20 50 2 -10013 0102 20 50 2 -10013 0102 20 50 2 -10014 0102 20 50 2 -10015 0102 20 50 2 -10013 0102 20 50 2 -10014 0102 20 50 2 -10015 0102 20 50 2 -10016 11 0102 10 10 -10017 113(26 5 5 2 4 -10018 11 5 5 3 4 -1019 13 5 5 3	構成コード 規稿(構成名文) メーカー(病) 注文和) 構成名 第第 コード 人数 再数 第項 の(病) 10011 0102 20 20 20 10011 0102 20 20 20 10012 0102 20 20 20 10013 0102 20 20 20 10013 0102 20 20 20 10013 0102 20 50 200 10013 0102 20 50 200 10013 0102 20 50 200 10102 20 50 200 20 10102 20 50 200 20 10102 20 50 200 20 10102 20 50 200 20 10103 0102 20 50 200 10104 0102 20 50 200 10102 10102 20 50 200 10102 10102 100 5 100 10102 10102 100 5 100 10102 10102 100 5 100 10102 <td< td=""><td>構成コード 構成(構品を2) メーカー(備) 注文%() 構成名 学者 コード 人故 神政 学校 -10011 0102 20 20 20 -10012 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10014 0102 20 300 20 122.000 -10015 0102 20 300 20 122.000 -10013 0102 20 300 20 122.000 -10014 0102 20 300 20 122.000 -10015 0102 20 300 20 122.000 -10016 -1000 -1000 -1000 -1000 -1000 -10017 0102 20 5-運直 -1000 -1000 -10001 -1000 -1000 -1000 -1000 -1000 -10001 -1000 -1000 -10000 -1000 -10001</td><td>構成コード 規稿(単品字な) メーカー(編) 注文(ω) 編品名 第第 コード 人数 詳細 単位 単位 -10011 0102 20 20 20 20 -10012 0102 20 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 20 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10014 0102 20 30 20 122.000 -10015 0102 20 30 20 122.000 -10014 0102 20 30 20 122.000 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10014 0102 120 1000 20 122.000 -10015 0102 120 1000 20 122.000 -10014 0102 100 120 120.000 120.000 -10015 0102 1000 120.000 120.000 120.000</td></td<>	構成コード 構成(構品を2) メーカー(備) 注文%() 構成名 学者 コード 人故 神政 学校 -10011 0102 20 20 20 -10012 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 -10014 0102 20 300 20 122.000 -10015 0102 20 300 20 122.000 -10013 0102 20 300 20 122.000 -10014 0102 20 300 20 122.000 -10015 0102 20 300 20 122.000 -10016 -1000 -1000 -1000 -1000 -1000 -10017 0102 20 5-運直 -1000 -1000 -10001 -1000 -1000 -1000 -1000 -1000 -10001 -1000 -1000 -10000 -1000 -10001	構成コード 規稿(単品字な) メーカー(編) 注文(ω) 編品名 第第 コード 人数 詳細 単位 単位 -10011 0102 20 20 20 20 -10012 0102 20 20 20 20 -10013 0102 20 20 20 20 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10014 0102 20 30 20 122.000 -10015 0102 20 30 20 122.000 -10014 0102 20 30 20 122.000 -10013 0102 20 30 20 122.000 -10014 0102 120 1000 20 122.000 -10015 0102 120 1000 20 122.000 -10014 0102 100 120 120.000 120.000 -10015 0102 1000 120.000 120.000 120.000

受注伝票の出荷予定日・納品期日の管理方法は、[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニ ューの「受注伝票の出荷予定日・納品期日」で選択できます。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[受注処理]-[受発注同時入力]メニュー(『受発注同時入力』オプションを お使いの場合)
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受注伝票]メニュー
- ※対応する汎用データ受入・自動実行汎用データ受入にも同じ機能が追加されています。

🌃 🔹 受注の出荷予定日・納品期日を受注日付から自動計算する機能を追加

[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「受注伝票の出荷予定日・納品期日を自動 計算する」にチェックを付け、何日後に出荷・納品するか日数を設定することによって、受注 の出荷予定日・納品期日を自動計算して表示できるようになりました。

出荷・納品までにかかる日数が毎回決まっている場合に、入力の手間を省けます。

〇出荷予定日は、「受注日付+出荷までにかかる日数」で自動計算します。

出荷までにかかる日数は、[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「受注伝票の 出荷予定日・納品期日」により設定箇所が異なります。

- ・「伝票ごとに入力」場合 自社で出荷までにかかる日数を設定します。[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニ ューの出荷予定日設定で設定します。
- 「明細ごとに入力」の場合
 商品ごとに出荷までにかかる日数を設定します。[導入処理]-[商品登録]-[商品登録]メニューの出荷予定日設定で設定します。
- ※[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの出荷予定日の休日カレンダーを設定す ると、休日を考慮して出荷予定日を計算します。
- 〇納品期日は、「出荷予定日+納品までにかかる日数」で自動計算します。 納品までにかかる日数は得意先ごとまたは直送先ごとに設定します。[導入処理]-[得意先登
 - 録]-[得意先登録]メニューの受注納品期日設定、[導入処理]-[直送先登録]メニューの受注 納品期日設定で設定します。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[受注処理]-[受発注同時入力]メニュー(『受発注同時入力』オプションを お使いの場合)
- ・[販売管理]-[受注処理]-[受注伝票]メニュー

※対応する汎用データ受入・自動実行汎用データ受入にも同じ機能が追加されています。

FB入金データの受入条件を受入パターンとして保存する機能を追加

[販売管理]-[入金処理]-[FB入金処理]-[FB入金受信データ受入]-[FB入金受信データ受入]メニュー・[販売管理]-[入金処理]-[FB入金処理]-[FB入金受信データ受入]-[FB入金 外部ファイル受入]メニューで、FB入金データを受け入れる条件を受入パターンとして登録 できるようになりました。

銀行によって振込専用口座の口座の格納位置が異なる場合など、銀行ごとに受入パターンを設 定すると、毎回設定する手間が省けます。

受入パターンは、[受入条件設定]画面で[パターン登録]ボタンをクリックして登録します。 [受入条件設定]画面でFB入金データの受入条件を設定し、[更新]ボタンをクリックする と、受入条件が登録されます。

≪仕入管理≫---

■ ● 発注の納品期日を明細ごとに管理する機能を追加

商品の中には、仕入先の出荷の都合によって納品期日が異なる場合があります。 今までは、1件の発注で納品期日が異なる場合は、納品期日ごとに発注伝票を複数登録してい ました。

今回より、納品期日を明細(商品)ごとに管理できるようになったため、1件の発注で納品期 日が異なる場合でも、1枚の伝票でまとめて管理できるようになりました。

组织	接 単作入 日計 2013年11月1日 第 人会 0108	20100 431 村地に云水	K≢rā]208#	ю				聖精特級	13
別部四ジョ		第一智繁部 木村 洋一			納入先				
			杨品名2)	メーカー(高	1	2No.		a	
6	商品名	100-1	人設 入設2	昭献 設量	#12	w ca	210	ARH	MAXAB
0	J-10005 コンピュータ用紙STWH-15INT	0201	150	6 900	枚	4	3,600	19.18	2013年11月 3日
0	J-10005 コンピュータ用紙STNH-151NT	0101	150	112	12		67,200	税徒	2013年11月 3日
0	J-10003 ワープロ用単軌紙WRP-123	0201	100	12	权	5	6.000	机抹	2013年11月 5日
EIR)	1金110 78.00	0 CARREST	E.	3,840		6	но		3,640
λ3	の行動車 0201 山下倉 区分 <mark>0.世入</mark> 1.返品 2.	♥ (値引 3.98(生 4.	NR 5-運動	6.9827	明細 を管理	(商品) こ 里できま	ごとに紹 す。	品期日	

発注伝票の納品期日の管理方法は、[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「発注 伝票の納品期日」で選択できます。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[受注処理]-[受発注同時入力]メニュー(『受発注同時入力』オプションを お使いの場合)
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注伝票]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注検討表]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[同時発注処理]メニュー

※対応する汎用データ受入・自動実行管理にも同じ機能が追加されています。

🎯 🎐 発注の納品期日を発注日付から自動計算する機能を追加

[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「発注伝票の納品期日を自動計算する」に チェックを付け、何日後に納品するか日数を設定することによって、発注の納品期日を自動計 算して表示できるようになりました。

納品までにかかる日数が毎回決まっている場合に、入力の手間を省けます。

納品期日は、「発注日付+納品までにかかる日数」で自動計算します。

納品までにかかる日数は、[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「発注伝票の納 品期日」により設定箇所が異なります。

〇「伝票ごとに入力」場合

仕入先ごとに納品までにかかる日数を設定します。[導入処理]-[仕入先登録]-[仕入先登録] メニューの発注納品期日設定で設定します。

〇「明細ごとに入力」の場合

商品ごとに納品までにかかる日数を設定します。[導入処理]-[商品登録]-[商品登録]メニュ 一の発注納品期日設定で設定します。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[受注処理]-[受発注同時入力]メニュー(『受発注同時入力』オプションを お使いの場合)
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注伝票]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[発注検討表]メニュー
- ・[仕入管理]-[発注処理]-[同時発注処理]メニュー

※対応する汎用データ受入・自動実行管理にも同じ機能が追加されています。

手数料負担が「先方負担」でも、一定の金額より支払金額が少ない場合は「当方負担」に自動で切り替える設定を追加

支払う際の手数料負担が「先方負担」でも、一定の金額より支払金額が少ない場合に、手数料 負担を自動で「当方負担」に切り替えできるようになりました。

支払先に対して[導入処理]-[仕入先登録]-[仕入先登録]メニューの[振込]ページで「先方負担 最低振込金額」を設定すると、支払金額によって、手数料負担が自動で切り替わります。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払個別消込]-[支払個別消込 [支払予定基準]]メニュー (『支払消込オプション』をお使いの場合)
- ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払消込]-[支払消込 [支払予定基準]]メニュー
- ・[仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票]メニュー
- ・[仕入管理]-[支払処理]-[支払データ作成]メニュー

• 支払伝票の支払区分「2:銀行振込」の振込手数料に対する仕訳伝票作成の機能を強化 の支払金額と先方負担の振込手数料を分けて仕訳を作成できるようになります。

今までは、支払伝票の支払区分「2:銀行振込」の明細から仕訳を作成する際に、10,000円 を支払い、先方負担の振込手数料が210円の場合は、先方負担の振込手数料は支払金額に含 まれて仕訳が作成されました。

借方		貸方		
置掛金	10, 000円	当座預金	10,000円	

今回より、支払金額と先方負担の振込手数料を分けて仕訳を作成できるようになりました。

	借方		貸方
金楫買	9,790円	当座預金	9,790円
金楫買	210円	未払金	210円

振込手数料が翌月に一括で引き落とされる場合に、翌月に引き落とされる金額を「未払金」 として計上する場合などに利用します。

〇当方負担の振込手数料から仕訳を作成する際の貸方科目を設定できるようになります。

今までは、支払伝票の支払区分「2:銀行振込」の明細から仕訳を作成する際に、支払金額 と当方負担の振込手数料のどちらも、[随時処理]-[仕訳伝票作成]-[仕訳コード設定]メニュ ーの[仕訳コード設定[会社銀行]]画面の[銀行振込]ページの設定で設定した内容で貸方科目 が設定されていました。

	借方		貸方
金掛買	10, 000円	当座預金	10,000円
支払手数料	210円	当座預金	210円

今回より、当方負担の振込手数料に対して、[仕訳コード設定[会社銀行]]画面の[振込手数 料]ページの「支払伝票(当方負担)」で貸方科目を設定できるようになり、支払金額と当 方負担の振込手数料の貸方科目を分けて仕訳を作成できるようになりました。

	借方		貸方
金掛買	10, 000円	当座預金	10,000円
支払手数料	210円	未払金	210円

振込手数料が翌月に一括で引き落とされる場合に、翌月に引き落とされる金額を「未払金」 として計上する場合などに利用します。

参考

これまでと同様に、支払金額と当方負担の振込手数料の貸方科目を分ける必要がない 場合は、[随時処理]-[仕訳伝票作成]-[仕訳コード設定]メニューの[仕訳コード設定 [会社銀行]]画面の[振込手数料]ページの「支払伝票(当方負担)」を設定する必要は ありません。 未設定の場合は、[仕訳コード設定[会社銀行]]画面の[銀行振込]ページの設定で仕訳 が作成されます。

≪随時処理≫-

● 受発注同時の汎用データ作成・受入メニューを追加

<『受発注同時入力オプション』をお使いの場合>

受発注同時に対して、汎用データ作成・汎用データ受入が行えるようになります。 ※対応する自動実行汎用データ作成・自動実行汎用データ受入メニューも追加されます。

≪ 新規メニュー ≫

- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[受発注同時データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ受入]-[販売データ受入]-[受発注同時データ受入]メニュー

『自動実行管理オプション』をお使いの場合

- ・[自動実行管理]-[条件設定]-[自動実行汎用データ作成]-[販売データ作成]-[自動実行受 発注同時データ作成]メニュー
- ・[自動実行管理]-[条件設定]-[自動実行汎用データ受入]-[販売データ受入]-[自動実行受 発注同時データ受入]メニュー

■ 売上仕入同時の汎用データ作成・受入メニューを追加

く『売上仕入同時入力オプション』をお使いの場合>

売上仕入同時に対して、汎用データ作成・汎用データ受入が行えるようになります。 ※対応する自動実行汎用データ作成・自動実行汎用データ受入メニューも追加されます。

≪ 新規メニュー ≫

- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[売上仕入同時データ作成]メニュー ・[随時処理]-[汎用データ受入]-[販売データ受入]-[売上仕入同時データ受入]メニュー

『自動実行管理オプション』をお使いの場合

- ・[自動実行管理]-[条件設定]-[自動実行汎用データ作成]-[販売データ作成]-[自動実行売 上仕入同時データ作成]メニュー
- ・[自動実行管理]-[条件設定]-[自動実行汎用データ受入]-[販売データ受入]-[自動実行売 上仕入同時データ受入]メニュー



^{販売管理システム} 商奉行V ERP・蔵奉行V ERP

機能アップガイド

Ver.2.01

※ 🔯 マークは、おすすめする機能アップ内容や、注目していただきたい変更内容になります。 【商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容】 ≪全般≫ 1.3 請求先の売掛金残高と支払先の買掛金残高・未払金残高を相殺する機能を追加 2 < 『商奉行』と『蔵奉行』の両製品をお使いの場合> 13 利用者ごとに、利用できるパターンを制限する機能を追加 3 <『ネットワーク対応製品』をお使いの場合> パターン管理できるメニューを追加 4 《管理資料》 [売上仕入対比表]メニューの集計条件を追加 6 < 『商奉行』と『蔵奉行』の両製品をお使いの場合> [取引実績一覧表]メニューの集計条件を追加 6 < 『商奉行』と『蔵奉行』の両製品をお使いの場合> ≪随時処理≫ 仕訳伝票作成に伝票区分の指定機能を追加 6 6 汎用データ作成の出力条件を追加 1.3 7 汎用データを利用したリレー機能を追加 [宛名ラベル作成]メニュー・[送り状印刷]メニューの機能を強化 10 【商奉行V ERPの機能アップ内容】 ≪販売管理≫ 13 予算管理の機能を強化 11 【蔵奉行V ERPの機能アップ内容】 ≪在庫管理≫ [在庫一覧表]メニューの集計条件を強化 12 【オプションの機能アップ内容】 ≪伝票≫ 倉庫内振替伝票・倉庫間振替伝票で主ロケーションの初期値設定を追加 12 <『ロット管理オプション』をお使いの場合> 伝票を複写する際に、ロケーション・ロットの情報も複写するか設定する機能を追加 12 <『ロット管理オプション』をお使いの場合> ≪自動実行管理≫ 自動実行汎用データ作成で、汎用データの作成済履歴を作成パターンごとに管理するように変更 13 <『自動実行管理オプション』をお使いの場合>

注意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ご とにメニュー権限を設定してください。

商奉行V ERP・蔵奉行V ERP共通の機能アップ内容

≪全般≫------

・ 請求先の売掛金残高と支払先の買掛金残高・未払金残高を相殺する機能を追加 く『商奉行』と『蔵奉行』の両製品をお使いの場合>

請求先の売掛金残高と支払先の買掛金残高・未払金残高を確認しながら、相殺処理を行えるようになりました。

[販売管理]-[相殺処理]-[一括相殺処理]メニューで、指定した日付(集計日付)時点の請求先 の売掛金残高と支払先の買掛金残高・未払金残高を集計し、相殺する金額を指定します。 相殺処理を行うと、相殺する金額の入金伝票と支払伝票が作成され、売掛金残高と買掛金残 高・未払金残高が減少します。

また、[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューの「入金消込管理」「支払消込管理」 にチェックが付いている場合は、「相殺した残高の集計元の伝票・開始残高」と「相殺処理に よって作成された入金伝票・支払伝票」は消込済みの金額として集計され、回収消込・支払消 込の対象になりません。

1964 HB (t) 20	013年12月20日	1				
R [16 X.t.) -	F AREAR	表出金残雨	實證金残高	未払金残高	個級日付	164220
0001	太平洋食品楝式会社 扎幌支店	10,887,457	5,233,750	4	2013年12月20日	5,233,750
0002	株式会社岩手産業 横浜支店	27,521,581	14,341	D		0
0004	群馬事務機株式会社 名古屋支店	10,322,692	5.542.785	0		0
0005	埼玉師事株式会社 大宮支店	20,950,726	6,466,751	0		0
殺する :付けま	取引先ICチェック す。	相殺日1 ※相殺E 支払(付・相殺 ⁻ 日付が、作 云票の支払	する金額 =成される ム日付に?	類などを入力 る入金伝票の なります。	りします。 の入金日付
1 8899 (#1	2 F4 F5 7 前正面 次面面		F7 全潮訳		F10 条件股定	FTT FT MO

注意

相殺処理を行うには、あらかじめ得意先と仕入先を関連付けておく必要があります。 以下のどちらかのメニューで設定します。 〇[導入処理]-[得意先登録]-[得意先登録]メニューの[相殺]ページ 〇[導入処理]-[仕入先登録]-[仕入先登録]メニューの[相殺]ページ

参 考

〇請求書を発行することで作成される回収予定の回収方法を決定する際に、相殺済みの金額を考慮することもできます。

〇支払明細書を発行することで作成される支払予定の支払方法を決定する際に、相殺 済みの金額を考慮することもできます。

○利用者ごとに、利用できるパターンを制限する機能を追加

く『ネットワーク対応製品』をお使いの場合> マスターや管理資料の各パターンに対して、権限を設定できるようになりました。 [導入処理]-[権限登録]-[パターン権限登録]メニューで、当システムの利用者ごとに、パター ン権限(「-:未設定」「O:許可」)を設定します。

権限があるパターンに対してだけ入力・参照ができるように制限できます。

※[パターン権限登録]メニューは、[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューの「パ ターン権限」にチェックが付いている場合に使用できます。

▼例

売上明細表で以下のように複数のパターンが登録されている場合に、営業のOGAWAさんには、 「担当者別得意先別売上明細表」(パターン)だけを参照・印刷できるようにします。

〈ターンコード	バターン名		ŌK
	担当希知得意先到先上明结美 商品別先上明編表 先上日付別活走上明編表 得意先別碼品別先上明編表 得意先別碼品別先上明編表 高評問別担当者別先上明編表 亦上日付別得意先別先上明編表		新規(N) (被写(C) 削除(Q)
リストから選択し、 成する場合は、〔新 詳細⇒[操作説明];	[0K]ボタンをクリックします。新ししい(ターンを作 規]ボタンをクリックします。 ポタン	1	+v)地。

[パターン権限登録]メニューで、OGAWAさんに対して「担当者別得意先別売上明細表」に権限 を設定します。

/パターン権限登録			
利用者	OGAWA 小川 三郎	SUZUKI 鈴木 次郎	1
【売上明細表】			^
担当者別得意先別売上明細表	0	-	
商品別売上明細表	-		
担当者別売上明細表	9 -2 -	24 3	
売上日付別売上明細表	-	-	
得意先別商品別壳上明細表	-	-	
商品別得意先別壳上明細表	14	-	

上記のように設定した場合、OGAWAさんが売上明細表を開くと、[集計パターン選択]画面には 「担当者別得意先別売上明細表」だけが表示されます。

そのため、OGAWAさんは「担当者別得意先別売上明細表」の集計パターンだけを参照・印刷できます。



● パターン管理できるメニューを追加

以下のメニューについても、集計条件・作成条件をパターンとして管理できるようになりまし た。

さまざまな角度で集計・分析を行う場合に、それぞれの集計条件をパターンとして管理できる ため便利です。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[回収予定表]メニュー
- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[回収消込]-[回収消込 [回収予定基準]]メニュー
- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[回収予定変更]メニュー
- [販売管理]-[入金処理]-[入金データ作成]メニュー
- ・[販売管理]-[入金処理]-[銀行別入金明細表]メニュー
- ・[販売管理]-[入金処理]-[受取手形管理表]メニュー
- ・[販売管理]-[入金処理]-[FB入金処理]-[FB入金伝票作成]-[FB入金伝票作成 [回収予 定基準]]メニュー
- ・[販売管理]-[売掛金残高一覧表]メニュー
- ・[販売管理]-[売掛金残高順位表]メニュー
- ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払予定表]メニュー
- ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払消込]-[支払消込 [支払予定基準]]メニュー
- ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払予定変更]メニュー
- ・[仕入管理]-[支払処理]-[支払データ作成]メニュー
- ・[仕入管理]-[支払処理]-[銀行別支払明細表]メニュー
- ・[仕入管理]-[支払処理]-[支払手形管理表]メニュー
- ・「仕入管理]-「買掛金残高一覧表]メニュー
- ・[仕入管理]-[買掛金残高順位表]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[マスターデータ作成]-[商品データ作成]-[商品データ作 成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[マスターデータ作成]-[得意先データ作成]-[得意先データ 作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[マスターデータ作成]-[仕入先データ作成]-[仕入先データ 作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[見積書データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[受注伝票データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[売上伝票データ作成]メニュー

- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[契約書データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[入金伝票データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[仕入データ作成]-[発注伝票データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[仕入データ作成]-[仕入伝票データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[仕入データ作成]-[支払伝票データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[出荷伝票データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[入荷伝票データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[生産予定データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[生産伝票データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[分解伝票データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[倉庫間振替伝票データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[預り品伝票データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[仮出荷伝票データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[仮入荷伝票データ作成]メニュー

『入金消込オプション』をお使いの場合

- ・ [販売管理]-[債権回収処理]-[回収個別消込]-[回収個別消込 [回収予定基準]]メニュー
- ・ [販売管理]-[債権回収処理]-[回収個別消込]-[回収個別消込 [入金伝票基準]]メニュー
- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[回収個別消込]-[消込済照会 [売上伝票基準]]メニュー
- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[回収個別消込]-[消込済照会 [入金伝票基準]]メニュー
- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[回収個別消込]-[未入金リスト]メニュー
- ・[販売管理]-[債権回収処理]-[滞留債権年齢表]メニュー

『支払消込オプション』をお使いの場合

- ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払個別消込]-[支払個別消込 [支払予定基準]]メニュー
- ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払個別消込]-[支払個別消込 [支払伝票基準]]メニュー
- ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払個別消込]-[消込済照会 [仕入伝票基準]]メニュー
- ・[仕入管理]-[債務支払処理]-[支払個別消込]-[消込済照会 [支払伝票基準]]メニュー
- ・「仕入管理]-「債務支払処理]-「支払個別消込]-「未支払リスト]メニュー

『入出荷管理オプション』をお使いの場合

- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[出荷指示データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[入荷予定データ作成]メニュー

『ロット管理オプション』をお使いの場合

・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[倉庫内振替伝票データ作成]メニュー

参考

〇旧バージョンからバージョンアップした場合は、旧バージョンで使用していた条件 (集計範囲や出力項目)が、メニュー起動時に新規パターンとして追加されます。

▼追加されるパターンについて

- 追加されるパターンは、利用者ごとに「メニュー名[利用者アカウント名]」という パターン名になります。
- ※帳票タイトルを設定している場合は、パターン名は「帳票名[利用者アカウント 名]」になります。
- ※旧バージョンで、該当メニューを使用していなかった利用者は、パターンは追加 されません。
- ※通常、パターン名は20文字までの登録となりますが、自動で追加されるパターン は、21文字以上の場合でも登録されます。
- ただし、パターン名を修正すると元に戻せませんので、ご注意ください。
- O[汎用データ作成]メニューでは、汎用データの作成済履歴を作成パターンごとに管 理します。

≪管理資料»·

● [売上仕入対比表]メニューの集計条件を追加

< 『商奉行』と『蔵奉行』の両製品をお使いの場合> [販売管理]-[売上仕入対比表]メニューで、以下の条件を指定して集計できるようになりまし た。

- ○△△別商品別・△△別商品区分別・得意先別・請求先別・仕入先別・支払先別・得意先区分別・仕入先区分別で集計できるようになりました。
- 〇[売上仕入対比表 条件設定]画面の[基本設定]ページの売上伝票区分・仕入伝票区分で、 集計内容を絞り込めるようになりました。

● [取引実績一覧表]メニューの集計条件を追加

く『商奉行』と『蔵奉行』の両製品をお使いの場合>

[販売管理]-[取引実績一覧表]メニューで、得意先別・請求先別・仕入先別・支払先別・得意 先区分別・仕入先区分別で集計できるようになりました。

仕訳伝票作成に伝票区分の指定機能を追加

[随時処理]-[仕訳伝票作成]-[仕訳伝票作成]メニューで、作成する仕訳伝票の伝票区分を指定 できるようになりました。

伝票区分を指定したい伝票に対して、[随時処理]-[仕訳伝票作成]-[仕訳連動初期設定]メニュ ーの[伝票設定(販売)ページ]・[伝票設定(仕入)]ページの伝票区分で「使用する」を選択 します。

「使用する」を選択した伝票は、[仕訳伝票作成]メニューで仕訳伝票を作成する際に、伝票区 分を指定できます。

伝票区分を指定すると、『勘定奉行』の合計残高試算表などの管理資料で、当システムから連動した仕訳伝票を除いた集計や、当システムから連動した仕訳伝票だけを集計できるようになります。

● 汎用データ作成の出力条件を追加

今までは、汎用データを出力する場合は、未作成のデータだけを出力するか、作成済みのデー タも含めて出力するかを選択できました。

今回より、未作成のデータをさらに細かく設定できるようになり、「新規に追加したデータ」 と「汎用データを作成後に修正したデータ」を分けて出力できるようになりました。

他のアプリケーションと連動している場合など、汎用データを作成後に修正したデータだけを 確認したい場合に便利です。

5本項目 利用情報 付箋情報 拉張項目 出力設定 項目選択	
拡張条件	出力開始(E)
🔽 明細内訳も出力する	
11.0.044	
出力対象	
◎ 処理状態を加味する	
▼ 未作成の伝票を出力する	

- ≪ 関連メニュー ≫
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[マスターデータ作成]-[商品データ作成]-[商品データ作 成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[マスターデータ作成]-[得意先データ作成]-[得意先デー タ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[マスターデータ作成]-[仕入先データ作成]-[仕入先デー タ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[見積書データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[受注伝票データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[売上伝票データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[契約書データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[入金伝票データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[仕入データ作成]-[発注伝票データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[仕入データ作成]-[仕入伝票データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[仕入データ作成]-[支払伝票データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[出荷伝票データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[入荷伝票データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[生産予定データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[生産伝票データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[分解伝票データ作成]メニュー

 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[倉庫間振替伝票データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[預り品伝票データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[仮出荷伝票データ作成]メニュー
 - ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[仮入荷伝票データ作成]メニュー

『入出荷管理オプション』をお使いの場合

- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[出荷指示データ作成]メニュー
- ・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[入荷予定データ作成]メニュー

『ロット管理オプション』をお使いの場合

・[随時処理]-[汎用データ作成]-[在庫データ作成]-[倉庫内振替伝票データ作成]メニュー

※対応する自動実行汎用データ作成メニューにも同じ機能が追加されています。(『自動 実行管理オプション』をお使いの場合)

□○ 汎用データを利用したリレー機能を追加

[随時処理]-[汎用データ受入]メニューで、売上伝票(仕入伝票)の汎用データを受け入れる 場合に、受注伝票(発注伝票)からリレーした伝票として受け入れることができるようになり ました。

※ここでは、売上についてだけ説明しますが、仕入も同様です。

例えば、以下のように他のアプリケーションソフトと連動する場合に、受注伝票からリレーした売上伝票として受け入れることができます。

- 1. [随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[受注伝票データ作成]メニューから 受注データを出力する
- 2. 他のアプリケーションソフトで、「1.」の受注データを読み込む
- 他のアプリケーションソフトで出荷処理を行い、出荷したデータ(売上データ)を出力 する
- 4. [随時処理]-[汎用データ受入]-[販売データ受入]-[売上伝票データ受入]メニューで、
 「3.」の売上データを受け入れる
 (受注伝票からリレーした売上伝票として受け入れられます。)

≪[汎用データ作成]メニューの機能追加≫

[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[受注伝票データ作成]メニューで、受注 伝票のデータを[随時処理]-[汎用データ受入]-[販売データ受入]-[売上伝票データ受入]メ ニューで受け入れできる汎用データとして作成できるようになりました。

[受注伝票データ作成]メニューの[出力条件設定]画面の[拡張項目]ページの[売上伝票デー タ受入]メニューで受け入れできる形式で出力する」にチェックを付けると、受注伝票のデ ータを売上伝票用の汎用データに変換して出力します。

本項目 利用情報 付等情報 拉張項目 出力設定 項目選択	
出力形式	[出力開始(E)
☑ [売上伝票データ受入]メニューで受け入れできる形式で出力する	
拉引奏件	
☑ 明編内訳も出力する	
出力対象	
◎ 処理状態を加味する	
☑ 未作成の伝票を出力する	

参考

[汎用データ作成]メニューの[出力条件設定]画面で、以下の内容を設定すると、出力 するデータにリレーに必要な情報を含めることができます。

O[拡張項目]ページの「[売上伝票データ受入]メニューで受け入れできる形式で出力 する」にチェックを付ける

〇[項目選択]ページの出力項目で、「受注ID」「受注明細ID」「出荷予定区分」「数 量」を選択済項目に設定する

※上記以外の項目については、必要に応じて選択済項目に設定してください。

≪[汎用データ受入]メニューの機能追加≫

[随時処理]-[汎用データ受入]-[販売データ受入]-[売上伝票データ受入]メニューで伝票を 受け入れる際に、汎用データに以下のリレー情報を設定することで、リレーした伝票として 受け入れることができます。

リレー情報:

売上伝票	受注ID	受注明細ID	出荷区分
仕入伝票	発注ID	発注明細ID	入荷区分

参考

リレー情報は、伝票画面でも確認できます。

▼<u>「受注ID」「受注明細ID」の確認方法</u>

[販売管理]-[受注処理]-[受注伝票]メニューで、[受注伝票 - 設定]画面の[表示設 定]ページの伝票ID表示を「する」に設定します。

該当の伝票を画面に表示すると「受注ID」「受注明細ID」が表示されます。



▼<u>「発注ID」「発注明細ID」の確認方法</u>

[仕入管理]-[発注処理]-[発注伝票]メニューで、[発注伝票 - 設定]画面の[表示設 定]ページの伝票ID表示を「する」に設定します。

該当の伝票を画面に表示すると「発注ID」「発注明細ID」が表示されます。



● [宛名ラベル作成]メニュー・[送り状印刷]メニューの機能を強化

〇送り状・宛名ラベルを印刷する際の絞込項目を追加しました。

[随時処理]-[宛名ラベル作成]メニュー・[随時処理]-[送り状印刷]メニューで、印刷基準が 「伝票」の場合に、より詳細な絞り込みが行えるようになりました。

▼追加された絞込項目

伝票	絞込項目			
売上伝票	請求日付・プロジェクトコード・摘要・摘要2・3・商品名・ 商品名2~6・注文No.・倉庫コード・備考・担当者区分・商品 区分1~10・倉庫区分・付箋			
受注伝票	出荷予定日・納品期日・プロジェクトコード・摘要・摘要2・ 3・商品名・商品名2~6・注文No.・倉庫コード・備考・担当 者区分・商品区分1~10・倉庫区分・付箋			
出荷指示	プロジェクトコード・摘要・摘要2・3・商品名・商品名2~ 6・注文No.・倉庫コード・備考・担当者区分・商品区分1~ 10・倉庫区分			
仕入伝票	精算日付・プロジェクトコード・摘要・摘要2・3・商品名・ 商品名2~6・注文No.・倉庫コード・備考・担当者区分・商品 区分1~10・倉庫区分・付箋			
発注伝票	納品期日・プロジェクトコード・摘要・摘要2・3・商品名・ 商品名2~6・注文No.・倉庫コード・備考・担当者区分・商品 区分1~10・倉庫区分・付箋			
入荷予定	プロジェクトコード・摘要・摘要2・3・商品名・商品名2~ 6・注文No.・倉庫コード・備考・担当者区分・商品区分1~ 10・倉庫区分			
出荷伝票	プロジェクトコード・摘要・摘要2・3・商品名・商品名2~ 6・注文No.・倉庫コード・備考・担当者区分・商品区分1~ 10・倉庫区分			
倉庫間振替伝票	出荷日付・入荷日付・振替元プロジェクトコード・摘要・摘要 2 ・3 ・商品名・商品名 2 ~6 ・備考・担当者区分・商品区分 1 ~10			
預り品伝票	プロジェクトコード・摘要・摘要2・3・商品名・商品名2~ 6・注文No.・倉庫コード・備考・担当者区分・商品区分1~ 10・倉庫区分			
仮出荷伝票	プロジェクトコード・摘要・摘要2・3・商品名・商品名2~ 6・注文No.・倉庫コード・備考・担当者区分・商品区分1~ 10・倉庫区分			

〇送り状の宛先を個別指定した場合にも、請求先や支払先・倉庫ごとに指定したフォームで印 刷できるようになりました。

[随時処理]-[送り状印刷]メニューで、[送り状印刷 - 条件設定]画面の[基本設定]ページの 指定方法が「個別指定」の場合に、[送り状印刷 - 条件設定]画面の[出力設定]ページのフ ォーム設定を選択できるようになりました。

特定の請求先や支払先に送り状を印刷する場合に、請求先や支払先ごとに指定したフォーム で印刷できます。

≪販売管理≫−

● 予算管理の機能を強化

○[販売管理]-[予算実績対比表]-[予算登録]メニューで、登録できる予算の組み合わせが増え ました。

今までは、2次元の予算を登録する場合は、「部門別〇〇別」か「倉庫別〇〇別」の限られ た組み合わせしか登録できませんでした。

今回より、以下のマスターを自由に組み合わせて予算を登録できるようになりました。

「担当者別得意先別」や「得意先別商品別」などのより詳細な予算を登録できるようになり ます。

組み合わせられるマスター						
得意先	請求先	部門	担当者	商品		
倉庫	得意先区分	担当者区分	商品区分	倉庫区分		

※一部組み合わせできない場合があります。

○[販売管理]-[予算実績対比表]-[予算実績対比表]メニューで、4次元の集計が行えるように なりました。

今までは、「部門別得意先別」や「倉庫別商品別」のように2次元までしか集計できません でした。

今回より、「得意先区分別得意先別商品区分別商品別」のように4次元まで集計できるよう になりました。

予算と実績をより詳細に分析できるようになります。

〇予算実績対比表の「商品区分別」や「商品別」の集計で、「0:一般商品」以外の商品も集 計できるようになりました。

[販売管理]-[予算実績対比表]-[予算実績対比表]メニューで、「商品区分別」や「商品別」 の売上実績を集計する場合に、[導入処理]-[商品登録]-[商品登録]メニューの[基本]ページ の明細区分が「0:一般商品」以外の商品についても集計できるようになりました。

「5:消費税」もあわせて集計できるようになるため、商品区分別や商品別の売上実績を税 込みで出力できるようになります。

[予算実績対比表]メニューの[予算実績対比表 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「一 般商品以外も集計する」で設定します。

≪在庫管理≫-

● [在庫一覧表]メニューの集計条件を強化

今までは、[在庫管理]-[在庫照会]-[在庫一覧表]メニューで集計対象を絞り込む場合は、「在 庫数量(※)のあるもの」と「対象期間に入出荷明細があるもの」のどちらかの条件を選択で きました。

今回より、「在庫数量のあるもの」と「対象期間に入出荷明細のあるもの」の両方の条件を設定して集計できるようになりました。

「在庫数量のあるもの」と「対象期間に入出荷明細のあるもの」の両方の条件を設定した場合 は、どちらかの条件に当てはまるものが集計されます。

※「在庫数量のあるもの」の在庫数量として、「在庫合計」「現品残数」「合計残数」のいず れかを選択できます。

|オプションの機能アップ内容

≪伝票≫─

● 倉庫内振替伝票・倉庫間振替伝票で主ロケーションの初期値設定を追加

く『ロット管理オプション』をお使いの場合> [在庫管理]-[倉庫振替処理]-[倉庫内振替伝票]メニュー・[在庫管理]-[倉庫振替処理]-[倉庫 間振替伝票]メニューで、商品コードを入力した際に、振替元ロケーション・振替先ロケーシ ョンに商品の[導入処理]-[商品登録]-[商品登録]メニューの[在庫]ページの主ロケーションを

初期値として表示できるようになりました。 [設定]画面の「振替元ロケーションの初期表示」「振替先ロケーションの初期表示」で設定し

[設定] 画面の「振智元ロクーションの初期表示」「振智元ロクーションの初期表示」であ ます。

● 伝票を複写する際に、ロケーション・ロットの情報も複写するか設定する機能を追加 <『ロット管理オプション』をお使いの場合>

今までは、伝票を複写するとロケーション・ロットの情報も複写していました。

今回より、ロケーション・ロットの情報を複写するかを設定できるようになりました。

各メニューの[設定]画面の「複写時のロケーション複写」「複写時のロット複写」で設定しま す。

ロケーション・ロットを入力し直す場合は、表示されている内容を削除する手間がなくなるな ど、お客様の業務にあわせて設定できます。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上伝票]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[売上仕入同時入力]メニュー(『売上仕入同時入力』オプション をお使いの場合)
- ・[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[出荷処理]-[出荷伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[入荷処理]-[入荷伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[構成品処理]-[生産処理]-[生産伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[構成品処理]-[分解処理]-[分解伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[倉庫振替処理]-[倉庫内振替伝票]メニュー(『ロット管理』オプションをお 使いの場合)
- ・[在庫管理]-[倉庫振替処理]-[倉庫間振替伝票]メニュー

- ・[在庫管理]-[預り品処理]-[預り品伝票]メニュー
- ・「在庫管理]-「仮出荷処理]-「仮出荷伝票]メニュー
- ・[在庫管理]-[仮入荷処理]-[仮入荷伝票]メニュー

≪自動実行管理≫一

- 自動実行汎用データ作成で、汎用データの作成済履歴を作成パターンごとに管理する ように変更
- <『自動実行管理オプション』をお使いの場合>

[自動実行汎用データ作成]メニューの各メニューで複数の作成パターンを管理している場合 に、今までは、すべての作成パターン共通で汎用データの作成済履歴を管理していました。 今回より、作成パターンごとに汎用データの作成済履歴を管理するようになりました。

▼<u>例</u>

作成パターンが「社内確認用」「他のアプリケーションとの連動用」と用途の異なる作成パ ターンがある場合です。

今までは、「社内確認用」で汎用データを作成したデータは、「他のアプリケーションとの 連動用」でも作成済みのデータとなっていました。

今回より、作成パターンごとに作成済履歴を管理するため、「社内確認用」で汎用データを 作成したデータは、「他のアプリケーションとの連動用」では未作成のデータとなります。

≪ 関連メニュー ≫

- ・[自動実行管理]-[条件設定]-[自動実行汎用データ作成]-[マスターデータ作成]-[自動実行 商品データ作成]メニュー
- ・[自動実行管理]-[条件設定]-[自動実行汎用データ作成]-[マスターデータ作成]-[自動実行 得意先データ作成]メニュー
- ・[自動実行管理]-[条件設定]-[自動実行汎用データ作成]-[マスターデータ作成]-[自動実行 仕入先データ作成]メニュー
- ・[自動実行管理]-[条件設定]-[自動実行汎用データ作成]-[販売データ作成]-[自動実行受注 伝票データ作成]メニュー
- ・[自動実行管理]-[条件設定]-[自動実行汎用データ作成]-[販売データ作成]-[自動実行売上 伝票データ作成]メニュー
- ・[自動実行管理]-[条件設定]-[自動実行汎用データ作成]-[販売データ作成]-[自動実行入金 伝票データ作成]メニュー
- ・[自動実行管理]-[条件設定]-[自動実行汎用データ作成]-[仕入データ作成]-[自動実行発注 伝票データ作成]メニュー
- ・[自動実行管理]-[条件設定]-[自動実行汎用データ作成]-[仕入データ作成]-[自動実行仕入 伝票データ作成]メニュー
- ・[自動実行管理]-[条件設定]-[自動実行汎用データ作成]-[仕入データ作成]-[自動実行支払 伝票データ作成]メニュー